



HP Designjet T120 および T520 ePrinter シリーズ

ユーザー ガイド

法律に関する注記

ここに記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

HP 製品およびサービスの保証は、該当する製品およびサービスに付属する明示された保証書の記載内容に限られるものとします。本書中のいかなる記載も、付加的な保証を構成するものとして解釈されないものとします。弊社は、本書に含まれる技術上または編集上の誤りおよび欠落について、一切責任を負うものではありません。



高速 USB 対応



IPv6 対応



Wi-Fi certified

商標

Adobe®、Acrobat®, および Adobe Photoshop® は Adobe Systems Incorporated の商標です。

Corel®は、Corel Corporation または Corel Corporation Limited の商標および登録商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国における商標です。

Microsoft®および Windows®は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

目次

1	はじめに	1
	安全に関する注意事項	2
	HP スタートアップ キット	2
	このガイドの使用方法	2
	プリンタモデル	4
	プリンタの主な機能	4
	プリンタの主なコンポーネント	6
	フロントパネル	8
	プリンタ ソフトウェア	10
	Web サービス	11
	プリンタをオン/オフにする	11
	プリンタの印刷メニュー	12
2	プリンタの接続	14
	使用する接続方法を選択する	15
	ネットワークにプリンタを接続する	15
	ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Windows)	16
	USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する (Windows)	17
	プリンタ ソフトウェアをアンインストールする (Windows)	18
	ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Mac OS X)	18
	USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する (Mac OS X)	20
	プリンタ ソフトウェアをアンインストールする (Mac OS X)	22
3	プリンタを設定する	23
	はじめに	24
	自動ファームウェアのアップデート	24
	電子メール通知をオン/オフにする	24
	アラートをオン/オフにする	24
	内蔵 Web サーバへのアクセス制御	26
	Windows ドライバの環境設定を設定する	26
	Web サービスのセットアップ	26

4 プリンタのカスタマイズ	27
フロントパネルの表示の言語を変更する	28
内蔵 Web サーバにアクセスする	28
内蔵 Web サーバの言語を変更する	28
HP Utility へのアクセス	29
HP Utility の言語を変更する	29
スリープ モード設定を変更する	29
自動オフ設定を変更する	29
フロントパネルの表示の明るさを変更する	30
ネットワーク設定を構成する	30
ePrinter セキュリティを管理する	32
プリンタの電子メール アドレスを変更する	32
5 用紙の取り扱い	33
用紙の取り付けに関する一般的なヒント	34
ロール紙をスピンドルに取り付ける	35
ロール紙をプリンタに取り付ける	36
ロール紙を取り外す	38
カット紙を取り付ける	38
カット紙を取り外す	40
マルチシート トレイを使用する	40
用紙に関する情報を表示する	41
用紙を保守する	42
乾燥時間を変更する	42
自動カッターのオン/オフを切り替える	42
切断ありまたは切断なしの用紙送り	43
6 印刷	44
プリンタ ドライバを使用したコンピュータからの印刷	45
詳細印刷設定	45
カラーマネジメント	50
7 Web に接続されている印刷	53
HP Designjet ePrint & Share を使ってリモートで印刷	53
電子メールから印刷する	54
スマートフォンまたはタブレットから印刷する	54
HP Designjet ePrint & Share Web サイトから表示および印刷する	56
プリンタのフロントパネルを使用して HP Designjet ePrint & Share から印刷する	57
他のコンテンツ リポジトリから表示および印刷する	58
オンライン印刷履歴を作成する	58
オンライン印刷履歴でファイルを共有する	58

HP Designjet ePrint & Share のセキュリティ	58
8 実際の印刷の例	60
Adobe Acrobat からの印刷	61
Autodesk AutoCAD からの印刷	64
Adobe Photoshop からの印刷	68
Microsoft Office からの印刷および拡大縮小	70
9 インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い	77
インクカートリッジについて	78
匿名の使用状況に関する情報の格納	78
インクカートリッジのステータスの確認	78
インク カートリッジを交換する	79
プリントヘッドについて	80
10 プリンタを保守する	81
プリンタ ステータスを確認する	82
プリンタの取り扱い	82
プリンタの外部をクリーニングする	82
印刷品質レポート	82
プリント ヘッドをクリーニングする	83
プリントヘッドの軸合わせ	84
プリントヘッドを交換する	85
エンコーダ ストリップのクリーニング	89
用紙送りのキャリブレーションを行う	90
プリンタを移動または保管する	90
ファームウェアについて	91
ソフトウェア アップデート	91
プリンタ保守キット	92
11 アクセサリ	93
サプライ品およびアクセサリ	94
アクセサリ	97
12 用紙に関するトラブルシューティング	98
用紙が正しく取り付けられない	99
用紙の種類がドライバに含まれていない	101
プリンタが間違った用紙の種類に印刷した	102
用紙の不一致	103
ロール紙が詰まっている	103
マルチシート トレイが詰まっている	105

帯が排紙トレイに残り、紙詰まりが発生する	106
プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される	107
印刷物が用紙スタッカにきちんと排出されない	107
印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる	107
印刷が完了すると用紙がカットされる	107
カッターで正しくカットされない	107
ロール紙がスピンドルでたるむ	108
13 印刷品質に関するトラブルシューティング	109
印刷に関する一般的なヒント	110
イメージに横線 (バンディング) が見られる	110
描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない	111
線画が段状またはギザギザに表示される	111
線画が二重または間違った色で印刷される	112
線が不連続になる	112
線がぼやけている	113
線の長さが不正確	114
イメージ全体がぼやけているかざらついている	114
用紙が平らになっていない	115
印刷が擦り切れる、または傷がつく	115
用紙にインクが残る	115
印刷部に触れると黒インクが擦れる	116
オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない	117
オブジェクトの端が予期したよりも暗い	117
異なる色の縦線が印刷される	117
印刷物に白色の点がある	117
色が正確に再現されない	118
カラーの色あせ	118
イメージが不完全 (下部の一部が印刷されない)	118
イメージの一部が印刷されない	119
一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない	120
PDF ファイルの一部やオブジェクトが印刷されない	120
問題が解決されない場合	120
14 インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング	121
インクカートリッジを取り付けられない	122
インクカートリッジのステータス メッセージ	122
プリントヘッドを取り付けられない	122
15 データ通信に関するトラブルシューティング	123
コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある	124

有線ネットワークの問題	125
ワイヤレス ネットワークの問題	126
Web サービスの問題	130
ネットワーク設定ページ	130
16 一般的なプリンタに関するトラブルシューティング	132
プリンタが起動しない	133
プリンタで印刷ができない	133
プリンタの印刷が遅い	133
フロントパネルがフリーズする	134
内蔵 Web サーバにアクセスできない	134
アラート	134
17 フロントパネル エラー メッセージ	136
18 HP カスタマー・ケア	139
はじめに	140
HP プロフェッショナル サービス	140
HP Proactive Support	141
Customer Self Repair	142
HP サポートへのお問い合わせ	142
19 プリンタ仕様	144
プリンタ機能の仕様	145
物理的仕様	146
メモリの仕様	147
電源の仕様	147
エコロジーに関する仕様	147
動作環境の仕様	147
動作音に関する仕様	148
用語集	149
索引	152

1 はじめに

- [安全に関する注意事項](#)
- [HP スタートアップ キット](#)
- [このガイドの使用方法](#)
- [プリンタモデル](#)
- [プリンタの主な機能](#)
- [プリンタの主なコンポーネント](#)
- [フロントパネル](#)
- [プリンタ ソフトウェア](#)
- [Web サービス](#)
- [プリンタをオン/オフにする](#)
- [プリンタの印刷メニュー](#)

安全に関する注意事項

次の注意事項に従うことにより、プリンタを適切に使用してプリンタの故障を防ぐことができます。常にこれらの注意事項に従ってください。

- ラベルに示された電源電圧を使用してください。プリンタの電源コンセントに複数のデバイスを接続して、過負荷をかけないようにしてください。
- プリンタを分解または修理しないでください。サービスについては、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせください ([142 ページの「HP サポートへのお問い合わせ」](#)を参照)。
- プリンタ付属の HP が提供する電源コード以外は使用しないでください。電源コードの破損、切断、修理は避けてください。破損した電源コードは、発火や感電の原因となる可能性があります。破損した電源コードは HP 純正の電源コードと交換してください。
- 金属または液体 (HP クリーニング キットで使用するものを除く) がプリンタの内部部品に触れないようにしてください。発火、感電、またはその他の重大な事故の原因となる可能性があります。
- 次のいずれかの場合には、プリンタの電源をオフにして、電源コンセントから電源コードを抜いてください。
 - プリンタ内部に手を入れる場合
 - プリンタから煙が出たり、異様な臭いがする場合
 - プリンタが通常の動作中には発生しない異常なノイズが発生する場合
 - 金属や液体 (クリーニングおよび保守手順の一部ではなく) がプリンタの内部部品に触れた場合
 - 雷雨時
 - 停電時

HP スタートアップ キット

HP スタートアップ キットは、プリンタに同梱されている DVD です。プリンタのソフトウェアとマニュアルが含まれています。

このガイドの使用方法

このガイドは、HP サポート センターからダウンロードできます ([140 ページの「HP サポートセンター」](#)を参照)。

はじめに

この章では、本プリンタを初めて使用するユーザのために、本プリンタおよびマニュアルについて簡単に説明します。

使用方法と保守

これらの章では、通常のプリンタ操作手順を説明します。以下の項目が含まれます。

- [14 ページの「プリンタの接続」](#)
- [23 ページの「プリンタを設定する」](#)
- [27 ページの「プリンタのカスタマイズ」](#)
- [33 ページの「用紙の取り扱い」](#)
- [44 ページの「印刷」](#)
- [53 ページの「Web に接続されている印刷」](#)
- [60 ページの「実際の印刷の例」](#)
- [77 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」](#)
- [81 ページの「プリンタを保守する」](#)

トラブルシューティング

これらの章では、印刷中に発生する可能性のある問題の解決策を説明しています。以下の項目が含まれます。

- [98 ページの「用紙に関するトラブルシューティング」](#)
- [109 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)
- [121 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング」](#)
- [123 ページの「データ通信に関するトラブルシューティング」](#)
- [132 ページの「一般的なプリンタに関するトラブルシューティング」](#)
- [136 ページの「フロントパネル エラー メッセージ」](#)

アクセサリ、サポート、および仕様

[93 ページの「アクセサリ」](#)、[139 ページの「HP カスタマー・ケア」](#)、および[144 ページの「プリンタ仕様」](#)の各章では、カスタマー・ケア、プリンタの仕様、および各種用紙、インク サプライ品、アクセサリの製品番号などに関する参考情報を参照できます。

用語集

[149 ページの用語集](#)には、このマニュアルで使用する印刷および HP 用語の定義が記載されています。

索引

目次の他に、索引を使用してトピックをすぐに見つけることができます。

警告および注意

このマニュアルでは、プリンタを適切に使用して破損を防ぐために、次の記号が使用されています。これらの記号の付いた手順に従ってください。

警告！ この記号の付いたガイドラインに従わない場合、重大な人身事故または死亡につながる恐れがあります。

注意： この記号の付いたガイドラインに従わない場合、人身事故またはプリンタの破損につながる恐れがあります。

プリンタモデル

このガイドでは、次のプリンタ モデルについて説明しています。通常は、それらのモデルを略して短縮名称で呼びます。

正式名称	短縮名称
HP Designjet T120 24 インチ ePrinter	T120
HP Designjet T520 24 インチ ePrinter	T520-24
HP Designjet T520 36 インチ ePrinter	T520-36

プリンタの主な機能

このプリンタは、最大幅 610mm または 914mm の用紙に高品質のイメージを印刷するために設計されたカラー インクジェット プリンタです。主な機能を以下に示します。

- 最大 2400×1200dpi (T520) または 1200×1200dpi (T120) の解像度で印刷 ([高品質] 印刷品質オプション、[高精細] オプションおよびフォト用紙を使用した場合)
- 内蔵 Web サーバまたは HP Utility を使用して、フロントパネルまたはリモート コンピュータからプリンタを管理可能

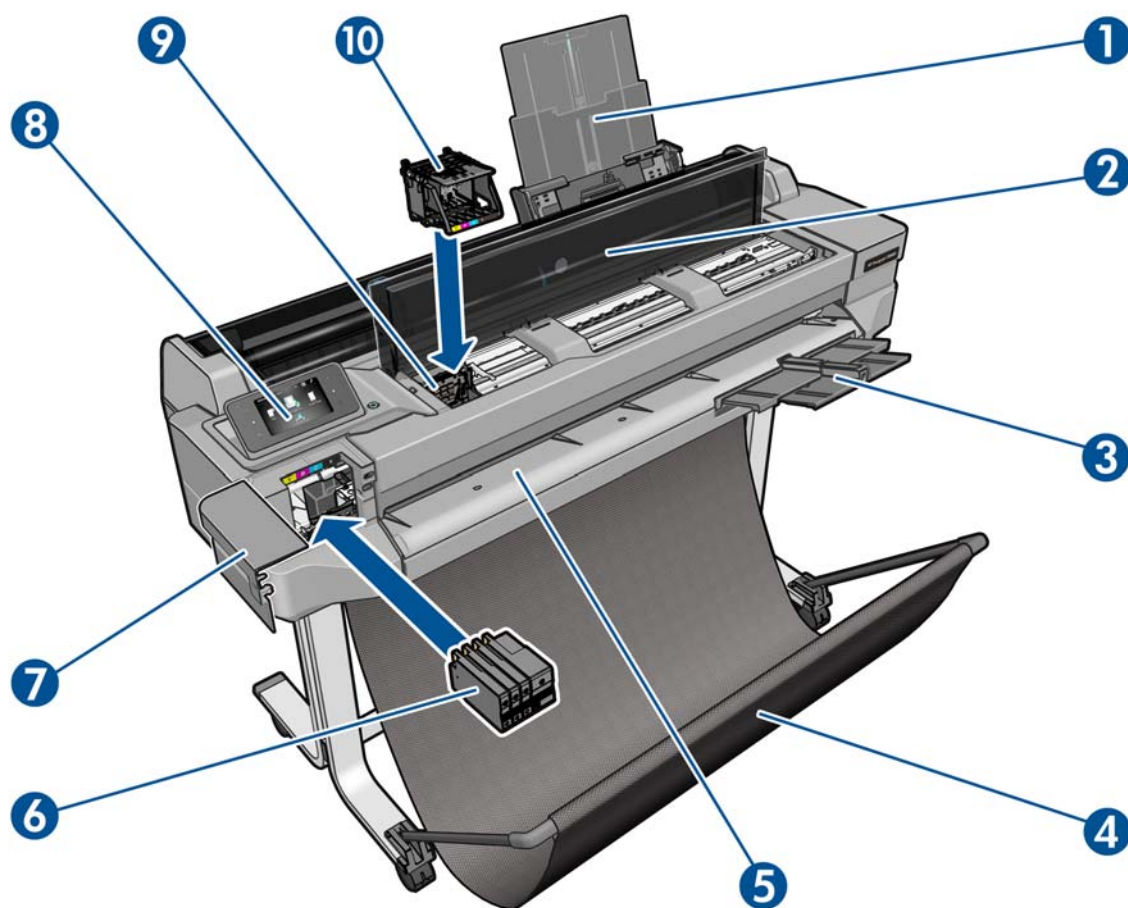
 **注記：** このマニュアル全体を通して、「HP Utility」とは、Mac OS X 用 HP Utility および Windows 用 HP Designjet Utility を指します。

- 直観的なグラフィカル ユーザ インタフェースを備えた、カラーのタッチセンサー式フロントパネル
- USB、イーサネット、または Wi-Fi 接続をサポート
- 自動ファームウェア アップグレード、HP Designjet ePrint & Share、HP ePrint などの Web 接続機能
- マルチシート トレイを使用してロール紙およびカット紙を処理
- カラー エミュレーション ([51 ページの「プリンタのエミュレーション」](#)を参照)
- 節約して印刷するためのエコノモード
- インクと用紙の使用状況を、内蔵 Web サーバから確認可能 ([28 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照)

- サプライ品情報、トラブルシューティング、およびファームウェア アップデートを、HP Utility から入手可能 ([29 ページの「HP Utility へのアクセス」](#)を参照)
- オンラインの HP サポート センターへのアクセス ([140 ページの「HP サポートセンター」](#)を参照)

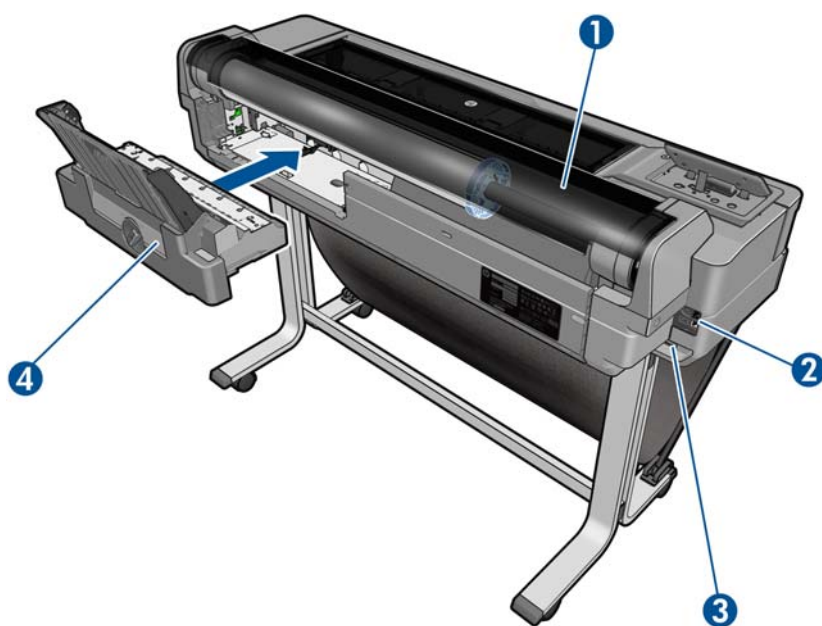
プリンタの主なコンポーネント

前面図 (T520)



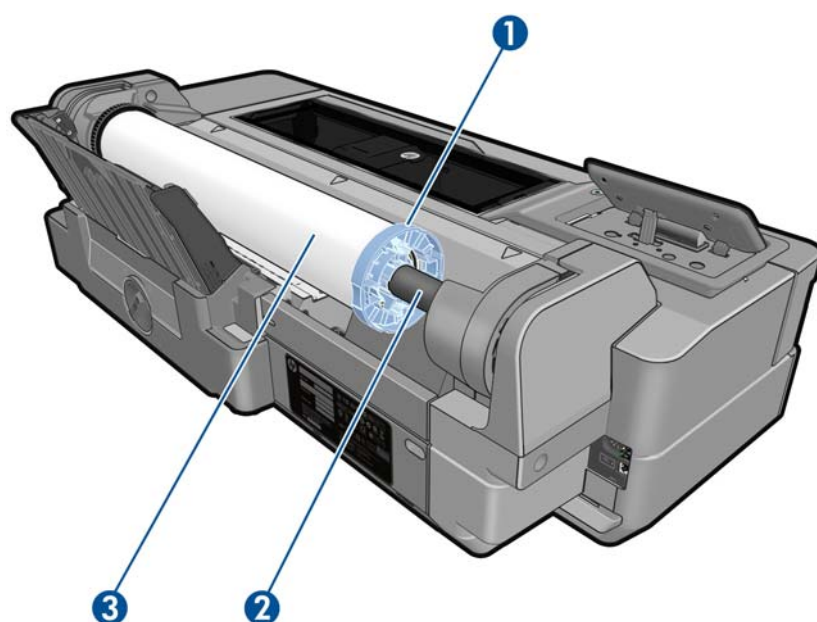
1. 延長マルチシート トレイ
2. 上部カバー
3. 延長排紙トレイ
4. 用紙スタッカ
5. 出力プラテン
6. インクカートリッジ
7. インク カートリッジ カバー
8. フロントパネル
9. プリントヘッド キャリッジ
10. プリントヘッド

背面図 (T520)



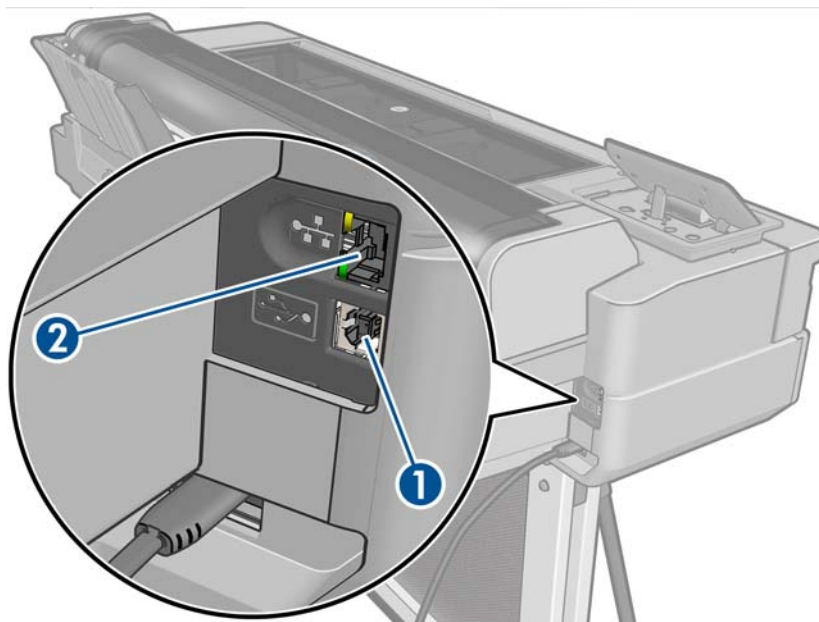
1. ロール紙カバー
2. 通信ポート
3. 電源ソケット
4. マルチシート トレイ

背面図 (T120)



1. 青いストッパ
2. スピンドル
3. ロール紙

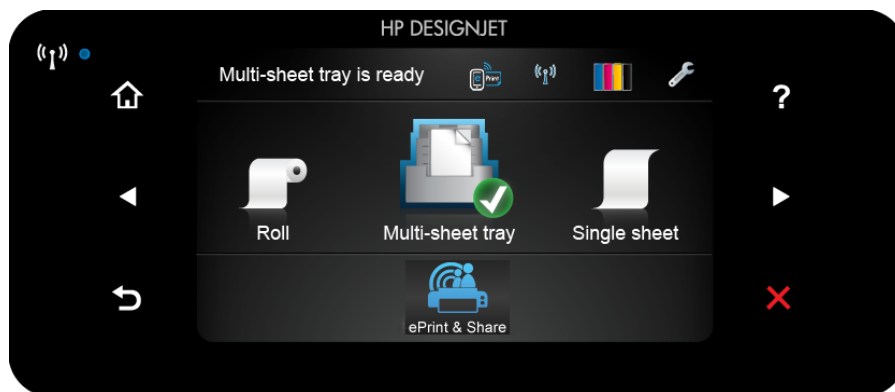
通信ポート



1. 高速 USB デバイス ポート (コンピュータ接続用)
2. ファスト イーサネット ポート (ネットワーク接続用)

フロントパネル

フロントパネルは、グラフィカル ユーザ インタフェースを備えた、タッチセンサー式画面です。プリンタ前面の左側にあります。ここでは、プリンタを完全に管理することができます。フロントパネルから、印刷、プリンタに関する情報の表示、プリンタ設定の変更、キャリブレーションおよびテストの実行などを行えます。必要に応じて、フロントパネルにアラート (警告やエラー メッセージ) も表示されます。



フロントパネルには、動的な情報およびアイコンを表示するための大きな中央領域があります。左側および右側にある 6 つの固定アイコンをそれぞれ別々に表示できます。通常は、同時にすべては表示されません。

フロントパネルの右側は電源キーになっており、プリンタのオン/オフを切り替えることができます。プリンタの電源がオンの場合、ボタンが点灯します。プリンタの電源のオンとオフが切り替わる間は、ボタンが点滅します。

左右の固定アイコン

-  には、ワイヤレス接続のステータスが表示されます。青色のランプが点灯している場合は、ワイヤレス接続がアクティブです。
-  を押すと、ホーム画面に戻ります。
-  を押すと、現在の画面に関するヘルプが表示されます。
-  を押すと、前の項目に移動します。
-  を押すと、次の項目に移動します。
-  を押すと、前の画面に戻ります。
-  を押すと、現在のプロセスをキャンセルします。

ホーム画面の動的なアイコン

以下の項目は、ホーム画面にのみ表示されます。

- ホーム画面の左上に、給紙トレイがアクティブであることを示すメッセージが表示されます。
-  を押して、Web サービスのステータスとプリンタの電話メール アドレスを表示します。
- 接続ステータス情報を表示してネットワーク設定を実行するには、 を押します。ネットワーク ケーブルが接続されている場合、代わりに  が表示されます。

 **注記：** ワイヤレス ネットワーク接続と有線ネットワーク接続を同時に使用することはできません。

- インク情報を表示するには、 を押します。
- プリンタ設定を変更するには、 を押します。
- ロール紙の取り付け、取り外し、およびオプション変更を行うには、 を押します。
- マルチシート トレイのオプションを変更したり、アクティブにするには、 を押します。
- カット紙の取り付け、取り外し、およびオプション変更を行うには、 を押します。
- HP Designjet ePrint & Share にアクセスするには、 を押します。

 **注記：** アクティブな給紙トレイには、少し大きいアイコンに緑色の円で囲まれた白いチェックマークが付いています。  を押します。

プリンタがしばらくの間アイドル状態のままの場合、スリープ モードに移行して、フロントパネルの画面がオフに切り替わります。スリープ モードまでの経過時間を変更するには、 を押し、[プリンタ基本設定] - [スリープ] を押します。5～240 分に設定できます。

外的操作が行われると、プリンタはスリープ モードから起動して、フロントパネルの表示がオンに切り替わります。

フロントパネルの特定の使用方法についての詳細は、このガイドで順を追って説明します。

プリンタ ソフトウェア

このプリンタには、以下のソフトウェアが付属しています。

- HP-GL/2 および HP RTL ドライバ (Windows 用) (T520 のみ)
- PCL3GUI ラスタ ドライバ (Windows 用) (T120 のみ)
- Mac OS X 用 PCL3GUI ラスタ ドライバ
- HP Designjet Preview
- 内蔵 Web サーバでは、以下の操作を実行できます。
 - リモート コンピュータからプリンタの管理
 - インクカートリッジ、プリントヘッド、および用紙のステータスの表示
 - HP サポート センターへのアクセス ([140 ページの「HP サポートセンター」](#)を参照)
 - プリンタのファームウェアのアップデート ([91 ページの「ファームウェアについて」](#)を参照)
 - 軸合わせおよびトラブルシューティングの実行
 - さまざまなプリンタ設定の変更
 - 電子メール通知の管理

[28 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照してください。

- HP Utility では、以下の操作を実行できます。
 - リモート コンピュータからプリンタの管理
 - インクカートリッジ、プリントヘッド、および用紙のステータスの表示
 - HP サポート センターへのアクセス ([140 ページの「HP サポートセンター」](#)を参照)
 - プリンタのファームウェアのアップデート ([91 ページの「ファームウェアについて」](#)を参照)
 - 内蔵 Web サーバの開始

[29 ページの「HP Utility へのアクセス」](#)を参照してください。



注記： 新しいバージョンのすべてのプリンタ ソフトウェアは、随時サポートされる予定です。場合によっては、プリンタを受け取った時点で、以降のバージョンの一部のプリンタ ソフトウェアを HP の Web サイトから入手できる場合があります。

Web サービス

プリンタは、インターネットと Web に接続するとさまざまなメリットがあります。

- 自動ファームウェア アップデート ([91 ページの「ファームウェアについて」](#)を参照)
- ほとんどすべての場所から HP ePrinter で印刷
- スマートフォンやタブレット コンピュータを含むほとんどすべてのデバイスから HP ePrinter で印刷

これらのメリットを活用するには、プリンタがインターネットに接続されている必要があります。

最新情報については、<http://www.hp.com/go/designjetepinters> を参照してください。

HP Designjet ePrint & Share

HP Designjet ePrint & Share を使用すると、会議室、現場、または自宅からでも印刷することができます。この無料の Web サービスにより、タブレット、スマートフォン、ラップトップ、またはプリンタのタッチスクリーンを使用して大判ドキュメントに簡単にアクセスして印刷することができます。

事実上どこからでも印刷

タブレット、スマートフォン、ラップトップ、またはプリンタのタッチスクリーンを使用して印刷し、必要なときに必要な場所で印刷します。

- プロットして AutoCAD® WS からシームレスに印刷します。
- HP Designjet ePrinter に電子メールでファイルを送信して印刷します。

ファイルをオンラインでクラウドに保存

HP Designjet ePrint & Share を使用して印刷するたびに、ファイルにコピーが HP Designjet ePrint & Share アカウントに保存されるため、再印刷の際にファイルを簡単に見つけることができます。

- オンライン印刷履歴を使用して、クラウドに保存されたファイルにアクセスします。
- 信頼できる HP のセキュリティ機能によって、プロジェクトを保護することができます。

簡単なコラボレート

ファイルが HP Designjet ePrint & Share アカウントと FTP サイトのどちらに保存されているかに関係なく、HP Designjet ePrint & Share ではファイルを簡単に表示、共有、および印刷できます。

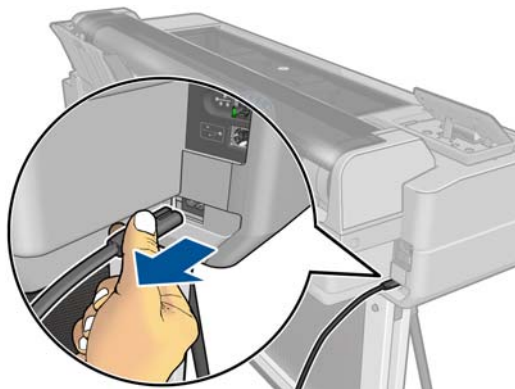
- 自動的に生成されたハイパーリンクを使用してファイルを共有します。
- すべての FTP サイトに 1 か所からアクセスします。

プリンタをオン/オフにする

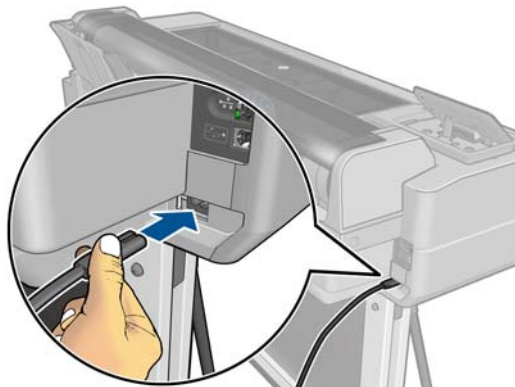
プリンタの電源のオン/オフを切り替える場合、通常はフロントパネルの電源ボタンを使用することをお勧めします。



ただし、プリンタを長期間保管する場合、または電源ボタンが動作していないように思われる場合は、電源コードを抜くことをお勧めします。



電源をオンに戻すには、電源コードを差し込みます。



プリンタの電源を入れ直すと、初期化、およびプリントヘッドのチェックと準備に約 3 分かかります。プリントヘッドの準備には、約 1 分 15 秒かかります。

 **注記：** 一定時間 (デフォルトの時間は Energy Star によって指定される) 使用しない場合、プリンタはスリープ モードに移行して電力を節約します。ただし、プリンタのフロントパネルの表示で何らかの操作を行ったり、新しい印刷ジョブを送信したりすると直ちにアクティブ モードに戻り、印刷を再開することができます。スリープ モード時間を変更するには、[29 ページの「スリープ モード設定を変更する」](#)を参照してください。

プリンタの印刷メニュー

印刷メニューには、プリンタに関するさまざまな情報が表示されます。フロントパネルから呼び出すことができます。

印刷メニューを呼び出す前に、プリンタと用紙の印刷準備ができていることを確認してください。幅が A4 縦置き (210mm) 以上の用紙を使用してください。それより小さい用紙では、イメージの一部が印刷されないことがあります。

印刷メニューを印刷するには、 を押し、[内部印刷] までスクロールしてそれを押し、必要な印刷メニューを選択します。次の印刷メニューを使用できます。

- デモ印刷: プリンタの機能の一部を表示します。
 - 描画デモ印刷
 - レンダリング デモ印刷
 - GIS マップ印刷
- ユーザ情報の印刷
 - プリンタ ステータス レポートの印刷
 - 印刷品質レポートの印刷
 - ネットワーク レポートの印刷

2 プリンタの接続

- [使用する接続方法を選択する](#)
- [ネットワークにプリンタを接続する](#)
- [ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する \(Windows\)](#)
- [USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する \(Windows\)](#)
- [プリンタ ソフトウェアをアンインストールする \(Windows\)](#)
- [ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する \(Mac OS X\)](#)
- [USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する \(Mac OS X\)](#)
- [プリンタ ソフトウェアをアンインストールする \(Mac OS X\)](#)

使用する接続方法を選択する

プリンタを接続するには、以下の方法を使用できます。

接続の種類	速度	ケーブルの長さ	その他
ワイヤレス	中速：状況（ルータまでの距離、干渉、ワイヤレス クライアント数、ネットワーク トポロジなど）によって速度は異なります。	未定義	長距離にわたって干渉を受けやすい。追加機材（ワイヤレス アクセス ポイントまたはワイヤレス ルータ）要
ファストイーサネット	高速。ネットワーク トラフィックによって速度は異なります。	長：100m	追加機材（スイッチ）要
高速 USB	きわめて高速	短：3m	接続の安定性を高くするには、認定済み高速 USB ケーブルが必要です。

 **注記：** ネットワーク接続速度は、ネットワーク上のすべてのコンポーネントに左右されます。これには、ネットワーク インタフェース カード、ルータ、スイッチ、ケーブルなどがあります。コンポーネントのいずれかが高速で処理を行えない場合、接続速度は遅くなります。また、ネットワーク上の他のデバイスから送信される総トラフィック量も、接続速度に影響を与えます。

ネットワークにプリンタを接続する

プリンタは、ほとんどのネットワークに対して自動的に設定でき、同一ネットワークのすべてのコンピュータに同一の方法で設定できます。ネットワークに初めて接続する場合は、この処理に数分かかる場合があります。

プリンタに動作しているネットワーク設定がある場合は、フロントパネルからネットワーク アドレスを確認できます。 または  を押します。

ワイヤレス ネットワークに接続するための最も簡単な方法は、フロントパネルで  を押し、**[接続性]** - **[ワイヤレス設定ウィザード]** を押します。

ネットワーク デバイスが、DHCP サービスから IP アドレスを受け取るにより自動的に設定される場合、この IP アドレスは、デバイスの電源をオフにしてから次回電源をオンにするまでに変更されている場合があります。その場合、ドライバ ポート設定が元の IP アドレスで設定される場合にデバイスが「オフライン」と表示されることがあります。これを回避するには、少なくとも、

- DHCP サーバ デバイスのリース時間を増やす。
- DHCP によって変更されないようにプリンタの固定 IP アドレスを設定する ([124 ページの「コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある」](#)を参照)。
- 数値の IP アドレスではなく、ホスト名を参照するようにプリンタとドライバを設定する ([124 ページの「コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある」](#) を参照)。

インターネット設定、および Web サービスを有効にするためにクラウドに接続して登録する方法の詳細については、[セットアップ手順](#)を参照してください。

ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Windows)

以下の指示は、プリンタ ドライバを使用して、ソフトウェア アプリケーションから印刷する場合に適用されます。別の印刷方法については、[44 ページの「印刷」](#)を参照してください。

手順を実行する前に、以下を確認してください。

- プリンタがセットアップされ、電源が入っている。
- イーサネット スイッチまたはルータの電源が入っていて、正常に機能している。
- プリンタとコンピュータがネットワークに接続されている ([15 ページの「ネットワークにプリンタを接続する」](#)を参照)。プリンタはイーサネットまたは Wi-Fi に接続することができます。

上記を確認したら、プリンタ ソフトウェアをインストールしてプリンタに接続できます。

プリンタ ソフトウェアのインストール

1. フロントパネルに表示されるプリンタの IP アドレスをメモしておいてください ([28 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照)。
2. コンピュータに HP スタートアップ キット DVD を挿入します。DVD が自動的に起動しない場合は、DVD のルート フォルダ内の **setup.exe** を実行します。
3. [ソフトウェア インストール] ボタンに移動して、それを押します。
4. [ソフトウェアのインストール] ボタンを押し、表示されたネットワーク プリンタの一覧からプリンタを選択します (必要に応じて IP アドレスで識別します)。

コンピュータがネットワーク上でプリンタを検出できない場合は、[プリンタが見つかりません] ウィンドウが表示されます。このウィンドウでは、プリンタの検出を再試行できます。ファイアウォールが有効になっている場合、プリンタを検出するために、ファイアウォールを一時的に無効にする必要があることがあります。プリンタのホスト名、IP アドレス、または MAC アドレスによってプリンタを検出するオプションもあります。

プリンタがコンピュータと同じサブネットにない場合には、プリンタの IP アドレスを指定することが唯一の方法であることがあります。

5. 画面の指示に従って、プリンタ ドライバと他の HP ソフトウェア (HP Utility、HP Designjet Preview、HP Designjet ePrint & Share への接続など) をインストールします。

HP Designjet ePrint & Share を使用すると、印刷するたびにドキュメントのコピーがクラウドの安全な場所に作成され、プライベートなオンライン印刷履歴として保存されます。これは、どこからでもドキュメントを再印刷できることを意味します。HP Designjet ePrint & Share を使用するには、パスワードで保護されたアカウントを作成してドキュメントを保護する必要があります。

プリンタで Web サービスを有効にしている場合、電子メールによりプリンタで印刷することができます。Web サービス メニューでプリンタの電子メール アドレスを確認し、印刷するファイルを添付ファイルとしてその電子メール アドレスに送信するだけです。

USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する (Windows)

ネットワークを介さずにプリンタを直接コンピュータに接続するには、プリンタの内蔵高速 USB デバイス ポートを使用します。USB 接続はネットワーク接続より高速である場合がありますが、留意すべき以下の欠点があります。

- ケーブルの長さに制限がある。
- プリンタを共有するのがより困難である。
- Web サービスを使用できない。
- 自動ファームウェア アップデートを使用できない。

 **注記：** 認定されていない USB ケーブルを使用すると、接続の問題が発生する原因になります。このプリンタには、USB 開発者のためのフォーラム (<http://www.usb.org/>) によって認定されたケーブル以外は使用しないでください。

プリンタ ソフトウェアのインストール

以下の指示は、プリンタ ドライバを使用して、ソフトウェア アプリケーションから印刷する場合に適用されます。別の印刷方法については、[44 ページの「印刷」](#)を参照してください。

1. この時点ではまだコンピュータをプリンタに接続しないでください。最初に、以下の手順に従いプリンタ ソフトウェアをインストールする必要があります。
2. DVD ドライブに HP スタートアップ キット DVD を挿入します。DVD が自動的に起動しない場合は、DVD のルート フォルダ内の **setup.exe** を実行します。
3. [ソフトウェア インストール] ボタンに移動して、それを押します。
4. [ソフトウェアのインストール] ボタンを押します。
5. 場合によっては、ネットワークでプリンタを検索するためにインストーラがファイアウォール経由で通信する必要があることを警告するメッセージが表示されることがあります。これを行う必要がないときは、[ネットワーク検索せずにインストールを続行する] ボックスをオンにできます。
6. ネットワーク プリンタの一覧が表示された場合、[プリンタ検索のヘルプ] (ネットワークおよびパラレル接続のプリンタを含む) を選択します。
7. [USB ケーブル] を選択します。

 **注記：** ただし、後でプリンタを接続してインストールを完了することもできます。その場合、[セットアップ ウィザードの完了後にプリンタを接続します] チェック ボックスをオンにしてください。

8. コンピュータをプリンタに接続するように指示するメッセージが表示されたら、認定された USB ケーブルを接続します。プリンタの電源が入っていることを確認してください。
9. 画面の指示に従って、プリンタ ドライバと、HP Utility などの他の HP ソフトウェアをインストールします。
10. 処理中にプリンタを接続するように求められたら、ここでプリンタを接続し、ウィザードに従ってデバイスを自動的にインストールします。

プリンタの共有に関する注意事項

USB 接続されたプリンタを共有する他のすべてのユーザは、印刷ジョブを送信することはできませんが、ステータス レポート、管理、およびトラブルシューティングに影響するプリンタからの情報を受信することはできません。

 **ヒント：** ネットワークを介してプリンタを共有する場合、プリンタをコンピュータではなくネットワークに接続することが最適な方法です。[16 ページの「ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する \(Windows\)」](#)を参照してください。

プリンタ ソフトウェアをアンインストールする (Windows)

1. DVD ドライブに HP スタートアップ キット DVD を挿入します。DVD が自動的に起動しない場合は、DVD のルート フォルダ内の **setup.exe** を実行します。
2. [ソフトウェア インストール] ボタンに移動して、それを押します。
3. [ソフトウェアのインストール] ボタンを押し、画面の指示に従ってプリンタ ソフトウェアをアンインストールします。

ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Mac OS X)

Mac OS X 環境でプリンタをネットワークに接続する場合、以下の方法を使用できます。

- Bonjour
- TCP/IP

以下の指示は、プリンタ ドライバを使用して、ソフトウェア アプリケーションから印刷する場合に適用されます。別の印刷方法については、[44 ページの「印刷」](#)を参照してください。

手順を実行する前に、以下を確認してください。

- プリンタがセットアップされ、電源が入っている。
- イーサネット スイッチまたはルータの電源が入っていて、正常に機能している。
- プリンタとコンピュータが (有線またはワイヤレス) ネットワークに接続されている。
[15 ページの「ネットワークにプリンタを接続する」](#)を参照してください。

上記を確認したら、プリンタ ソフトウェアをインストールしてプリンタに接続できます。

Bonjour 接続

1. フロントパネルで、 または  を押します。プリンタの mDNS サービス名をメモします。
2. DVD ドライブに HP スタートアップ キット DVD を挿入します。
3. デスクトップの DVD アイコンを開きます。
4. [Mac OS X HP Designjet インストーラ] を開きます。

5. 画面の指示に従います。

6. プリンタ ドライバと他の HP ソフトウェア (HP Utility、HP Designjet Preview、HP Designjet ePrint & Share への接続など) を含む、プリンタ ソフトウェアがインストールされます。

HP Designjet ePrint & Share を使用すると、印刷するたびにドキュメントのコピーがクラウドの安全な場所に作成され、プライベートなオンライン印刷履歴として保存されます。これは、どこからでもドキュメントを再印刷できることを意味します。HP Designjet ePrint & Share を使用するには、パスワードで保護されたアカウントを作成してドキュメントを保護する必要があります。

プリンタで Web サービスを有効にしている場合、電子メールによりプリンタで印刷することができます。Web サービス メニューでプリンタの電子メール アドレスを確認し、印刷するファイルを添付ファイルとしてその電子メール アドレスに送信するだけです。

7. プリンタ ドライバがインストールされた後、HP プリンタ セットアップ アシスタントが自動的に起動し、プリンタとの接続をセットアップします。画面の指示に従います。

8. [プリンタの選択] 画面が表示されたら、[プリンタ名] 列にあるプリンタの mDNS サービス名 (手順 1 でメモした名前) を検索します。

- 正しい名前を検出した場合、必要に応じて横方向にスクロールして [接続方法] 列を表示し、それが **Bonjour** を示していることを確認します。次に、そのラインをハイライトします。それ以外の場合は、リストの下方方向への検索を続けます。
- 接続方法として **Bonjour** を持つプリンタ名を検出できない場合は、[リストにないプリンタを使用] ボックスをオンにします。

[続行]をクリックします。

9. 画面の指示に従って続行します。[プリンタ キューが作成されました] 画面が表示されたら、[閉じる] をクリックして終了するか、ネットワークに別のプリンタを接続する場合は、[新しいキューの作成] をクリックします。

10. HP プリンタ セットアップ アシスタントが終了したら、DVD ドライブから DVD を取り出します。

プリンタ ドライバがすでにインストールされている場合、HP プリンタ セットアップ アシスタントを DVD からいつでも起動することができます。

TCP/IP 接続

1. フロントパネルを見てプリンタの URL をメモします ([28 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照)。
2. DVD ドライブに HP スタートアップ キット DVD を挿入します。
3. デスクトップの DVD アイコンを開きます。
4. [Mac OS X HP Designjet インストーラ] を開きます。
5. 画面の指示に従います。

6. プリンタ ドライバと他の HP ソフトウェア (HP Utility、HP Designjet Preview、HP Designjet ePrint & Share への接続など) を含む、プリンタ ソフトウェアがインストールされます。

HP Designjet ePrint & Share を使用すると、印刷するたびにドキュメントのコピーがクラウドの安全な場所に作成され、プライベートなオンライン印刷履歴として保存されます。これは、どこからでもドキュメントを再印刷できることを意味します。HP Designjet ePrint & Share を使用するには、パスワードで保護されたアカウントを作成してドキュメントを保護する必要があります。

プリンタで Web サービスを有効にしている場合、電子メールによりプリンタで印刷することができます。Web サービス メニューでプリンタの電子メール アドレスを確認し、印刷するファイルを添付ファイルとしてその電子メール アドレスに送信するだけです。

7. プリンタ ドライバがインストールされた後、HP プリンタ セットアップ アシスタントが自動的に起動し、プリンタとの接続をセットアップします。画面の指示に従います。
8. [プリンタの選択] 画面が表示されたら、[プリンタ名] 列にあるプリンタの URL (手順 1 でメモした) を検索します。
- 正しい名前を検出した場合、必要に応じて横方向にスクロールして [接続方法] 列を表示し、それが **IP プリント** を示していることを確認します。次に、そのラインをハイライトします。それ以外の場合は、リストの下方向への検索を続けます。
 - 接続方法として **IP プリント** を持つプリンタ名を検出できない場合は、[リストにないプリンタを使用] ボックスをオンにします。

[続行]をクリックします。

9. 画面の指示に従って続行します。[プリンタ キューが作成されました] 画面が表示されたら、[閉じる] をクリックして終了するか、ネットワークに別のプリンタを接続する場合は、[新しいキューの作成] をクリックします。
10. HP プリンタ セットアップ アシスタントが終了したら、DVD ドライブから DVD を取り出します。

プリンタ ドライバがすでにインストールされている場合、HP プリンタ セットアップ アシスタントを DVD からいつでも起動することができます。

USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する (Mac OS X)

ネットワークを介さずにプリンタを直接コンピュータに接続するには、プリンタの内蔵高速 USB デバイス ポートを使用します。USB 接続はネットワーク接続より高速である場合がありますが、留意すべき以下の欠点があります。

- ケーブルの長さに制限がある。
- プリンタを共有するのがより困難である。
- Web サービスを使用できない。
- 自動ファームウェア アップデートを使用できない。

 **注記：** 認定されていない USB ケーブルを使用すると、接続の問題が発生する原因になります。このプリンタには、USB 開発者のためのフォーラム (<http://www.usb.org/>) によって認定されたケーブル以外は使用しないでください。

プリンタ ソフトウェアのインストール

以下の指示は、プリンタ ドライバを使用して、ソフトウェア アプリケーションから印刷する場合に適用されます。別の印刷方法については、[44 ページの「印刷」](#)を参照してください。

1. プリンタの電源がオフになっているか、コンピュータに接続されていないことを確認します。
2. DVD ドライブに HP スタートアップ キット DVD を挿入します。
3. デスクトップの DVD アイコンを開きます。
4. **[Mac OS X HP Designjet インストーラ]** を開きます。
5. 画面の指示に従います。
6. プリンタ ドライバや HP Utility など、プリンタ ソフトウェアがインストールされます。
7. プリンタの電源がオンになっており、認定された USB ケーブルを使用してコンピュータに接続されていることを確認します。

 **注記：** 認定されていない USB ケーブルを使用すると、接続の問題が発生する原因になります。このプリンタには、USB 開発者のためのフォーラム (<http://www.usb.org/>) によって認定されたケーブル以外は使用しないでください。

8. 間もなく、プリンタに印刷キューが自動的に作成されます。

プリンタの共有

コンピュータがネットワークに接続されている場合に、コンピュータに直接接続されたプリンタを同じネットワーク上にある別のコンピュータで使用できます。

1. デスクトップ上の Dock メニュー バーの [システム環境設定] アイコンをダブルクリックします。
2. プリンタの共有を有効にするには、**[共有]** を開き、**[プリンタ共有]** を選択し、共有するプリンタのチェックをオンにします。
3. Mac OS X を実行しているその他のコンピュータによって表示され、ローカル ネットワークに接続された共有プリンタのリストに、お使いのプリンタが自動的に表示されます。

以下の注意事項を考慮に入れてください。

- プリンタの共有を必要とする他のすべてのユーザは、各自のコンピュータにプリンタ ソフトウェアをインストールする必要があります。
- 直接接続されたプリンタを共有する他のすべてのユーザは、印刷ジョブを送信することはできませんが、アラート、ステータス レポート、用紙の管理、管理、およびトラブルシューティングに影響するプリンタからの情報を受信することはできません。
- 別のユーザに直接接続するプリンタを共有すると、コンピュータの速度が許容できない速度まで遅くなる場合があります。

 **ヒント：** ネットワークを介してプリンタを共有する場合、プリンタをコンピュータではなくネットワークに接続することが最適な方法です。[18 ページの「ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する \(Mac OS X\)」](#)を参照してください。

プリンタ ソフトウェアをアンインストールする (Mac OS X)

1. DVD ドライブに HP スタートアップ キット DVD を挿入します。
2. デスクトップの DVD アイコンを開きます。
3. **[Mac OS X HP Designjet アンインストーラ]** を開き、画面の指示に従ってプリンタ ソフトウェアをアンインストールします。

印刷キューを削除するには、システム環境設定から、**[プリンタとファクス]** ダイアログ ボックスを選択します。プリンタ名を選択して、**[-]** ボタンをクリックします。

3 プリンタを設定する

- [はじめに](#)
- [自動ファームウェアのアップデート](#)
- [電子メール通知をオン/オフにする](#)
- [アラートをオン/オフにする](#)
- [内蔵 Web サーバへのアクセス制御](#)
- [Windows ドライバの環境設定を設定する](#)
- [Web サービスのセットアップ](#)

はじめに

この章では、プリンタの組み立てが完了し、使用可能になり次第、プリンタの管理者が制御できるさまざまなプリンタ設定について説明します。

自動ファームウェアのアップデート

プリンタはファームウェア アップデートの自動チェックを定期的に行うことができます(91 ページの「[ファームウェアについて](#)」を参照)。アップデートを行わないと、一部の Web サービスを利用できない場合があります。Web サービスの有効化プロセスには、プリンタのフロントパネルまたは内蔵 Web サーバから自動ファームウェア アップデートをオンにするオプションが含まれています。

電子メール通知をオン/オフにする

電子メール通知をプリンタから受信するには、電子メール サーバを設定しておく必要があります。内蔵 Web サーバを使用して電子メール サーバを設定するには、**[設定]** - **[電子メール サーバ]** を選択し、以下のフィールドに入力します。

- **[SMTP サーバ]**：プリンタから送信されるすべての電子メール メッセージを処理する送信メール サーバ (SMTP) の IP アドレスまたはホスト名。メール サーバが認証を必要とする場合、電子メール通知は機能しません。
- **[プリンタの電子メール アドレス]**：プリンタから送信される各電子メール メッセージには、返信用アドレスを含める必要があり、このアドレスは実際には機能しなくても、固有のアドレスである必要があります。メッセージの受信者が送信元のプリンタを識別できるようにするためです。

特定の電子メール通知をオンまたはオフにするには、内蔵 Web サーバの **[ツール]** タブから、**[通知]** を選択します。

アラートをオン/オフにする

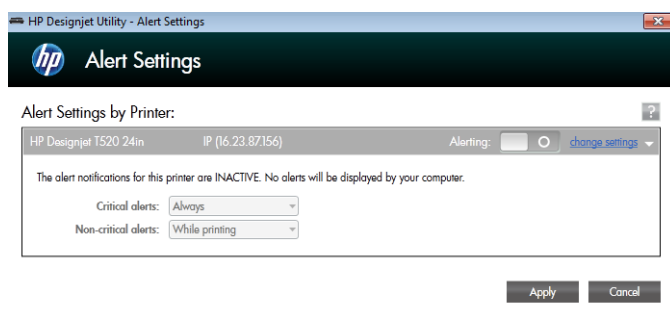
プリンタのアラートは、操作を実行することで解決できるプリンタの問題が存在したり、いずれかの印刷ジョブのステータスが変更されたときに警告します。アラートは、プリンタのフロントパネル、HP Utility、プリンタ ドライバ、および内蔵 Web サーバによって表示されます。

アラート設定は、さまざまな方法で変更して、利用可能なアラートのすべてまたは一部を表示したり、まったく表示されないようにすることができます。

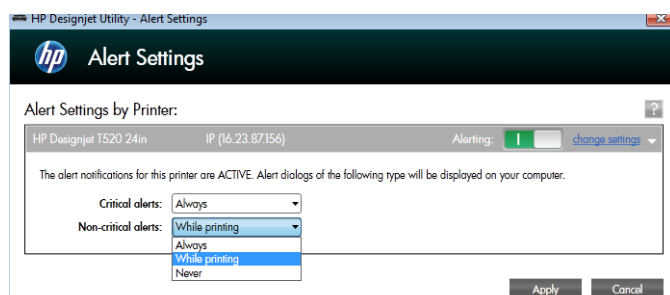
Windows でアラート設定にアクセスするには

- HP Designjet Utility の **[ツール]** メニューで、**[アラート設定]** を選択します。
- HP Designjet Utility により表示されるアラート ページで、**[アラート設定]** を選択します。
- HP Designjet Utility のシステム トレイ アイコンを右クリックし、**[アラート設定]** を選択します。

[アラート設定] ウィンドウで、アラートのスライダーを使用してアラートを完全にオフにすることができます。

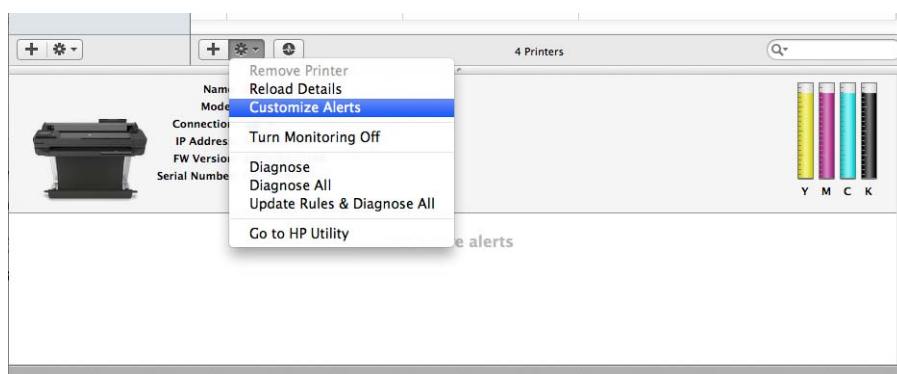


または、重要なアラート、または重要でないアラートを、いつ、どのような場合に表示するかを選択することができます。

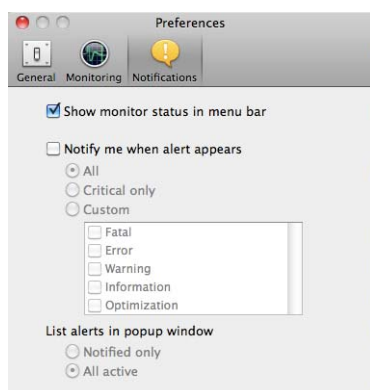


Mac OS Xでアラート設定にアクセスするには

- HP プリンタ モニタの環境設定を開いてプリンタを選択し、[アラートのカスタマイズ] を選択すると、各アラートが特定の場合に特定の間隔で表示されるように設定することができます。



HP プリンタ モニタの環境設定の [通知] タブで [モニタ ステータスをメニュー バーに表示する] ボックスをオフにすることで、アラートを完全にオフにすることができます。このボックスをオンにして [アラートが表示されたときに通知する] ボックス (以下を参照) をオフにした場合、HP プリンタ モニタにはアラートが表示されますが、Dock 画面にはポップアップ表示されません。



内蔵 Web サーバへのアクセス制御

ユーザが重要なデバイス設定を変更できないようにするために、内蔵 Web サーバにパスワードを設定し、そのパスワードのないユーザは情報タブしか表示できないようにします。設定したら、他のタブでパスワードを表示するか、またはパラメータを変更する必要があります。

Windows ドライバの環境設定を設定する

必要に応じてプリンタ ドライバでデフォルトの設定を変更できます。たとえば、カラー エミュレーションや用紙の節約に関するオプションなどです。たとえば Windows 7 でこれを行うには、コンピュータの画面で [スタート] ボタンを押し、[デバイスとプリンター] をクリックして、プリンタのアイコンを右クリックし、[印刷設定] を選択します。[印刷設定] ウィンドウで変更した設定は、デフォルト値として保存されます。

Web サービスのセットアップ

Web サービスを利用する前に、プリンタおよびコンピュータ上でいくつかのセットアップを行う必要があります。

1. プリンタがインターネットに接続されていることを確認します。
2. プリンタの初期セットアップ中に Web サービスを有効にします。ホーム画面の  を押して、フロントパネルの指示に従って後で行うこともできます。プリンタがファームウェアを更新した場合、再起動が必要になる場合があります。
3. プリンタ ソフトウェア (ドライバや操作を強化する他のソフトウェア) は、HP スタートアップキット DVD または Web からコンピュータにインストールします。DVD および Web でマニュアルおよびサポート情報を参照することもできます。
4. 求められたら HP Designjet ePrint & Share アカウントを作成します。または、後で <http://www.hp.com/go/eprintandshare> で行います。HP Designjet ePrint & Share により、すべての印刷ジョブがクラウドに保存されるため、ほとんどどこからでも (スマートフォンやタブレットコンピュータからでも) 再印刷と共有を行うことができます。
5. 電子メールで送信されるアクティビ化リンクをクリックすることで、アカウントをアクティビ化します。

 **ヒント:** メッセージが表示されない場合、迷惑メールフォルダを確認してください。

6. この手順は省略してもかまいません。プリンタ管理者の場合、HP ePrint Center (<http://www.hp.com/go/eprintcenter>) にログインし、プリンタの電子メール アドレスをカスタマイズするか、ePrinter のリモート印刷のセキュリティを管理します。

おめでとうございます。Web サービスの設定が完了しました。HP ePrint と HP Designjet ePrint & Share を使用できるようになりました。

HP ePrint Center および HP Designjet ePrint & Share の最新情報、サポート、および使用許諾条件については、それぞれの Web サイト、<http://www.hp.com/go/eprintcenter>、および <http://www.hp.com/go/eprintandshare> を参照してください。

4 プリンタのカスタマイズ

- [フロントパネルの表示の言語を変更する](#)
- [内蔵 Web サーバにアクセスする](#)
- [内蔵 Web サーバの言語を変更する](#)
- [HP Utility へのアクセス](#)
- [HP Utility の言語を変更する](#)
- [スリープ モード設定を変更する](#)
- [自動オフ設定を変更する](#)
- [フロントパネルの表示の明るさを変更する](#)
- [ネットワーク設定を構成する](#)
- [ePrinter セキュリティを管理する](#)
- [プリンタの電子メール アドレスを変更する](#)

フロントパネルの表示の言語を変更する

フロントパネルのメニューおよびメッセージの言語を変更する方法は 2 つあります。

- 現在のフロントパネルの表示言語を理解できる場合は、 を押し、[プリンタ基本設定] - [言語の選択] を押します。
- 現在表示されているフロントパネルの言語が分からない場合は、まずプリンタの電源を切ります。電源ボタンを押して、電源をオンにします。フロントパネルにアイコンが表示される場合は、、、、 を順に押します。フロントパネルにこれらのアイコンが表示できない場合は、表示すべき場所を押します ([8 ページの「フロントパネル」](#)を参照)。

どちらの方法でも、フロントパネルの表示に言語選択メニューが表示されます。希望する言語を押します。

内蔵 Web サーバにアクセスする

内蔵 Web サーバを使用すると、コンピュータで一般的に使用される Web ブラウザから、プリンタをリモート管理することができます。

内蔵 Web サーバにアクセスするためには、プリンタの接続方法が TCP/IP である必要があります。プリンタを TCP/IP (有線またはワイヤレス) で接続した場合、HP Utility を介して内蔵 Web サーバに間接的に接続することもできます。

内蔵 Web サーバは、以下のブラウザでアクセスできます。

- Internet Explorer 7 以降
- Opera 8 以降
- Mozilla Firefox 2 以降
- Safari 3 以降
- Google Chrome 3 以降

コンピュータ上で内蔵 Web サーバにアクセスするには、Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。

プリンタの IP アドレスは、フロントパネルで、 または  を押して表示できます。

この手順に従っても内蔵 Web サーバにアクセスできない場合は、[134 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスできない」](#)を参照してください。

内蔵 Web サーバの言語を変更する

内蔵 Web サーバが最初に表示するデフォルト言語は、ブラウザで選択している言語です。この言語が内蔵 Web サーバによってサポートされていない場合、内蔵 Web サーバは英語で表示されます。ただし、サポートされている言語に変更できます。

内蔵 Web サーバによってサポートされている言語は、英語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ポーランド語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、および日本語です。言語を選択するには、ウィンドウの上部右側にあるタブを使用します。

HP Utility へのアクセス

HP Utility を使用すると、USB、TCP/IP、または Wi-Fi 接続を使用してコンピュータからプリンタを管理できます。

- **Windows** では、デスクトップのショートカットから、または [スタート] - [すべてのプログラム] - [Hewlett-Packard] - [HP Designjet Utility] - [HP Designjet Utility] から、HP Utility を起動できます。これにより、HP Designjet Utility が起動し、コンピュータにインストールされた HP Designjet プリンタが表示されます。
- **Mac OS X** では、Dock のショートカットから、または [ハードディスク] - [ライブラリ] - [Printers] - [HP] - [Utilities] - [HP Utility] の順に選択して HP Utility を起動します。これにより、HP Utility が起動し、コンピュータにインストールされた HP Designjet プリンタが表示されます。

左側ウィンドウでプリンタを選択すると、右側ウィンドウに表示される内容がすべてそのプリンタ固有のものになります。

HP Utility の言語を変更する

HP Utility は次の言語に対応しています。英語、ポルトガル語、スペイン語、カタロニア語 (Windows のみ)、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、日本語。

- **Windows** では、言語は Windows のコントロールパネルで定義されている地域の言語設定に調整されます。
- **Mac OS X** では、別のアプリケーションに関しても、言語が変更されます。[システム環境設定] で [言語環境] を選択し、アプリケーションを再起動します。

スリープ モード設定を変更する

プリンタの電源をオンにしたまま一定時間使用しない場合、プリンタは電力節約のため自動的にスリープ モードへ移行します。プリンタがスリープ モードに移行するまでの待機時間を変更するには、フロントパネルで  を押し、[プリンタ基本設定] - [スリープ] を押します。必要な待ち時間を選択し、[OK] ボタンを押します。5~240 分に設定できます。デフォルトの時間は 30 分です。

自動オフ設定を変更する

プリンタの自動オフ機能を使用すると、プリンタの電源を自動的にオフにできます。たとえば、2 時間に設定すると、非アクティブ状態が 2 時間続いた後プリンタの電源がオフになります。このようにして、エネルギーを節約できます。ただし、プリンタがネットワークに接続されているときは、ネットワーク ユーザが使えなくなるのを防ぐため、自動オフ機能が自動的に無効になります。

USB 接続を使用している場合、2~12 時間以上プリンタを使用しない場合は完全にオフになるように設定できます。フロントパネルで、 を押し、[プリンタ基本設定] - [自動オフ] を押します。

フロントパネルの表示の明るさを変更する

フロントパネルの明るさを変更するには、 を押し、[プリンタ基本設定] - [ディスプレイの明度] を押して、必要な値を選択します。[OK] ボタンを押して、その値を設定します。デフォルトの明度は 50 に設定されています。

ネットワーク設定を構成する

内蔵 Web サーバ、HP Utility、またはフロントパネルからネットワーク設定を表示および設定できます。

- 内蔵 Web サーバから：[セットアップ] タブを選択し、[ネットワーク] を選択します。
- HP Utility から：HP Utility から内蔵 Web サーバにアクセスできます。
- フロントパネルで  を押し、[接続性] を押します。

使用できるオプションは次のとおりです。

- [ワイヤレスの有効化/無効化] では、ワイヤレス接続をオンまたはオフに切り替えます。
- [ワイヤレス設定ウィザード] を使用すると、ワイヤレス ネットワークに簡単に接続できます。
- [Wi-Fi Protected Setup] では、WPS (プッシュボタンまたはピン) 暗号化を使用して、ワイヤレス ネットワークとの接続をセットアップできます。
- [ネットワーク概要] には、有線またはワイヤレス ネットワークに関する情報が表示されます。
- [ワイヤレス ネットワーク テストを印刷] では、ワイヤレス接続の診断テストを実行します。
- [ネットワーク構成を印刷]
- [詳細設定]
 - [I/O タイムアウトの選択] では、接続が開かれた後で、ドライバがジョブを送信するまでプリンタが待機する時間を設定します。値の範囲は 30 分～1 時間です。
 - [リンク速度] では、ネットワーク上でのデータ送信速度を設定します。デフォルトの設定は [自動] です。
 - [IP 設定] では、IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイ、および DNS アドレスの表示や変更ができます。
 - [ホスト名] では、ホスト名を変更できます。
- [ネットワークをデフォルトに戻す]

ファイアウォール設定

ファイアウォール機能は、IPv4 および IPv6 ネットワーク両方におけるネットワーク レイヤ セキュリティを提供します。ファイアウォールにより、アクセスを許可する IP アドレスを簡単に制御できます。

 **注記：** ネットワーク レイヤにおけるファイアウォール保護のほか、本プリンタは、クライアントサーバ認証や HTTPS での Web 閲覧など、セキュリティで保護されたクライアントサーバ アプリケーションのトランスポート レイヤでのオープンな Secure Sockets Layer (SSL) 標準もサポートしています。

プリンタでファイアウォールを有効にするには、ファイアウォール ポリシーを設定し、指定された IP トラフィックに適用する必要があります。ファイアウォール ポリシー ページは、内蔵 Web サーバからアクセスし、Web ブラウザにより表示されます。ポリシーは、設定された後、内蔵 Web サーバで **【適用】** をクリックするまでアクティブにはなりません。

ファイアウォール ルールを作成して使用する

ファイアウォール ルールにより、IP トラフィックを制御できます。ファイアウォール ルールを使用して、IP アドレスおよびサービスに基づいた IP トラフィックの許可やドロップができます。

最大 10 のルールを入力し、各ルールにホスト アドレス、サービス、およびこれらのアドレスおよびサービスに対して実行する処理を指定します。

ファイアウォール ルールの作成

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **【設定】** タブをクリックし、次に **【ファイアウォール ルール】** をクリックします。
3. **【新規作成】** をクリックして画面上の指示に従います。

 **注記：** **【適用】** をクリックした後で、内蔵 Web サーバへの接続が、短時間の間、一時的に中断される場合があります。IP アドレスが変更されていない場合、内蔵 Web サーバ接続は再度有効になります。ただし、IP アドレスが変更された場合は、新しい IP アドレスを使用して内蔵 Web サーバを開いてください。

ファイアウォール ルールの優先順位の変更

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **【設定】** タブをクリックし、次に **【ファイアウォール ルールの優先順位】** をクリックします。
3. ルール優先順位リスト (10 が最高で 1 が最低) から優先順位を選択します。
4. **【適用】** をクリックします。

ファイアウォール オプションの変更

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **【設定】** タブをクリックし、次に **【ファイアウォール オプション】** をクリックします。
3. 目的のオプションを変更し、**【適用】** をクリックします。

 **注記：** **【適用】** をクリックした後で、内蔵 Web サーバへの接続が、短時間の間、一時的に中断される場合があります。IP アドレスが変更されていない場合、内蔵 Web サーバ接続は再度有効になります。ただし、IP アドレスが変更された場合は、新しい IP アドレスを使用して内蔵 Web サーバを開いてください。

ファイアウォール設定のリセット

ファイアウォール設定を工場出荷時のデフォルト設定にリセットするには、プリンタのネットワーク設定をデフォルトに戻します。

ルール、テンプレート、およびサービスに対する制限事項

ファイアウォール ルールを作成する際には、ルール、テンプレート、およびサービスに対する以下の制限事項に留意してください。

番号	制限
ルールの最大数	10 (デフォルトのルールが 1 つ)
アドレス テンプレートの最大数	12
ユーザ定義のアドレス テンプレートの最大数	5
ユーザ定義のサービス テンプレートに追加可能なサービスの最大数	40
注記： 事前定義されたすべてのサービス テンプレートは、この制限の対象にならず、プリント サーバによってサポートされるすべてのサービスを含みます。	
ポリシーに追加可能なサービスの最大数	40
注記： 指定されたルールの場合、1 つのアドレス テンプレートと 1 つのサービス テンプレートのみ追加できます。	
ポリシーのサービス テンプレートの最大数	10
ユーザ定義のカスタム サービス テンプレートの最大数	5

ネットワーク設定をリセット

管理者パスワードとネットワーク設定をリセットするには、フロントパネルで  を押し、[接続性] - [デフォルトのネットワークに戻す] を押します。

 **注記：** ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされていることを確認します。

 **注記：** プリンタのネットワーク設定をリセットすると、プリンタのファイアウォール設定もリセットされます。

ePrinter セキュリティを管理する

Web サービスを設定すると、プリンタがロック解除モードになります。ロック解除モードでは、プリンタの電子メール アドレスを知っていればだれでもファイルを送信するだけで、そのプリンタで印刷することができます。HP ではスパム フィルタリング サービスを提供していますが、そのアドレスに送信された内容がすべてプリンタで印刷されるため、プリンタの電子メール アドレスを口に出すときは注意してください。

プリンタ管理者の場合は、<http://www.hp.com/go/eprintcenter> で HP ePrint Center にアクセスすることにより、ePrinter のセキュリティを管理したり、プリンタ ステータスを変更したりすることができます。ここでは、プリンタの電子メール アドレスをカスタマイズしたり、印刷ジョブを管理することもできます。最初のアクセス時、HP ePrint Center でアカウントを作成する必要があります。

プリンタの電子メール アドレスを変更する

HP ePrint Center でプリンタの電子メール アドレスを変更することができます .

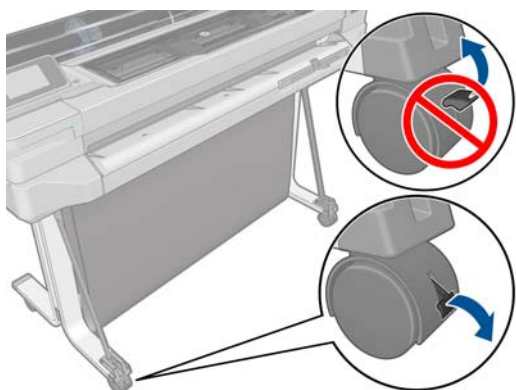
5 用紙の取り扱い

- [用紙の取り付けに関する一般的なヒント](#)
- [ロール紙をスピンドルに取り付ける](#)
- [ロール紙をプリンタに取り付ける](#)
- [ロール紙を取り外す](#)
- [カット紙を取り付ける](#)
- [カット紙を取り外す](#)
- [マルチシート トレイを使用する](#)
- [用紙に関する情報を表示する](#)
- [用紙を保守する](#)
- [乾燥時間を変更する](#)
- [自動カッターのオン/オフを切り替える](#)
- [切断ありまたは切断なしの用紙送り](#)

用紙の取り付けに関する一般的なヒント

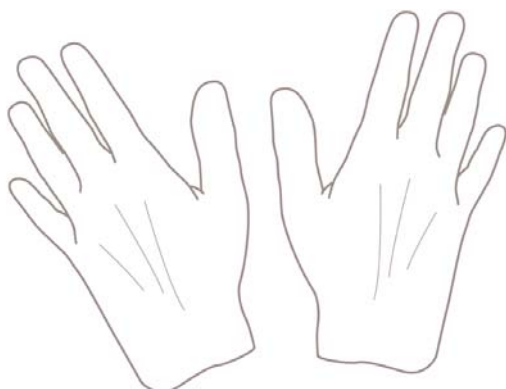
プリンタに用紙を取り付けるには、ロール紙を使用する、1枚のカット紙を取り付ける、またはマルチシートトレイにカット紙を収納する、の3つの方法があります。同時に使用できるのは、これらの方法のうちの1つだけです。1つの方法から別の方法に切り替えるには、手動で行います。これは自動的に行われません。

⚠ 注意： プリンタのキャスターがロックされ (ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認してください。



⚠ 注意： すべての用紙は、280mm 以上である必要があります。A4 およびレター用紙は、横置きに取り付けないでください。

💡 ヒント： フォト用紙では、用紙に油が付着しないように、綿製の手袋を着用します。



⚠ 注意： 用紙取り付け作業中は、用紙スタッカを閉めてください。

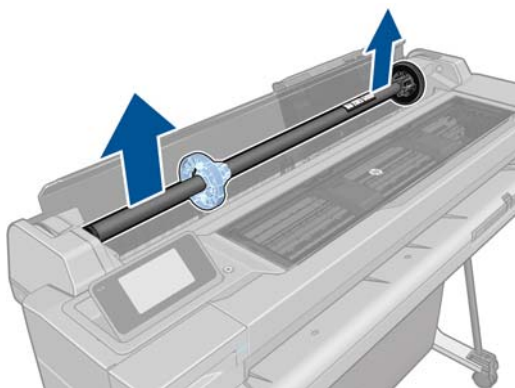
ロール紙をスピンドルに取り付ける

1. プリンタが T520 の場合は、ロール紙カバーを開きます。



2. スピンドルを取り外します。

⚠ 警告！ 取り外し作業の最中に、スピンドル サポートに指を入れないでください。



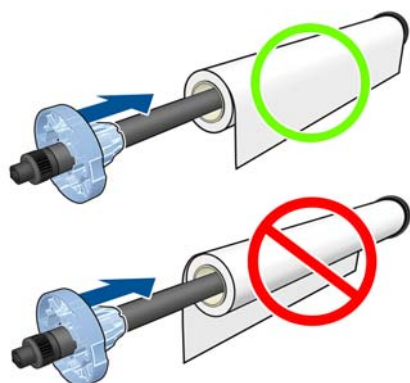
3. スピンドルの両端には、ロール紙を正しい位置に固定するストッパが付いています。青いストッパを取り外して、新しいロール紙を取り付けることができます。このストッパは、幅の異なるロール紙を固定するためにスピンドルにそってスライドさせて調節します。スピンドルの端から青い用紙ストッパを取り外します。



4. ロール紙が長い場合は、スピンドルを台の上に水平に置いて、取り付けるようにしてください。

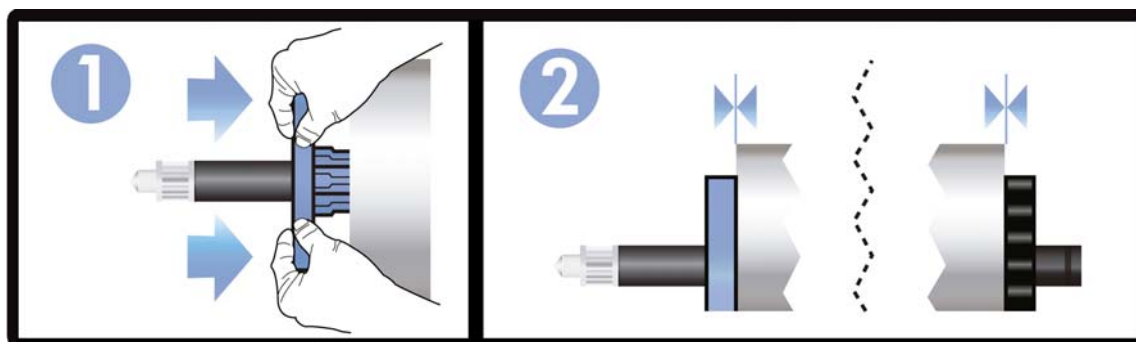
5. 新しいロール紙をスピンドルに取り付けます。用紙の向きは、図のようになるように注意してください。向きを間違えた場合は、ロール紙を外して 180 度回転し、取り付け直します。スピンドルには、正しい向きを示すラベルが付貼されています。

 **注記：** プリンタの背面から、青いストッパを右端のホルダーに差し込みます。



ロール紙の両端とスピンドルのストッパの間には、できるだけ隙間がないようにしてください。

6. スピンドルの開口部に青いストッパを取り付け、ロール紙の端に向けて押し込みます。



7. 青いストッパができるだけ奥に押し込まれていることを確認します。ロール紙と両端のストッパの間に隙間がないことを確認してください。

さまざまな種類の用紙を日常的に使用する場合は、異なる種類の用紙をあらかじめ取り付けたスピンドルを複数準備しておく、ロール紙の交換をすばやく行うことができます。追加のスピンドルは別途購入できます ([93 ページの「アクセサリ」](#)を参照)。

ロール紙をプリンタに取り付ける

この手順を始める前に、ロール紙をスピンドルに取り付けておく必要があります。[35 ページの「ロール紙をスピンドルに取り付ける」](#)を参照してください。

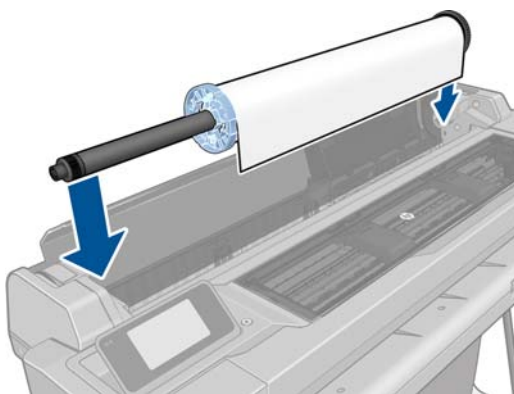
1. フロントパネルで、 を押し、[ロールをセット] を押します。

この手順はオプションです。ロール紙の給紙を開始すると、プリンタはロール紙を取り付けることを認識します。

2. プリンタが T520 の場合は、ロール紙カバーを開きます。

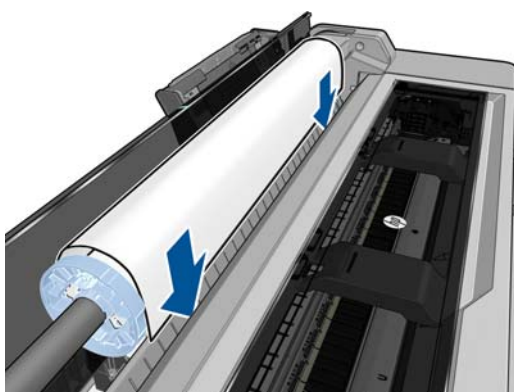


3. スピンドルの両端を持って、プリンタに挿入します。プリンタの前面から見た場合には、青いハブが左側にある必要があります。

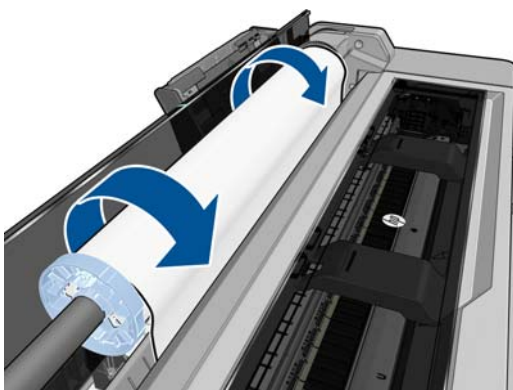


4. ロール紙の端が水平にならない場合 (ロール紙の端を固定するためのテープが原因で起こる場合があります)、用紙を少しだけ送り、端を水平にカットします。
5. 用紙の端をプリンタに差し込みます。

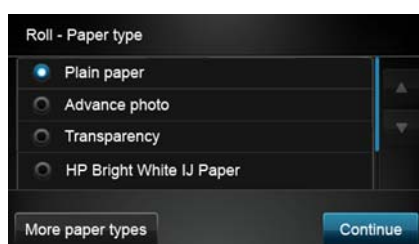
⚠ 警告！ プリンタの用紙経路に指を入れないでください。



6. 用紙がそれ以上入らなくなってわずかに曲がるようになるまで、用紙をプリンタに巻きつけます。プリンタが用紙を検出すると、ビープ音が鳴り、用紙が自動的に給紙されます。



7. フロントパネルの指示に従って、用紙のカテゴリと種類を選択します。



フロントパネルに用紙の種類が表示されない場合は、**[その他の用紙の種類]** を押します。全リストに用紙の種類が見つからない場合は、[101 ページの「用紙の種類がドライバに含まれていない」](#)を参照してください。

8. プリンタは位置調整を行い、幅を測定します。ロール紙が正しく取り付けられていない場合は、フロントパネルに表示される指示に従います。
9. プリンタが T520 の場合は、ロール紙カバーを閉じます。

 **注記：** 用紙の取り付けのいずれかの段階で予想外の問題が発生したときは、[99 ページの「用紙が正しく取り付けられない」](#)を参照してください。

ロール紙を取り外す

ロールに用紙があるときは、フロントパネルから用紙を取り外すことができます。



を押し、

[ロールを取り出す] を押します。その後、マルチシート トレイがデフォルトのアクティブな給紙方法になります。

用紙の端が芯に触れていない場合、フロントパネルにより、手動でロールを取り外すように求められます。

取り外した後は、マルチシート トレイがデフォルトのアクティブな給紙方法になります。

カット紙を取り付ける

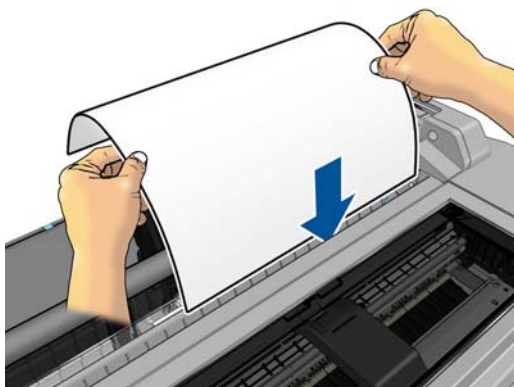
 **注記：** ロール紙とカット紙はプリンタで同じ入カスロットを使用します。

 **注記：** 幅が 329mm 以下の用紙をマルチシート トレイから取り付ける必要があります。

1. フロントパネルで、 を押し、**[単一シートをセット]** を押します。
2. ロール紙が既に取り付けられている場合、自動的に取り外されるまで待つ必要があります。
3. 用紙のカテゴリおよび種類を選択します。フロントパネルに用紙の種類が表示されない場合は、**[その他の用紙の種類]** を押します。全リストに用紙の種類が見つからない場合は、[101 ページの「用紙の種類がドライバに含まれていない」](#)を参照してください。
4. プリンタが T520 の場合は、ロール紙カバーを開きます。

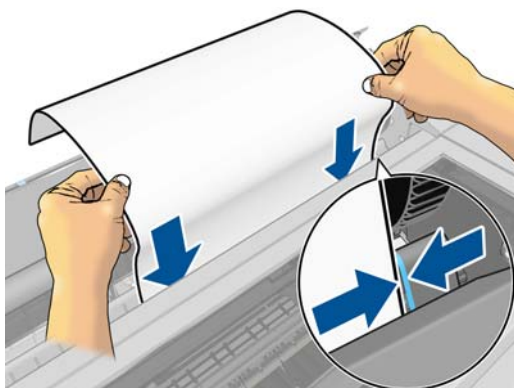


5. フロントパネルに指示が表示されたら、入カスロットの右側に用紙を挿入します。



 **警告！** プリンタの用紙経路に指を入れないでください。

6. 用紙の端を青い線に合わせます。



7. フロントパネルの【OK】ボタンを押すと用紙がプリンタに引き込まれます。プリンタがカット紙の位置を揃えます。これは特に厚手の用紙の場合は重要です。
8. プリンタは位置調整を行い、カット紙を測定します。

 **注記：** カット紙の幅によっては、プリンタの前面に排紙されます。

9. カット紙が正しく軸合わせされていない場合、再度取り付けるように求められることがあります。

 **注記：** 用紙の取り付け作業中に予期しない問題が発生した場合は、[99 ページの「用紙が正しく取り付けられない」](#)を参照してください。

カット紙を取り外す

用紙を取り外すには、フロントパネルで、



を押し、【単一シートを取り出す】を押します。

カット紙がプリンタの前面に排紙されます。手動で取り出すか、そのまま用紙スタックに落とします。

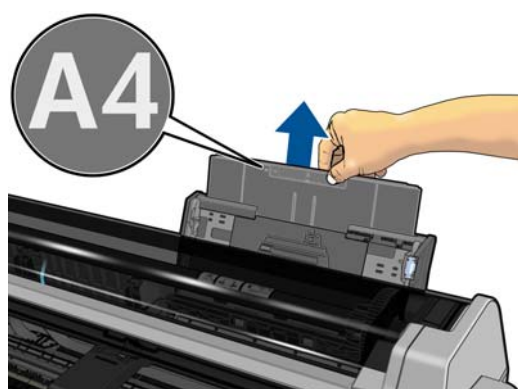
取り外した後は、マルチシート トレイがデフォルトのアクティブな給紙方法になります。

マルチシート トレイを使用する

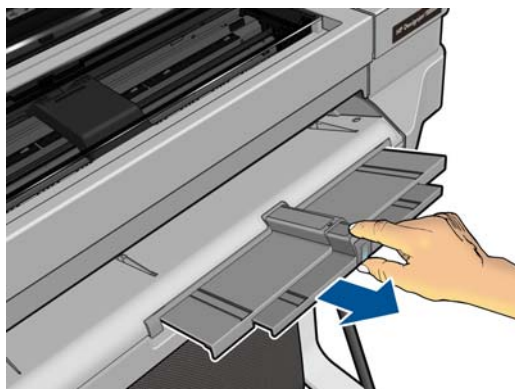
1. ロール紙が取り付けられていないか、ロールに用紙がない場合、マルチシート トレイがデフォルトでアクティブになります。

または、フロントパネルで、 を押し、【マルチシート トレイを使用】を押します。ロール紙またはカット紙が既に取り付けられている場合、自動的に取り外されるまで待つ必要があります。

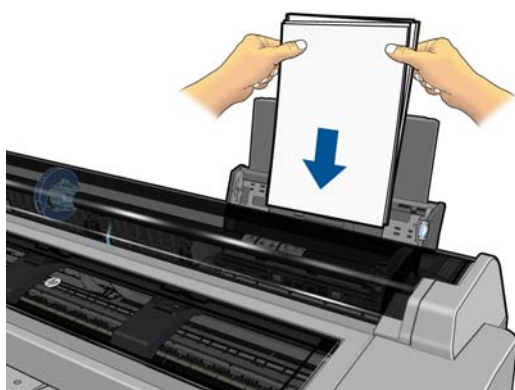
2. 用紙の長さによって、給紙トレイの拡張部を調整します。最初に A4 用紙の拡張部、次に A3 用紙の拡張部を調整します。



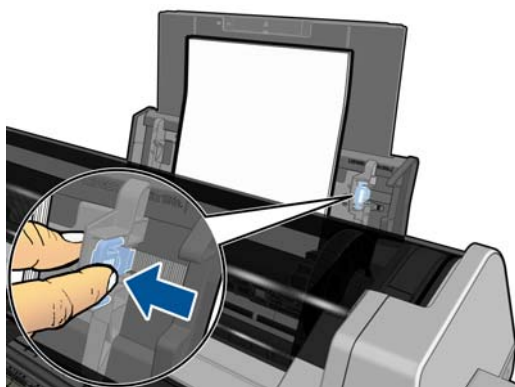
3. 用紙の長さによって、出カトレイの拡張部を調整します。



4. 印刷面が外側に面しているトレイにカット紙を取り付けます。カット紙がすべて同じサイズであることを確認します。



5. 用紙の横幅にトレイを合わせてください。



用紙に関する情報を表示する

取り付けた用紙の情報を表示するには、アクティブな給紙方法のアイコンを押します。

フロントパネルに、以下の情報が表示されます。

- 選択した用紙の種類
- ロール紙またはカット紙のステータス
- 用紙の幅 (mm) (推定値)

ロール紙もカット紙も取り付けられていない場合、**用紙切れ** というメッセージが表示されます。

用紙を保守する

用紙の品質を保守するには、以下の推奨事項に従ってください。

- ロール紙を別の紙または布で覆って保管する
- カット紙をカバーで覆って保管し、プリンタに取り付ける前にクリーニングまたはブラッシングする
- 入出力プラテンをクリーニングする
- プリンタの上部カバーは常に閉じておきます。

 **注記：** フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です ([115 ページの「印刷が擦り切れる、または傷がつく」](#)を参照)。

乾燥時間を変更する

複数印刷で時間がより重要な場合、取り扱う前にインクが乾燥している必要がある場合など、印刷状況によっては、乾燥時間を変更する必要があります。

 を押し、[プリンタ基本設定] - [検索を印刷] - [乾燥時間を選択] を押します。次のオプションを選択できます。

- [長い]：インクが完全に乾燥するように、推奨時間より長く設定します。
- [最適]：選択した用紙のデフォルト時間 (推奨) に設定します (デフォルト設定)。
- [なし]：乾燥時間を無効にして、印刷が終了するとすぐに印刷された用紙を取り出します。

 **注意：** 印刷された用紙が取り出される際にインクが乾燥していない場合は、出力トレイにインクを付けたり、印刷された用紙にインクを残したりすることがあります。

 **注記：** 印刷中に乾燥時間をキャンセルすると、同時に実行されているプリントヘッド保守が原因で、プリンタが用紙を正しく排紙/カットできなくなります。乾燥時間がゼロの場合は、プリンタは用紙をカットして、次にプリントヘッド保守を実行します。ただし、乾燥時間がゼロより大きい場合、プリントヘッド保守が終了するまでは、プリンタは用紙をカットしません。

自動カッターのオン/オフを切り替える

プリンタの用紙カッターのオンまたはオフを切り替えるには、フロントパネルで  を押し、[プリンタ基本設定] - [検索を印刷] - [カッターを有効にする] を押して、カッター オプションを変更します。

デフォルト設定は、[オン] です。

 **注記：** カッターがオフの場合、ジョブ間で用紙がカットされなくなりますが、用紙のカット、ロール紙の取り付け、取り外しは続行されます。

 **ヒント：** 自動カッターが無効になっているときにロール紙をカットするには、[43 ページの「切断ありまたは切断なしの用紙送り」](#)を参照してください。

切断ありまたは切断なしの用紙送り

フロントパネルで  を押し、次に【用紙送りと切断】を押した場合、プリンタから用紙が排出されて、先端が水平にカットされます。これが行われる理由は少なくとも 2 つあります。

- 用紙が破れていたりまっすぐでない場合に、用紙の先端をカットするため
- 自動カッターが無効な場合に、用紙を排紙/カットするため

 **注記：** 印刷されるたびにプリントヘッドで保守サービスが行われ、この処理が終了するまで用紙がカットできなくなるため、遅くなることがあります。

 **注意：** 出力プラテンからカットされた用紙を取り除きます。出力プラテンに用紙の切れ端や短い印刷用紙が残っている場合は、プリンタで紙詰まりが発生することがあります。カッター ガイドに用紙の切れ端がないことも確認してください。



 **注記：** フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です ([115 ページの「印刷が擦り切れる、または傷がつく」](#)を参照)。

カットせずに用紙を送るには、フロントパネルで  を押し、【用紙送り】を押します。

6 印刷

- [プリンタ ドライバを使用したコンピュータからの印刷](#)
- [詳細印刷設定](#)
- [カラーマネジメント](#)

プリンタ ドライバを使用したコンピュータからの印刷

これはコンピュータから印刷する従来の方法です。正しいプリンタ ドライバがコンピュータにインストールされる必要があります ([14 ページの「プリンタの接続」](#)を参照)。またコンピュータはネットワークまたは USB ケーブル、あるいは Wi-Fi でプリンタに接続される必要があります。

プリンタ ドライバがインストールされ、コンピュータがプリンタに接続されている場合は、アプリケーション独自の **【印刷】** コマンドを使用し、正しいプリンタを選択して、ソフトウェア アプリケーションから印刷できます。

詳細印刷設定

この章の後半では、使用可能なさまざまな印刷設定について説明します。これらの方法は、すべての要件を満たすために比較的多数の設定を提供しています。

 **ヒント：** 一般的に、要件を満たさないことがわかっている場合を除いて、デフォルト設定を使用することをお勧めします。

ヒント： 特定の設定グループを繰り返し再使用する場合は、独自に選択した名前でこれらの設定を保存し、後で呼び出すことができます。保存された設定グループには、Windows のプリンタ ドライバの「quick set」などがあります。

印刷品質の選択

高品質の印刷では印刷速度が遅くなりますが、高速の印刷では印刷品質が低下するので、プリンタにはさまざまな印刷品質オプションが用意されています。

したがって、標準の印刷品質セレクトはスライダになっており、これを使用して品質と速度間の選択が可能です。用紙の種類によって適切な調整ができます。

その他の方法としては、ユーザ定義オプションの **【高品質】**、**【標準】**、および **【高速】** の中から選択します。**【高速】** を選択した場合、**【エコノモード】** を選択することもできます。エコノモードでは、より低いレンダリング解像度が使用され、消費するインクが少なくなります。したがって、印刷速度はさらに向上しますが、印刷品質は下がります。**【エコノモード】** はユーザ定義オプションからのみ選択できます (スライダから選択することはできません)。

印刷品質に影響する追加カスタム オプションとして、**【高精細】** も提供されています。

[49 ページの「高品質で印刷する」](#)を参照してください。

 **注記：** Windows ドライバのダイアログでは、ジョブに対するレンダリング解像度が [ユーザ定義オプション] に表示されます。Mac OS X の [プリント] ダイアログでは、**【一覧】** パネルに表示されません。

印刷品質オプションは、以下の方法で指定することができます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合：** **【用紙/品質】** タブに移動して **【印刷品質】** セクションを確認します。**【標準オプション】** を選択している場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。**ユーザ定義オプション** を選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合：** **【用紙/品質】** パネルに移動して **【品質オプション】** セクションを確認します。**【標準】** 品質オプションを選択している場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。**カスタム** 品質オプションを選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。

 **注記：** プリンタに送信中または送信済みのページの印刷品質は、印刷がまだ開始されていない場合でも変更できません。

用紙サイズの選択

用紙サイズは、以下の方法で指定することができます。

 **注記：** ここでは、文書が作成された用紙サイズを指定する必要があります。印刷するために文書を拡大縮小できます。[48 ページの「印刷を拡大縮小する」](#)を参照してください。

- **Windows** ドライバのダイアログの場合：[用紙/品質] タブを選択し、[文書サイズ] リストで用紙サイズを選択します。
- **Mac OS X** の [ページ設定] ダイアログの場合：[プリンタ] リストから使用するプリンタを選択し、[用紙サイズ] リストで用紙サイズを選択します。

 **注記：** アプリケーションに [ページ設定] ダイアログがない場合は、[印刷] ダイアログを使用してください。

カスタム用紙サイズ

標準の用紙サイズ一覧にない用紙サイズを選択する場合は、さまざまな方法で指定できます。

Windows のプリンタ ドライバを使用する

1. [用紙/品質] タブを選択します。
2. [カスタム] ボタンを押します。
3. 新しい用紙サイズの名前と寸法を入力します。
4. [OK]を押します。新しい用紙サイズが自動的に選択されます。

この方法で作成されるカスタム用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは不変です。ドライバが閉じているか、コンピュータの電源がオフの場合、用紙サイズは表示されません。
- 用紙サイズは、プリンタ キューに対してローカルです。用紙サイズは、同じコンピュータの他のプリンタ キューから参照されません。
- Domain サーバ ネットワークでは、用紙サイズは、コンピュータに対してローカルです。用紙サイズは、プリンタ キューを共有する他のコンピュータから参照されません。
- Workgroup ネットワークでは、用紙サイズは、プリント キューを共有するすべてのコンピュータ間で共有されます。
- プリンタ キューが削除されると、用紙サイズも削除されます。

Windows の用紙を使用する

1. Windows Vista または XP : [スタート] メニューまたは [コントロール パネル] から、[プリンタと FAX] を選択します。[ファイル] メニューから、[サーバーのプロパティ] を選択します。

Windows 7: [スタート] メニューまたは [コントロール パネル] から、[デバイスとプリンター] を選択し、[プリンターの選択] を選択します。

2. [用紙] タブで、[新しい用紙を作成する] ボックスをオンにします。

3. 新しい用紙サイズの名前と寸法を入力します。マージンは 0.00 のままにします。
4. **【用紙の保存】** ボタンをクリックします。
5. プリンタ ドライバに移動し、**【用紙/品質】** タブを選択します。
6. 用紙サイズのプルダウン メニューから **【詳細…】** を選択します。
7. カスタム サイズのグループから新しい用紙サイズを選択します。

この方法で作成されるカスタム用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは不変です。ドライバが閉じているか、コンピュータの電源がオフの場合、用紙サイズは表示されません。
- 制限されたユーザは新しい用紙を作成できません。Windows Active Directory の「ドキュメントの管理」ロールが最小限必要です。
- 用紙サイズは、コンピュータに対してローカルです。用紙サイズは、コンピュータで作成されたすべてのプリンタ キューまたはそのサイズの用紙をサポートするすべてのプリンタ キューで表示されます。
- プリンタ キューが共有される場合、この用紙サイズは、すべてのクライアント コンピュータで表示されます。
- プリンタ キューが別のコンピュータから共有される場合、この用紙サイズは、ドライバの文書サイズ一覧では**表示されません**。共有されるキュー内の Windows 用紙は、サーバで作成される必要があります。
- プリンタ キューが削除されても、用紙サイズは削除されません。

Mac OS X のプリンタ ドライバを使用する

1. **【ページ設定】** ダイアログに移動します。

 **注記：** アプリケーションに **【ページ設定】** ダイアログがない場合は、**【印刷】** ダイアログを使用してください。

2. **【用紙サイズ】** - **【カスタム サイズを管理】** を選択します。

マージン オプションを選択する

デフォルトでは、イメージの端と用紙の端の間には 5mm マージンがあります(カット紙の下端では 17mm まで広がります)。ただし、いくつかの方法でこの動作を変更できます。

- **Windows** ドライバのダイアログの場合：**【用紙/品質】** タブを選択し、**【マージン/レイアウト】** ボタンをクリックします。
- **Mac OS X** の **【プリント】** ダイアログの場合：**【マージン/レイアウト】** パネルを選択します。

以下のオプションのいくつかが表示されます。

 **注記：** Mac OS X では、使用できるマージン オプションは選択した用紙サイズによって異なります。

- **【標準】**：イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間にデフォルトのマージンが取られます。イメージは、マージン部分より小さいサイズにする必要があります。
- **【オーバーサイズ】**：アプリケーションまたはドライバで選択したサイズより大きい用紙を取り付ける必要があります。印刷後にマージンを切り落とす場合は、イメージの端と用紙の端の間にマージンを入れずに、選択したサイズのページを保持します。これは、イメージを用紙の全領域に印刷する場合に役立ちます。
- **【内容をマージンでクリップ】**：イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間にデフォルトのマージンが取られます。このオプションでは、イメージがページと同じサイズの場合、プリンタでイメージの両端が白または重要でないと判断され、印刷の必要がないと見なされます。これは、イメージにフチがある場合に役に立ちます。

取り付けられている用紙への印刷

プリンタに取り付けられている任意の用紙にジョブを印刷するには、プリンタ ドライバの [用紙の種類] オプションで **【任意】** を選択します。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[用紙/品質] タブを選択します。次に、[用紙の種類] プルダウン メニューから **【任意】** を選択します。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合**：[用紙/品質] パネルを選択し、[用紙の種類] プルダウン メニューから **【任意】** を選択します。

 **注記：** **【任意】** は、用紙の種類の選択のデフォルト値です。

印刷を拡大縮小する

イメージを特定のサイズでプリンタに送信し、プリンタの側でサイズを拡大縮小 (大体は拡大) するように指定することができます。これは、次のような場合に便利です。

- 使用しているソフトウェアで大判印刷がサポートされていない場合。
- ファイル サイズが大きすぎてプリンタのメモリでは対応できない場合。この場合は、ソフトウェアで用紙サイズを小さくし、印刷時にフロントパネルのメニューを使用して拡大することができます。

プリンタでの拡大縮小は、以下の方法で行うことができます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合：** [機能] タブに移動して [サイズ変更オプション] セクションを確認します。
 - [文書を印刷する用紙] オプションを使用すると、選択した用紙サイズで印刷できるように、イメージ サイズを調整できます。たとえば、用紙サイズで ISO A2 を選択し、A3 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。用紙サイズで ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイズに合うようにイメージが縮小されます。
 - [% (元のサイズに対する比率)] オプションを使用すると、元の用紙の印刷可能範囲 (ページからマージンをマイナスした範囲) を指定した比率で拡大/縮小し、マージンを追加して出力用紙サイズを調整できます。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合：** [用紙処理] パネルを選択し、次に [出力用紙サイズ] でイメージを拡大縮小する用紙サイズを選択します。イメージのサイズを大きくする場合には、[縮小のみ] ボックスのチェックがオフになっていることを確認します。

1 枚の用紙に印刷する場合は、イメージをページ内に収めることができるかどうかを確認してください。イメージが途切れる可能性があります。

試し印刷をする

高速の試し品質の印刷は、以下の方法で指定できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合：** [用紙/品質] タブに移動して [印刷品質] セクションを確認します。印刷品質のスライダを左端 ([速度]) まで移動させます。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合：** [用紙/品質] パネルに移動し、印刷品質のスライダを左端 ([速度]) まで移動させます。

以下の手順でエコノモードを使用して、さらに高速で試し品質の印刷を指定できます。これは、テキストや線画のみを含む文書を主に想定しています。

- **Windows ドライバのダイアログの場合：** [用紙/品質] タブに移動して [印刷品質] セクションを確認します。[ユーザ定義オプション] を選択し、品質レベルを [高速] に設定して、[エコノモード] チェック ボックスをオンにします。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合：** [用紙/品質] パネルに移動して品質オプションを [ユーザ設定] に設定し、品質を [高速] に設定して [エコノモード] チェック ボックスをオンにします。

高品質で印刷する

高品質の印刷は、以下の方法で指定できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合：** [用紙/品質] タブに移動して [印刷品質] セクションを確認します。印刷品質のスライダを右端 ([品質]) まで移動させます。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合：** [用紙/品質] パネルに移動し、印刷品質のスライダを右端 ([品質]) まで移動させます。

高解像度のイメージがある場合

イメージがレンダリング解像度より大きい解像度である場合 (Windows では [ユーザ定義オプション] で確認可能)、[高精細] オプションを選択すると、印刷の鮮明度を増すことができます。このオプションは、光沢紙に [高品質] 印刷品質で印刷する場合にのみ使用できます。

- **ドライバのダイアログ (Mac OS X の [プリント] ダイアログ) の場合：** [標準] 印刷品質ではなく [カスタム設定] を選択し、[高精細] ボックスをオンにします。

 **注記：** 高精細 オプションを選択すると、フォト用紙の場合に印刷速度が遅くなりますが、使用するインク量が増えるわけではありません。

用紙を節約する

以下のオプションを選択すると、ロール紙を節約できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合：** [機能] タブを選択し、[上下の余白を削除] を選択し、必要に応じて [90°回転] または [自動回転] を選択します。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合：** [仕上げ] パネルを選択し、[上下の余白を削除] を選択します。

インクを節約する

インクを節約するための推奨方法は、次のとおりです。

- 試し印刷を行うには、普通紙を使用し、印刷品質スライダをスケールの左端 ([速度]) まで移動させます。さらに経済的にするには、ユーザ定義オプションを選択し、[高速] および [エコノモード] を選択します。
- プリントヘッドのクリーニングは必要な場合のみ行ってください。プリントヘッドのクリーニングは便利ですが、少量のインクを消費します。
- プリンタの電源を入れたままにしておくと、プリンタが自動的にプリントヘッドを良好な状態に維持します。このプリントヘッドの定期保守では少量のインクが使用されますが、この定期保守を行わない場合、プリントヘッドの状態を回復するために、より多くのインクが使用されます。
- 縦向きで印刷するより、横向きで印刷したほうがインクを節約できます。これは、プリントヘッドの保守の際にもインクが使用され、保守が行われる頻度がプリントヘッドの移動回数に連動しているためです。

カラーマネジメント

本プリンタは、先進のハードウェアとソフトウェアによって期待通りの信頼できるカラー出力を約束します。

- 最新の HP プリントヘッドおよび HP インク
- 多くの利用可能な用紙の種類に対応したカラー リソース
- その他の HP Designjet プリンタのカラー エミュレーション

カラーマネジメント オプション

カラーマネジメントの目的は、あらゆるデバイスで色をできるだけ正確に再現することにあります。これによって、イメージを印刷するとき、モニタ上でそのイメージを見たときと限りなく近い色で印刷することができます。カラーマネジメントはプリンタに取り付けられた用紙の種類に大きく依存するため、使用している用紙の種類に応じて正しいプリセットを選択してください。

プリンタのカラーマネジメント オプションは、Windows ドライバ ダイアログの **【カラー】** メニューから、または Mac OS X [プリント] ダイアログの **【カラー オプション】** パネルから選択できます。一部のアプリケーションでは、アプリケーション内で選択できます。特定のアプリケーションのカラーマネジメント オプションの使用方法については、HP サポート センターにお問い合わせください。

- **【アプリケーションで管理】**：この場合、アプリケーション プログラムで、イメージに埋め込まれた ICC プロファイルやプリンタおよび用紙の種類の ICC プロファイルを使用して、プリンタおよび用紙の種類のカラー スペースに合わせてイメージの色が変換されます。
- **【プリンタで管理】**：この場合、アプリケーション プログラムではカラー変換が行われずにイメージがプリンタに送信され、プリンタでカラー スペースに合わせて色に変換されます。プリンタのカラーマネジメントは、保存されたカラー テーブルのセットを使用して実行されます。ICC プロファイルは使用されません。この方法では、サポートされている HP の用紙の種類を使用することで非常に優れた印刷結果を得ることができます。プリンタに格納されているカラー テーブルでプリンタのカラー スペースに変換できるカラー スペースは、sRGB と Adobe RGB の 2 つです。
 - **sRGB** は、一般的なコンピュータ モニタの特性をエミュレートします。このカラー スペースは、多数のハードウェア メーカーとソフトウェア メーカーから支持されており、さまざまなスキャナ、カメラ、プリンタ、ソフトウェア アプリケーションに標準装備されるカラー スペースになっています。
 - **Adobe RGB** は、sRGB より広い色域を提供します。このカラー スペースは、印刷物に幅広い範囲の色が必要な場合に使用します。

プリンタのエミュレーション

特定のジョブが、HP Designjet プリンタでどのような色で印刷されるか、およその色を確認したい場合は、プリンタのエミュレーション モードを使用します。

 **注記：** プリンタ エミュレーションは、普通紙およびコート紙で HP-GL/2 ジョブを印刷する場合にのみ使用できます。Mac OS X では使用できません。

Windows 用 HP-GL/2 ドライバのダイアログ ボックスの場合：**カラー** タブをクリックし、**【プリンタで管理】** を選択します。次に、[ソース プロファイル] リストから **【プリンタのエミュレーション】** を選択します。[エミュレートされるプリンタ] リストから選択します。

グレースケールまたは白黒で印刷する

イメージのすべてのカラーを、以下の方法でグレースケールに変換できます。

- **アプリケーション プログラムでの場合：**多くのアプリケーションにこのオプションが用意されています。
- **Windows ドライバのダイアログの場合：** [カラー] タブに移動して、[カラー オプション] セクションを確認します。 [グレースケールで印刷] を選択します。取り付けられた用紙が光沢紙である場合を除き、黒インクのみが印刷に使用されます。光沢紙の場合は、カラー インクを使用してグレーの影が印刷されます。グレースケールなしの白と黒のみで印刷する場合は、 [白と黒のみで印刷] を選択することもできます。この場合、黒インクのみが印刷に使用されます。 [白と黒のみで印刷] オプションは、光沢紙を印刷する場合にはサポートされません。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合：** [カラー オプション] パネルに移動し、[Mode] (モード) プルダウンメニューから [グレースケール] を選択します。取り付けられた用紙が光沢紙である場合を除き、黒インクのみが印刷に使用されます。光沢紙の場合は、カラー インクを使用してグレーの影が印刷されます。グレースケールなしの白と黒のみで印刷する場合は、 [白と黒のみで印刷] を選択することもできます。この場合、黒インクのみが印刷に使用されます。 [白と黒のみで印刷] オプションは、光沢紙を印刷する場合にはサポートされません。

7 Web に接続されている印刷

プリンタは、Web に接続するとさまざまなメリットがあります。

- 自動ファームウェア アップデート ([91 ページの「ファームウェアについて」](#)を参照)
- ほとんどすべての場所から HP ePrinters で印刷
- スマートフォン、タブレット、ラップトップなど、ほぼどのデバイスからでも HP Designjet で印刷

詳細については、<http://www.hp.com/go/designjetepinters> を参照してください。

Web サービスは、プリンタのセットアップ時に有効にできます。詳細については、[26 ページの「Web サービスのセットアップ」](#)または[セットアップ手順](#)を参照してください。または、ホーム画面の  を押して、フロントパネルの指示に従って後で行うこともできます。

 **重要：** プリンタがネットワークに接続されている必要があります。有線接続の場合はイーサネット ケーブルを選択し、ワイヤレス接続の場合は **【接続性】** メニューのワイヤレス ウィザードを開始します。[14 ページの「プリンタの接続」](#)を参照してください。

HP Designjet ePrint & Share を使ってリモートで印刷

自宅から作業しているときに、オフィスのプリンタで印刷する場合、HP Designjet ePrint & Share を使用して印刷することができます。

1. アプリケーションから、プリンタを選択して、印刷するファイルを送信します。
2. プリンタがローカルに接続されていない場合、ローカルで印刷するか、クラウドを経由でリモートで印刷するかを確認するダイアログが表示されます。
3. **【クラウド経由でリモートで印刷】** オプションを選択し、アカウントにサインインします。
4. プリンタをすでにセットアップしている場合は、一覧に表示されます。セットアップしていない場合は、プリンタの電子メールアドレスを追加する必要があります。
5. プリンタを選択したら、**【続行】** を選択します。ドライバ ダイアログが表示されます。ここでは、印刷設定を選択できます。

 **注記：** リモートで印刷すると、印刷プレビューが利用できません。

6. **【印刷】** をクリックすると、ドキュメントが Web 接続プリンタに送信されて印刷されます。

電子メールから印刷する

Web サービスを有効にしたら、電子メールからプリンタで印刷することができます。Web サービスメニューまたは ePrint メニューでプリンタの電子メール アドレスを確認し、印刷するファイルを添付ファイルとしてその電子メール アドレスに送信するだけです。

この方法では、プリンタ ドライバがなくてもインターネット接続を使用してどこからでも印刷できます。いくつか制限がある点に注意してください。

- 印刷する添付ファイルは PDF、JPEG、または TIFF 形式にする必要があります。
- 最大ファイル サイズは 10MB ですが、電子メール サーバ側の制限がそれより小さいことがあります。
- ファイルは、元のドキュメント サイズ (100%の倍率)、標準印刷、カラー、および通常は縦向き (一部のプリンタでは自動回転されます) で印刷されます。

スマートフォンまたはタブレットから印刷する

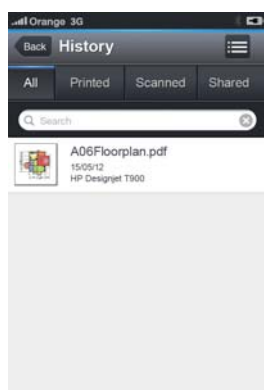
HP Designjet ePrint & Share アプリケーションを使用すると、モバイル デバイスまたは HP Designjet ePrint & Share のファイルにアクセスし、HP Designjet Web 接続プリンタで印刷できます。これらのアプリケーションは、次のソースから入手できます。

- <http://www.hp.com/go/designjetprinters>
- スマートフォンのアプリケーション ストア

最新情報については、<http://www.hp.com/go/eprintandshare> を参照してください。

3G 接続を使用して印刷できます。プリンタには WiFi を使用して接続する必要はなく、プリンタ ドライバは必要ありません。

1. 印刷するファイルは、オンライン印刷履歴、または HP Designjet ePrint & Share アカウントに接続されている他の場所から選択します。



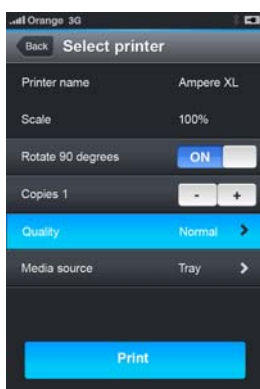
2. 印刷のイメージが表示されます。一部のデバイスでは、拡大縮小することができます。

 **注記：** プレビューの方向 (縦/横) は、印刷の向きと同じにならないことがあります。



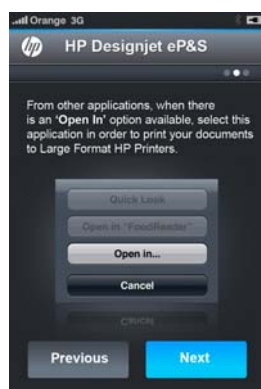
3. ファイルを印刷するには、 ボタンを押します。
4. すでにリストに表示されている場合はプリンタを選択します。または、必要に応じて、[プリンタの追加] を押して、プリンタの電子メール アドレスを入力してリストに追加します。
5. 印刷設定を選択し、[印刷] を押します。

 **注記：** 印刷はすぐには開始されない場合があります。



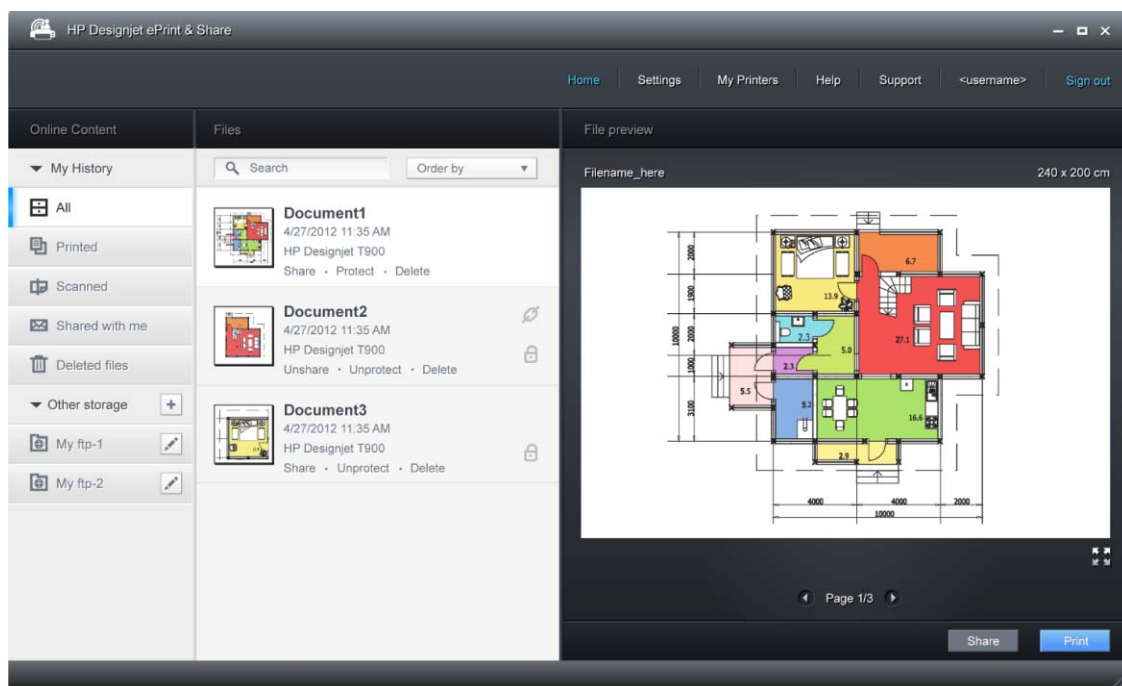
HP Designjet ePrint & Share を使用してドキュメントを印刷すると必ず、オンライン印刷履歴に保存されます。

他のアプリケーションで [次の場所で開く] オプションが使用可能な場合、ドキュメントを Web 接続 HP Designjet プリンタで印刷するには ePrint & Share を選択します。



HP Designjet ePrint & Share Web サイトから表示および印刷する

1. <http://www.hp.com/go/eprintandshare> にアクセスしてアカウントにログインします。
2. ファイルを表示して印刷するには、カテゴリを選択して保存されたファイルのリスト (印刷済み、スキャン済み、自分と共有、またはすべて) をフィルタします。ファイルのリストは時間順に表示されます。ファイルは、名前、印刷日時、使用されたプリンタ、およびサムネイルで識別できます。



3. ファイルを選択すると、ファイルのプレビューが右のパネルに表示されます。ファイルに複数のページが含まれている場合は、矢印を使用してページを移動できます。プレビューをクリックして拡大し、細部を確認することもできます。
4. **[印刷]** ボタンを押します。
5. HP Designjet のフル ソフトウェア スイートがインストールされている場合は、印刷プレビューダイアログが表示されるため、一部の設定を確認および変更し、ローカルまたはリモート ePrinter を選択できます。

使用しているコンピュータにソフトウェアがインストールされていない場合、一般的な画面が表示され、リモート プリンタを選択して基本設定を変更できます。

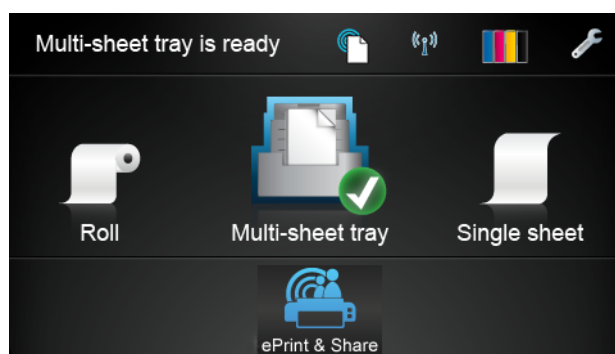
6. **[印刷]** ボタンをもう一度押して、ドキュメントを送信して印刷します。

どのプリンタで印刷する場合も、**[.PDF で印刷]** オプションを使用します。これにより、ドキュメントのコピーがコンピュータに作成され、後で印刷することができます。

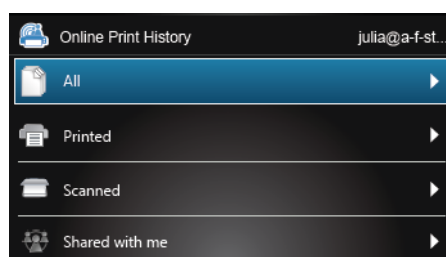
プリンタのフロントパネルを使用して HP Designjet ePrint & Share から印刷する

HP Designjet ePrint & Share を使用すると、どの Web 接続プリンタでも必要なときにファイルを印刷できます。コンピュータは必要ありません。プリンタのフロントパネルを使用できます。

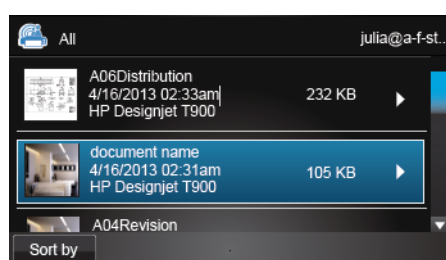
1. **[Web サービス]** アイコンを押します。



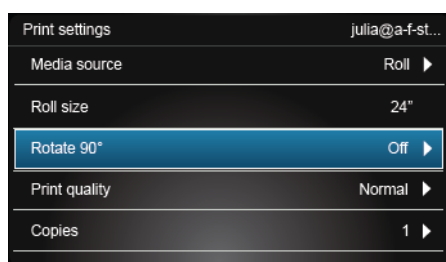
2. 登録された電子メール アドレスとパスワードを使用して HP Designjet ePrint & Share にサインインする
3. イベント カテゴリが一覧表示されます。必要なカテゴリを選択します。



4. 印刷するドキュメントを選択します。



5. 印刷設定を選択してから、ドキュメントを印刷します。表示される印刷設定は、プリンタ モデルにより異なります。



6. プレビュー画面に戻り、ドキュメントを送信して印刷します。印刷はすぐには開始されません。

他のコンテンツ リポジトリから表示および印刷する

HP Designjet ePrint & Share を使用してそれらのリポジトリから直接印刷できる場合は、HP Designjet ePrint & Share アカウントを他のコンテンツ リポジトリ (FTP サイトなど) に接続できる可能性があります。詳細は、<http://www.hp.com/go/eprintandshare> を参照してください。

オンライン印刷履歴を作成する

ドキュメントは、次の場合にオンライン印刷履歴に自動的に追加されます。

- HP Designjet ePrint & Share ドライバを使用して印刷するたび、および HP Designjet ePrint & Share にログインするたび
- HP Designjet ePrint & Share を使用してフロントパネルから印刷するたび
- スマートフォンまたはタブレットのモバイル アプリケーションから印刷するたび
- HP Designjet ePrint & Share またはモバイル アプリケーションを使用して FTP サイトから印刷するたび

オンライン印刷履歴でファイルを共有する

オンライン印刷履歴のファイルは、すべて他のユーザと共有できます。詳細は、<http://www.hp.com/go/eprintandshare> を参照してください。

HP Designjet ePrint & Share のセキュリティ

新しいコンテンツをオンライン印刷履歴に印刷して追加したユーザだけが、そのコンテンツにアクセスできます。しかし、他のユーザと特別なリンクを共有してファイルの共有を選択すると、そのリンクと HP Designjet ePrint & Share アカウントを持つどのユーザでもファイルにアクセスできるようになります。

アクセス制御メカニズムはファイルごとを基準としています。つまり、他のユーザと何かを共有する場合、そのユーザはこの特定の共有ファイルのコンテンツのみにアクセスできます。

ファイルの共有はいつでも解除できます。その場合、リンクは機能しなくなり、どのユーザもファイルを参照することができなくなります。

 **注記：** ファイルを印刷したすべてのユーザのオンライン印刷履歴にファイルは残ります。

HP サポート担当者は、ユーザが経験する可能性がある問題のトラブルシューティングに役立つ特殊なアカウント特権を持っていますが、ユーザのファイルをダウンロードすることはできません。

通常のサービス業務の一部として、HP はデータのバックアップを定期的に行います。これらのバックアップは、ソフトウェア プロセス自体だけがデータにアクセスできる自動化プロセスです。

HP Designjet ePrint & Share は、ファースト クラスのデータ センターでホストされています。これらの施設への物理的なアクセスは厳密に管理され、制限されています。正当なビジネス ニーズを持っている従業員のみがデータ センターにアクセスできます。

HP Designjet ePrint & Share サービスをホストしているすべてのコンピュータは多階層のファイアウォールで保護されており、すべてのシステムは継続して監視され、侵入検出テストを定期的に行っています。

ファイルが保存されているサーバは、追加のセキュリティを備え、同じ施設内でホストされている他のサービスからも物理的および論理的に隔離されています。

HP は、セキュリティとデータ プライバシーを非常に重要であると考えています。HP が個人情報を他に販売、レンタル、またはリースすることはありません。

ユーザは、HP Designjet ePrint & Share にアップロードしたファイルについて保有している完全な所有権および知的所有権をすべて引き続き保有します。HP は、サービスを提供することによりこれらのファイルに対する特殊な所有権や権利を取得することはありません。

HP がユーザのデータのバックアップを合法的に作成し、特定の操作 (プレビューの作成など) を実行できるように、ユーザは HP が HP Designjet ePrint & Share サービスを提供することのみを目的にファイルを使用する権利を HP に付与します。

コンピュータからログオフする前に、オンライン履歴に対する保留中のすべてのアップロードが送信またはキャンセルされたことを確認してください。それ以外の場合は、同じコンピュータの別のユーザによりアップロードされた可能性があります。

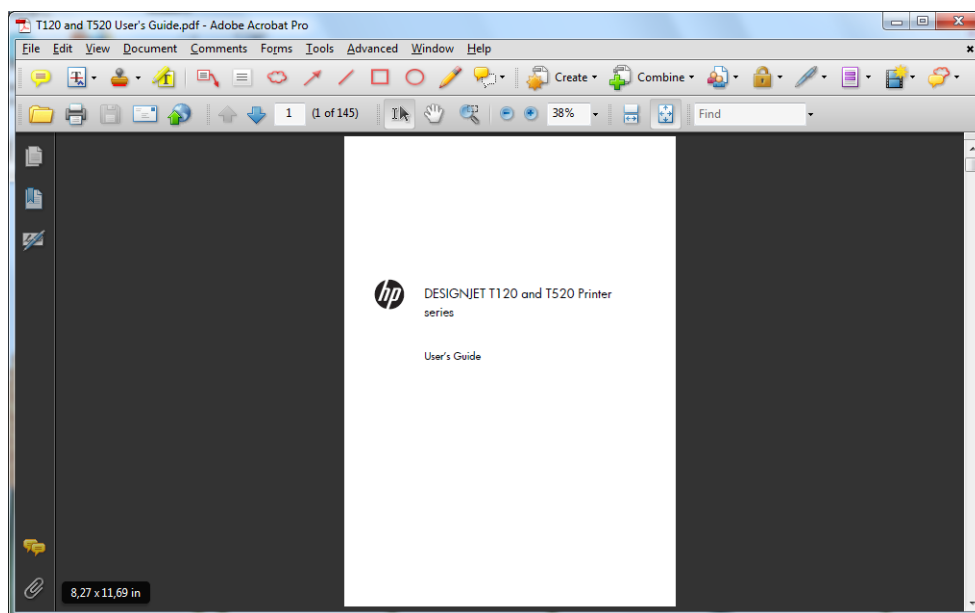
最新情報については、<http://www.hp.com/go/eprintandshare> を参照してください。

8 実際の印刷の例

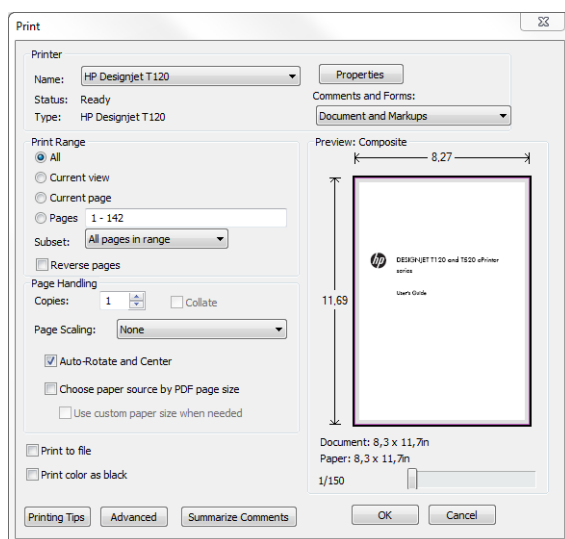
- [Adobe Acrobat からの印刷](#)
- [Autodesk AutoCAD からの印刷](#)
- [Adobe Photoshop からの印刷](#)
- [Microsoft Office からの印刷および拡大縮小](#)

Adobe Acrobat からの印刷

1. Acrobat のウィンドウで、マウスのカーソルをドキュメント ウィンドウの左下隅まで移動して、ドキュメント サイズを表示します。

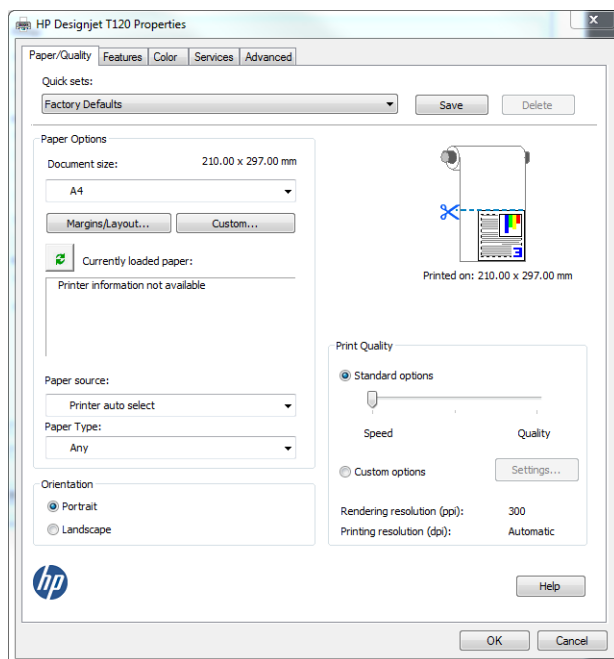


2. [ファイル] - [印刷] を選択し、[ページの拡大/縮小] が [なし] に設定されていることを確認します。

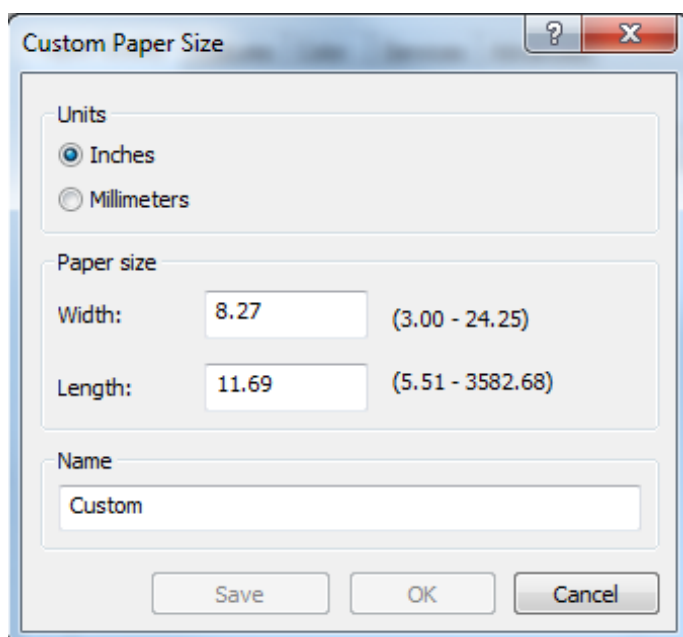


 **注記：** ページ サイズは、ドキュメント サイズにより自動的に選択されるわけではありません。

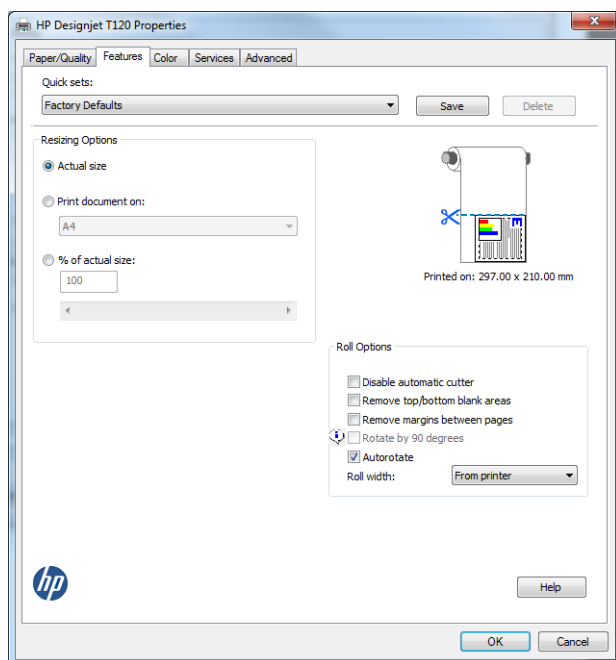
3. [プロパティ] ボタンをクリックし、[用紙/品質] タブを選択します。



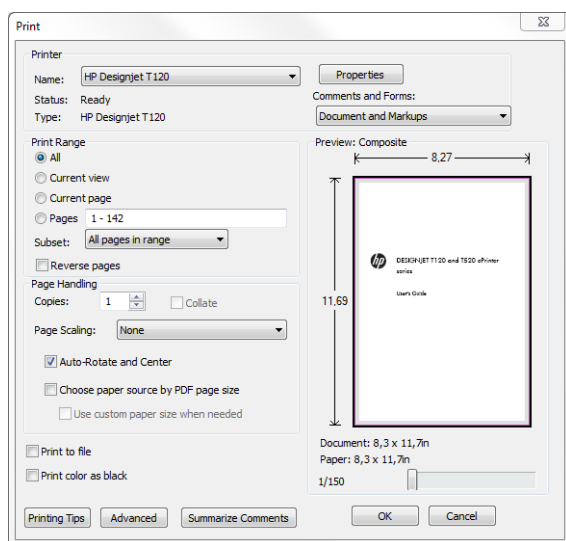
4. 使用する[文書サイズ] および[印刷品質]を選択します。新しいカスタム用紙サイズを定義する場合は、[ユーザ定義] ボタンをクリックします。



5. **【機能】** タブを選択し、**【自動回転】** を選択します。

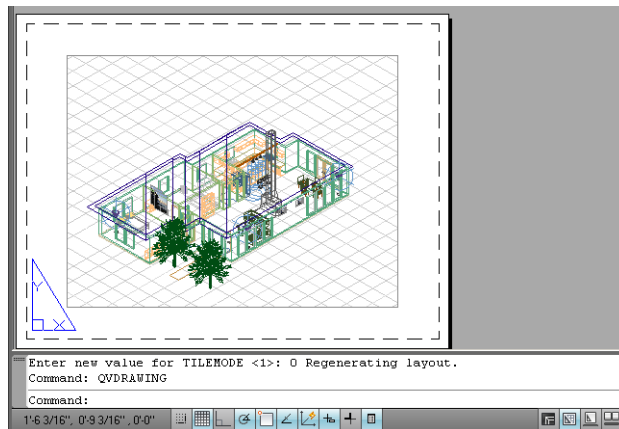


6. **【OK】** をクリックし、**【印刷】** ダイアログ ボックスの印刷プレビューが正しいことを確認します。

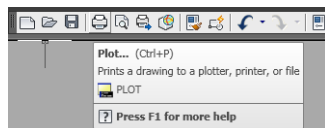


Autodesk AutoCAD からの印刷

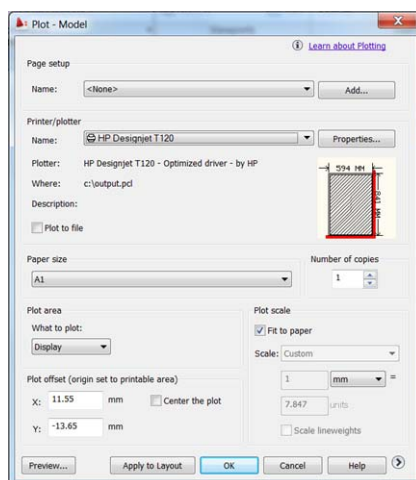
1. AutoCAD ウィンドウには、モデルやレイアウトを表示できます。通常は、モデルではなくレイアウトが印刷されます。



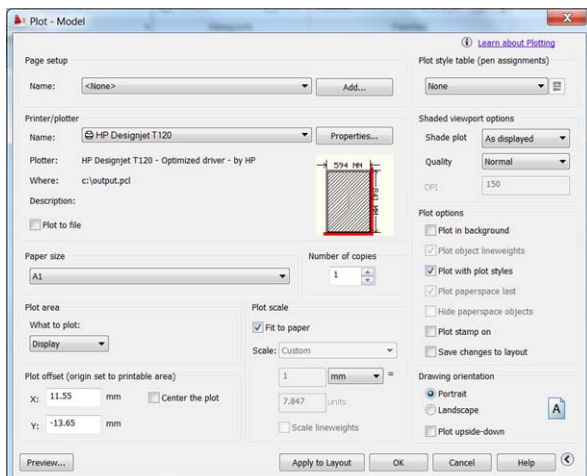
2. ウィンドウの上部の [プロット] アイコンをクリックします。



3. [プロット] ウィンドウが開きます。

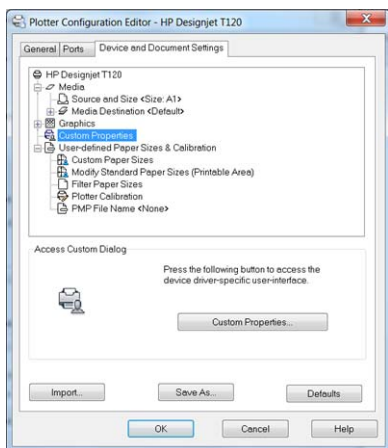


4. ウィンドウの右下隅の丸いボタンをクリックすることで、追加のオプションを表示できます。

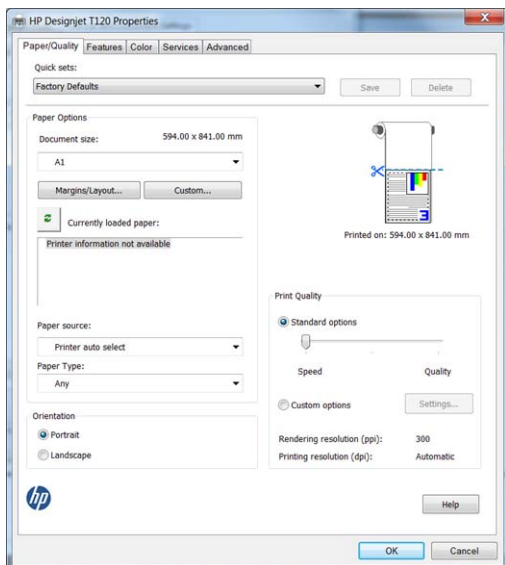


注記： ここでの [品質] オプションは、最終的な印刷品質ではなく、印刷用に送信される AutoCAD ビューポート オブジェクトの品質のことを指します。

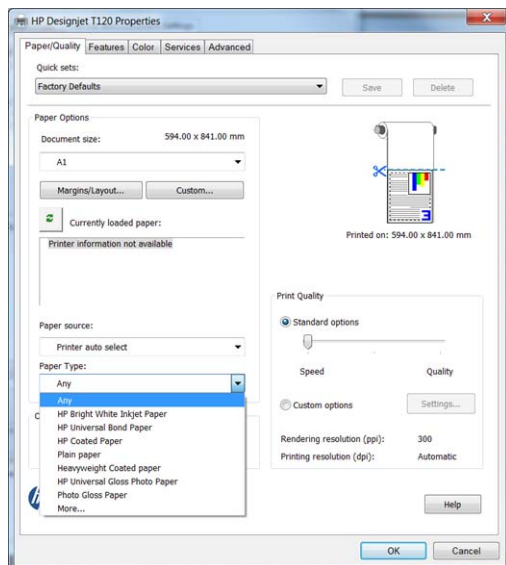
5. [プロパティ] ボタンをクリックします。



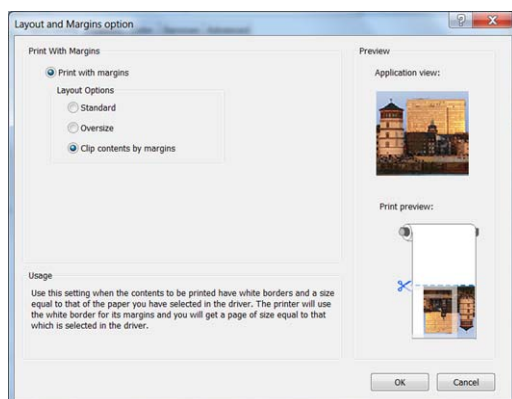
6. [デバイスとドキュメントの設定] タブを選択し、[カスタム プロパティ] ボタンをクリックします。



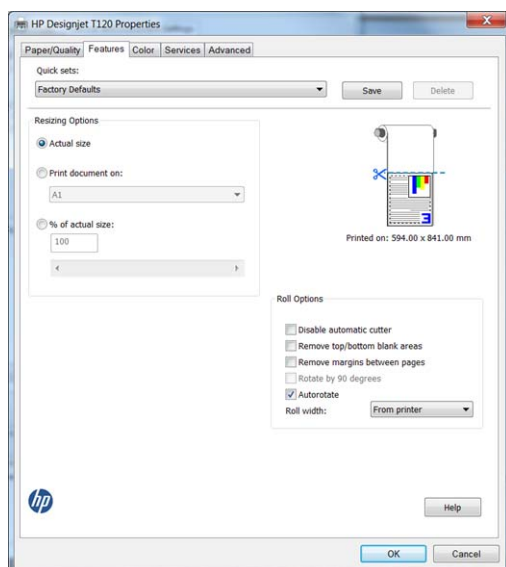
7. [用紙/品質] タブで、使用する用紙の種類を選択します。



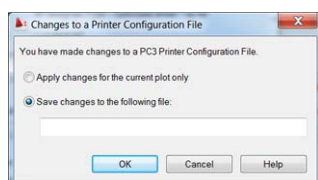
8. 印刷品質 (印刷の速度と品質の間での任意の選択) を選択します。
9. ロール紙に印刷する場合は、プリンタが用紙をカットする場所を決定してください。[マージン/レイアウト] ボタンを押し、[内容をマージンでクリップ] を選択します。



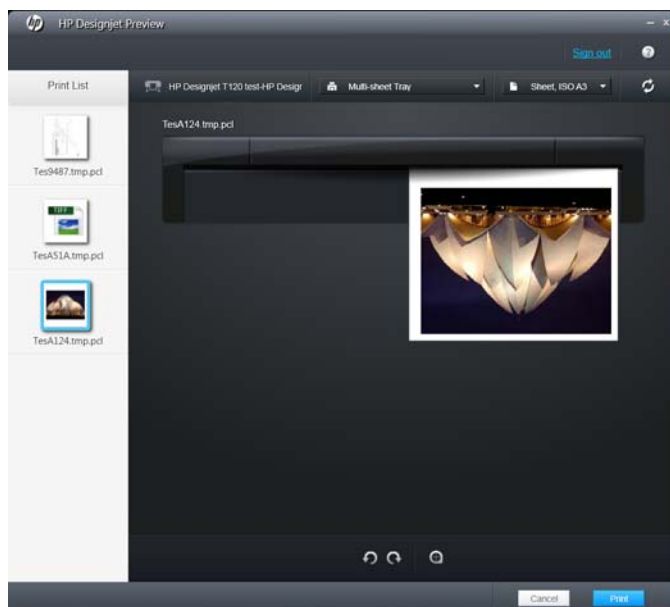
10. **【機能】** タブを選択し、**【自動回転】** オプションを選択します。自動回転は用紙を節約することに役立ちます。



11. **【OK】** ボタンをクリックし、PC3 ファイルに設定の変更を保存します。



12. HP Designjet ソフトウェア スイートがインストールされている場合、印刷するファイルのプレビューが表示されます。



プリンタ エミュレーションの使用 (T520 のみ)

プリンタ エミュレーションは **【詳細設定】** - **【カラー】** - **【カラーマネジメント】** - **【プリンタで管理】** - **【プリンタのエミュレーション】** を選択して呼び出すことができます。

[オフ] (プリンタ エミュレーションを行わない) に設定したり、エミュレートするプリンタ モデル名を指定したりすることができます。

この設定では、ジョブに保存されるプリンタ エミュレーション設定を含まないジョブに適用されません。

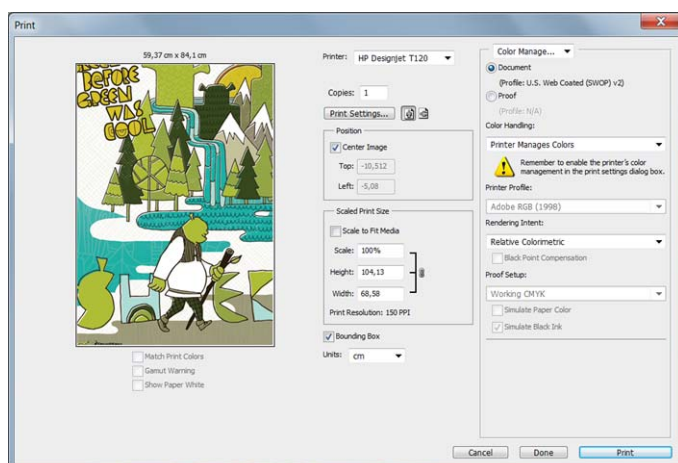
内容をマージンでクリップする

このマージン オプションは、[詳細設定] - [用紙/品質] - [マージン/レイアウト] - [マージンを含めて印刷] - [レイアウト] - [内容をマージンでクリップ] で選択できます。

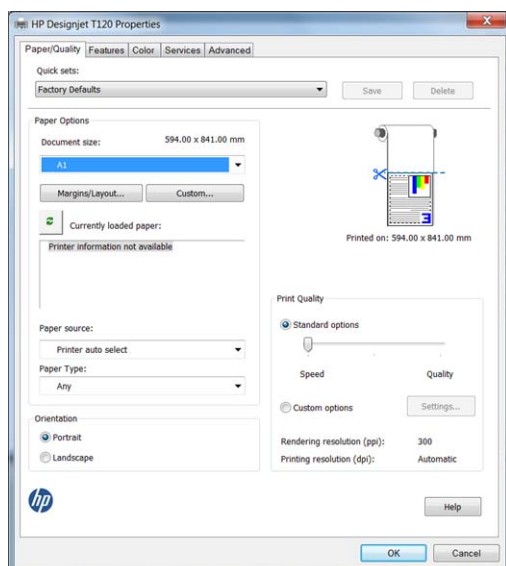
印刷する内容に白いフチがあり、サイズが選択した用紙サイズと同じ場合は、このオプションを使用します。白いフチはプリンタによってマージンとして使用され、ドライバで選択したページサイズと同じサイズのページが得られます。

Adobe Photoshop からの印刷

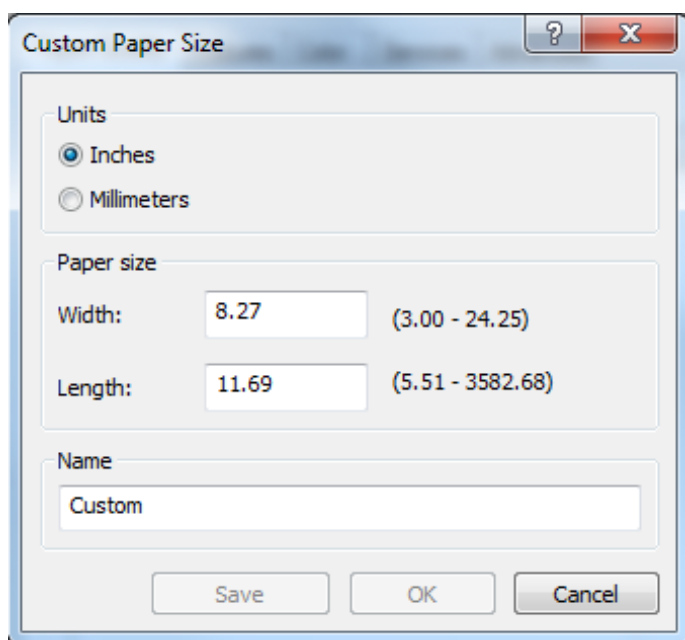
1. Photoshop CS5 で、[ファイル] - [印刷] を選択し、プリンタを選択します。



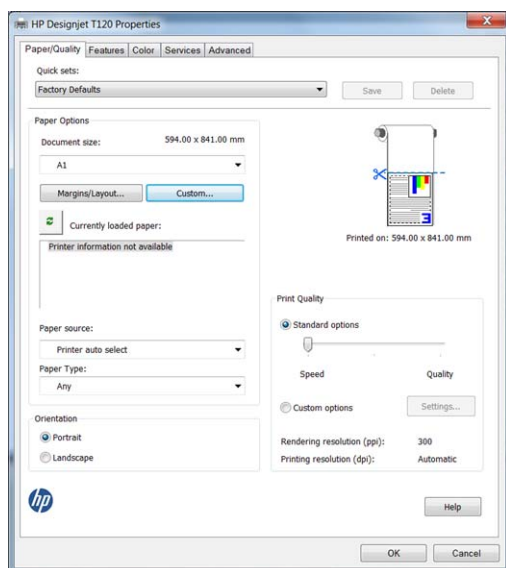
2. 使用できる用紙サイズから選択します。



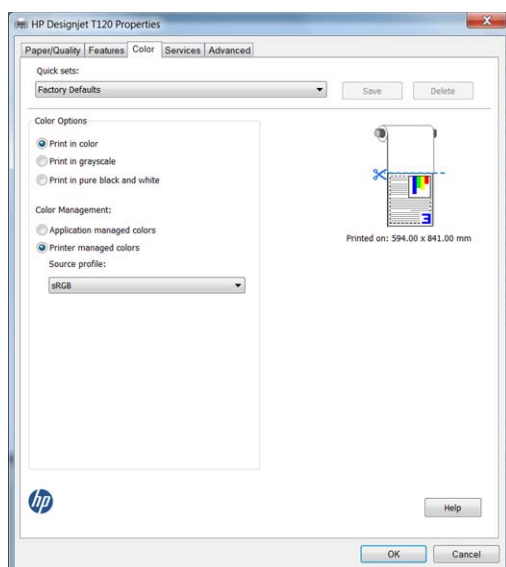
使用する用紙サイズが見つからない場合は、[カスタム] ボタンを押します。カスタム用紙サイズの幅、長さ、および名前を入力します。[保存] ボタンおよび [OK] ボタンをクリックします。



3. デフォルトの給紙方法、用紙の種類および印刷品質を変更できます。



4. Photoshopで【プリンタで管理】を選択しているため、[カラー] タブのカラー マネジメント オプションは、デフォルトの【プリンタで管理】が正しいオプションとなります。

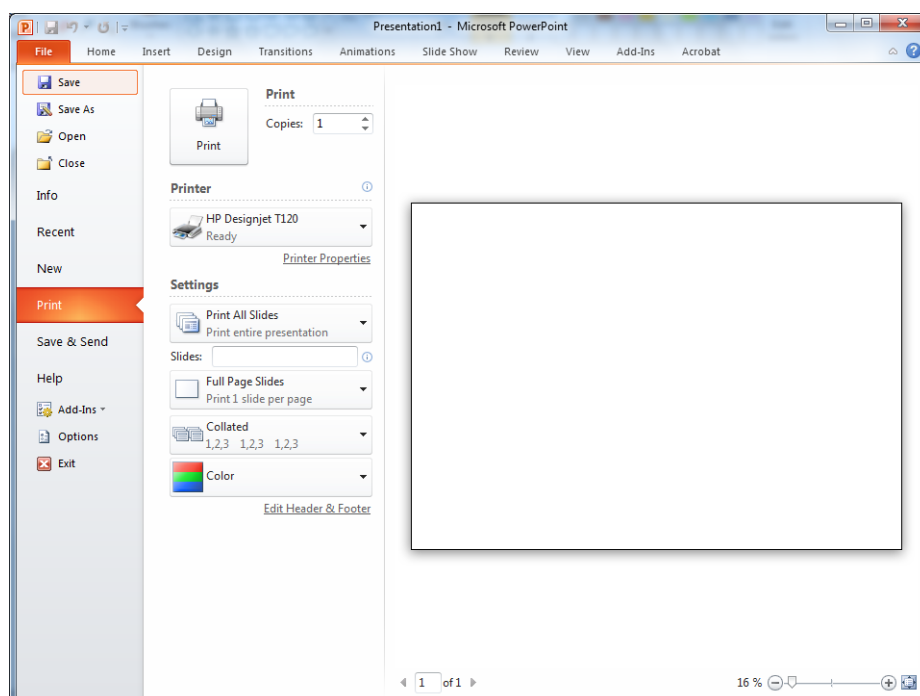


Microsoft Office からの印刷および拡大縮小

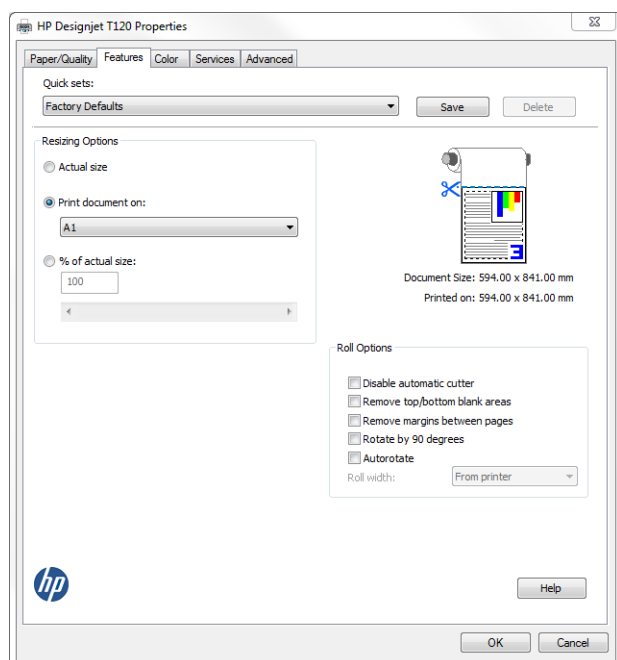
このセクションでは、Microsoft Office 2010 から印刷および拡大縮小する方法を示します。

PowerPoint を使用する

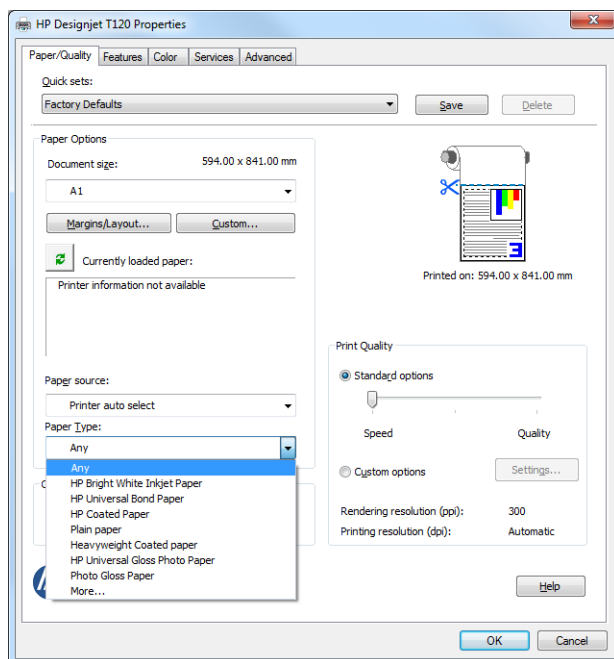
1. [ファイル] タブを選択し、次に[印刷]を選択し、プリンタの名前を選択します。



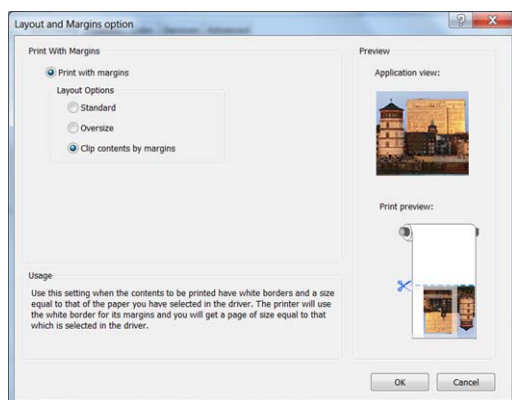
2. [プリンタ プロパティ] - [機能] - [文書を印刷する用紙] を選択して、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。



3. [用紙/品質] タブを選択し、[給紙方法] および [用紙の種類] を選択します。

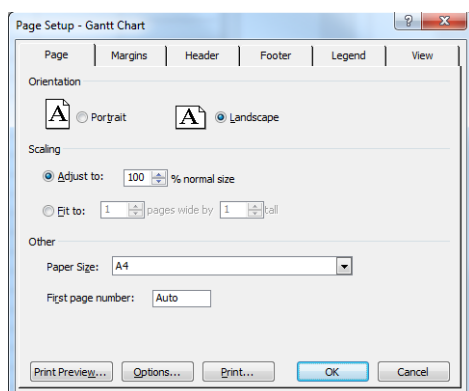


4. [マージン/レイアウト] ボタンをクリックし、[内容をマージンでクリップ] を選択して、サイズを維持します。

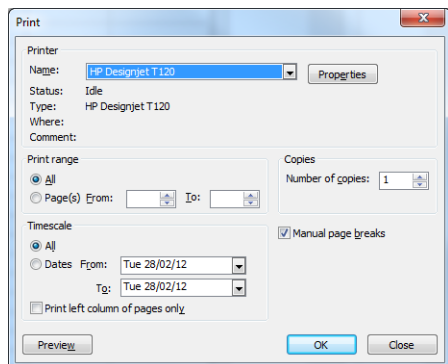


Project を使用する

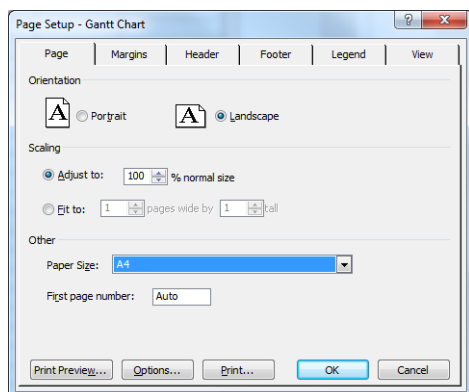
1. [ファイル] - [ページ設定] - [印刷] を選択します。



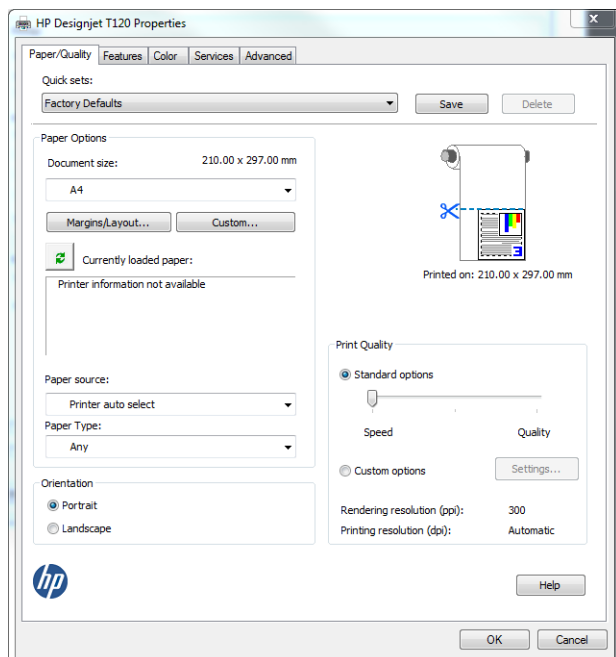
2. お使いのプリンタの名前を選択し、[閉じる] を選択します。



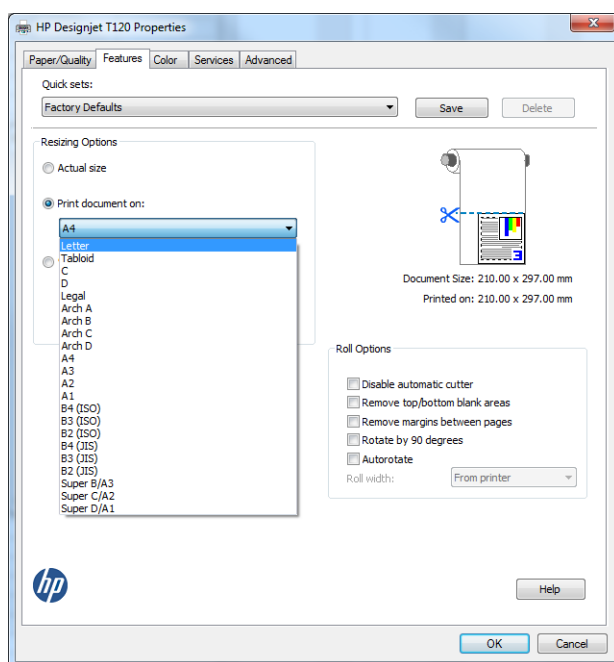
3. [ページ設定] を選択し、使用する [用紙サイズ] を選択します。



4. [オプション] を選択して、プリンタ ドライバに移動します。[用紙/品質] タブでは、多くの場合、デフォルトのオプションである、[用紙トレイ]: [プリンタの自動選択]、および [用紙の種類]: [任意] が適切な設定です。

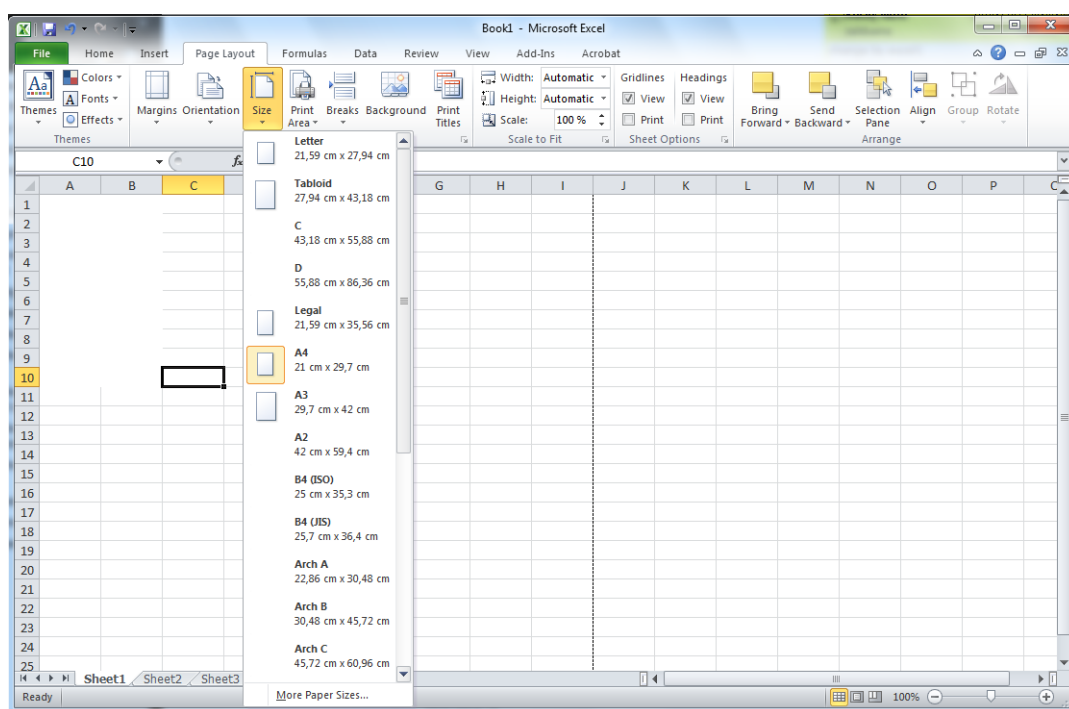


5. [機能] - [文書を印刷する用紙] を選択して、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。代わりに、Project で文書を拡大縮小することもできます。

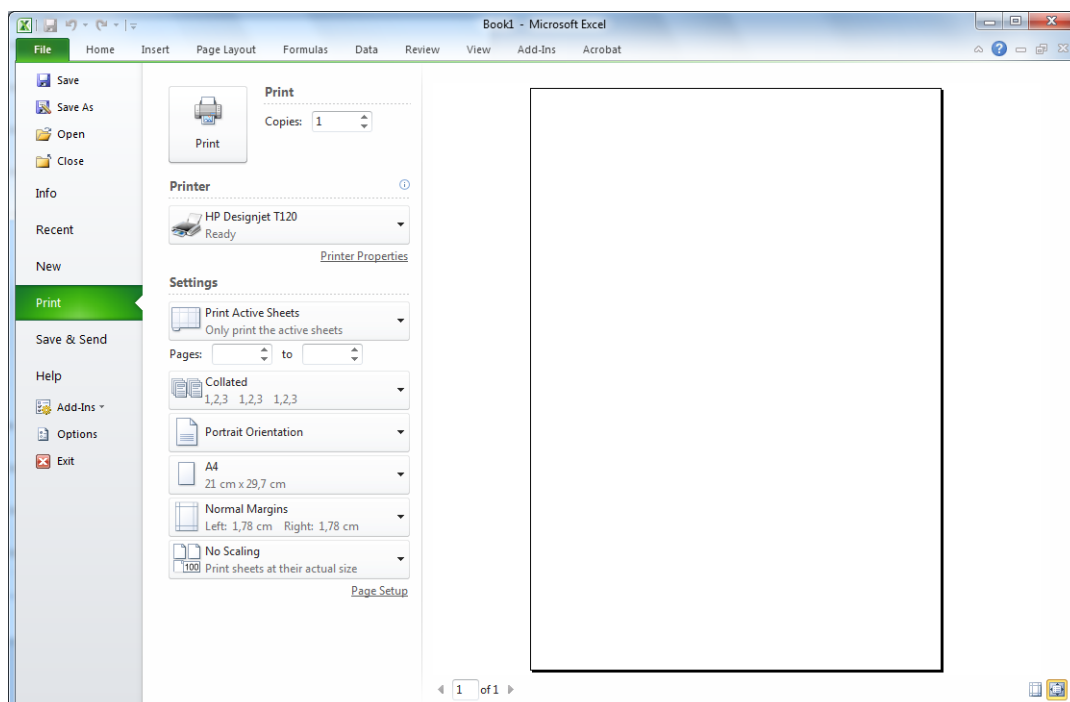


Excel を使用する

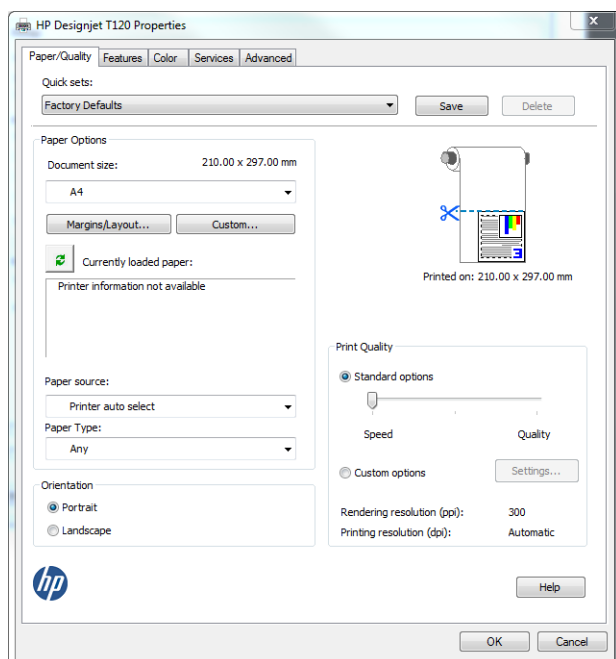
1. [ページ レイアウト] タブを選択して [サイズ] を選択し、必要な用紙サイズを選択します。



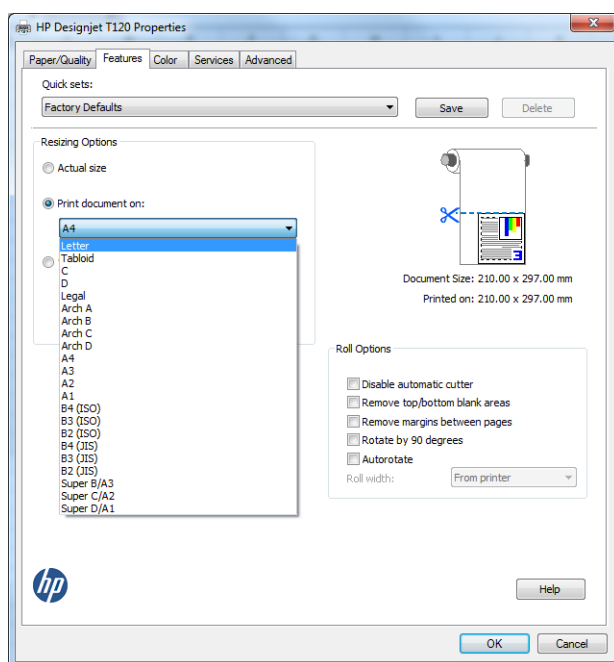
2. [ファイル] タブを選択し、次に[印刷]を選択し、プリンタの名前を選択します。



3. [プリンタ プロパティ] を選択して、プリンタ ドライバに移動します。[用紙/品質] タブを選択し、[給紙方法]、[用紙の種類]、および[印刷品質]を選択します。



4. [機能] - [文書を印刷する用紙] を選択して、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。
代わりに、Excel で文書を拡大縮小することもできます。



9 インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い

- [インクカートリッジについて](#)
- [匿名の使用状況に関する情報の格納](#)
- [インクカートリッジのステータスの確認](#)
- [インク カートリッジを交換する](#)
- [プリントヘッドについて](#)

インクカートリッジについて

インクカートリッジにはインクが収められており、用紙にインクを噴射するプリントヘッドに接続されています。追加のカートリッジの購入については、[93 ページの「アクセサリ」](#)を参照してください。

⚠ 注意： インクカートリッジは静電気放電敏感性デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です ([149 ページの用語集](#)を参照)。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。

匿名の使用状況に関する情報の格納

各インク カートリッジには、プリンタの操作を支援するメモリ チップが含まれます。また、このメモリ チップはプリンタの使用状況について、限定された内容の匿名情報 (カートリッジが最初に取り付けられた日、カートリッジが最後に使用された日、カートリッジを使用した印刷部数、ページ適用範囲、印刷頻度、使用された印刷モード、発生した印刷エラー、製品モデルなど) を格納します。この情報は、お客様の印刷に関するニーズに対応する今後の製品の設計に役立ちます。

メモリ チップから収集されたデータには、カートリッジやプリンタのお客様やユーザの特定に利用可能な情報は含まれていません。

HP は、HP の無料回収およびリサイクル プログラム (HP Planet Partners :) で回収されたインク カートリッジのメモリ チップの一部を収集しています。 <http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/> など)。今後の HP 製品の改善のため、収集されたメモリ チップを読み取り、研究しています。

インク カートリッジのリサイクルを支援する HP のパートナーも、このデータにアクセスすることができます。カートリッジを保有する任意の第三者が、メモリ チップ上の匿名情報にアクセスできる可能性もあります。この情報へのアクセスを希望されない場合、チップを動作不能にすることもできます。ただし、メモリ チップを動作不能にした後で、そのカートリッジを HP プリンタに使用することはできません。

この匿名情報を提供することを懸念される場合は、プリンタの使用情報を回収するメモリ チップの機能を無効にすることができます。これを行うには、内蔵 Web サーバにアクセスし、**【設定】 - 【匿名の使用状況に関する情報の格納】** を選択します。これにより、その他の点でカートリッジの正常な動作が妨げられることはありません。ただし、後で工場出荷時のデフォルト設定に戻し、プリンタの使用状況に関する情報の収集を再開することもできます。

インクカートリッジのステータスの確認

インクカートリッジのインク量を表示するには、フロントパネルの  を押します。

詳細については、**【詳細】** を押してください。

HP Utility から情報を取得することもできます。

- HP Designjet Utility (Windows) では、**【サプライ品】** タブに移動して、各カートリッジのステータスを確認します。
- HP Utility (Mac OS X) では、**【情報】** グループの **【サプライ品のステータス】** を選択します。

インクカートリッジのステータス メッセージの詳細は、[122 ページの「インクカートリッジのステータス メッセージ」](#)を参照してください。

インク カートリッジを交換する

インクカートリッジの交換が必要になる状況は、2 とおり考えられます。

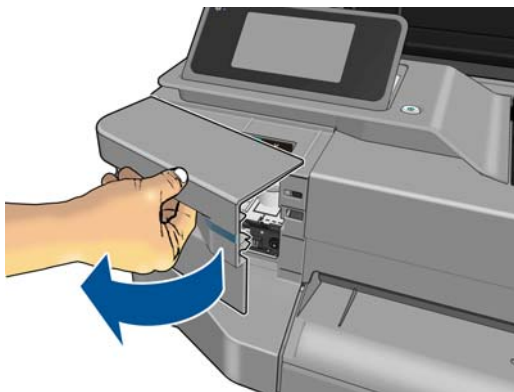
- カートリッジのインクが僅かで、無人印刷を実行するために満杯のカートリッジに交換する必要がある場合 (元のカートリッジは都合のよいときに使い切ることができます)
- インクカートリッジが空になったか問題があり、印刷を続行するために交換する場合

△ 注意： 印刷中はインクカートリッジを取り外さないでください。

注意： インクカートリッジを取り外す場合は、新しいインクカートリッジを用意してから行ってください。

📝 注記： カートリッジがインク切れになると、現在のジョブはキャンセルされます。

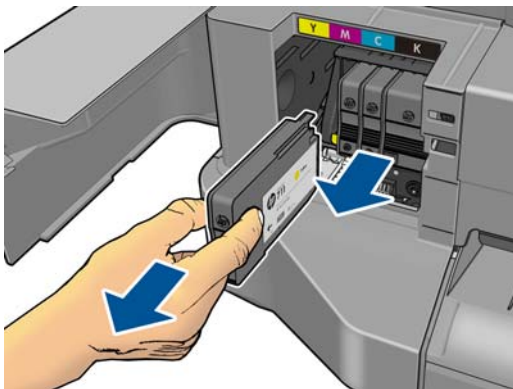
1. プリンタの電源がオンであることを確認します。
2. プリンタにスタンドが付いている場合は、プリンタが動かないようにプリンタのキャスターがロックされていること (ブレーキ レバーが下がっていること) を確認してください。
3. プリンタの左側にあるインクカートリッジ カバーを開きます。



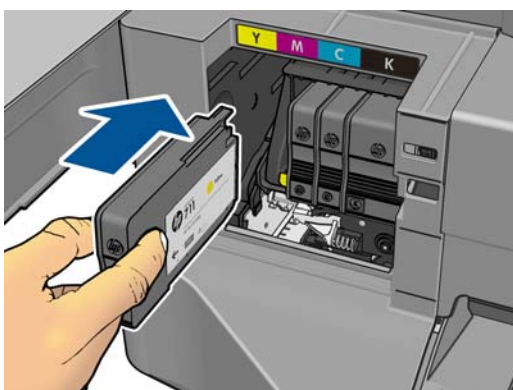
4. キャリッジの動きが止まるまで待ちます。
5. インクカートリッジを押して、ロックを解除します。



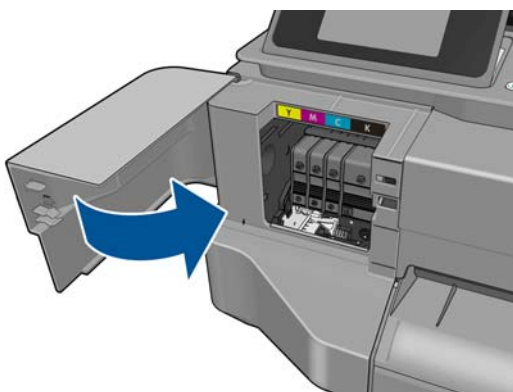
6. インク カートリッジを取り外します。



7. 新しいインク カートリッジを取り付けます。取り付けるカートリッジと同じ色の文字が記載されたスロットに、インクカートリッジを挿入してください。



8. インクカートリッジ カバーを閉じます。



プリントヘッドについて

プリンタに設置されて提供されるプリントヘッドは、インクカートリッジに接続され、用紙の上にインクを噴出します。

⚠ 注意： プリントヘッドは静電気放電敏感性デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です (149 ページの用語集を参照)。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。

10 プリンタを保守する

- [プリンタ ステータスを確認する](#)
- [プリンタの取り扱い](#)
- [プリンタの外部をクリーニングする](#)
- [印刷品質レポート](#)
- [プリント ヘッドをクリーニングする](#)
- [プリントヘッドの軸合わせ](#)
- [プリントヘッドを交換する](#)
- [エンコーダ ストリップのクリーニング](#)
- [用紙送りのキャリブレーションを行う](#)
- [プリンタを移動または保管する](#)
- [ファームウェアについて](#)
- [ソフトウェア アップデート](#)
- [プリンタ保守キット](#)

プリンタ ステータスを確認する

プリンタのステータスは、以下のさまざまな方法で確認できます。

- HP Utility を起動して、使用するプリンタを選択すると、プリンタ、用紙、インク サプライ品のステータスが記述されたページが表示されます。
- 内蔵 Web サーバにアクセスすると、プリンタの全般的なステータスに関する情報が表示されます。[メイン] タブの [サプライ品] ページに、用紙およびインク サプライ品のステータスが表示されます。
- フロントパネルから、取り付けられた用紙およびインク量に関する情報を入手できます。

プリンタの取り扱い

プリンタは印刷以外の目的で設計されていないため、以下の 2 つの理由により、プリンタをテーブルとして使用しないことをお勧めします。

- 表面が容易に損傷を受ける可能性がある。
- プリンタ内に物を落とすと、より重大な損傷を招く可能性がある。

プリンタの外部をクリーニングする

プリンタの外部や、通常の操作で触れるその他の部分のクリーニングには、湿らせたスポンジや柔らかい布と、研磨剤の入っていない液状の石鹸など、刺激の少ない家庭用洗剤を使用します。

⚠ 警告！ 感電を防ぐために、クリーニングの前に、プリンタの電源がオフになっていて、電源コードが抜いてあることを確認してください。プリンタ内部に水が入らないようにしてください。

⚠ 注意： プリンタに研磨剤入り洗剤を使用しないでください。

印刷品質レポート

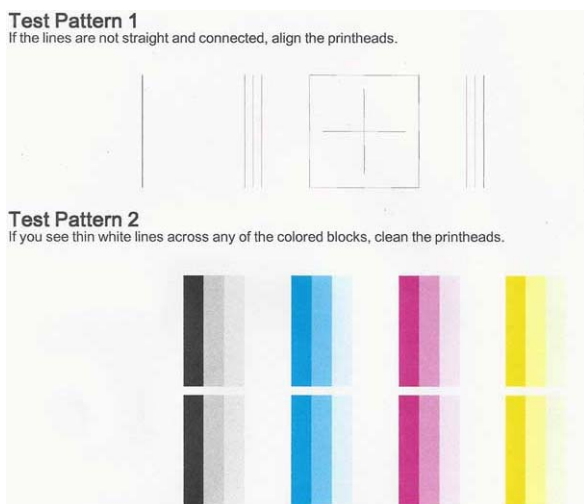
印刷品質レポートでは、印刷の信頼性の問題を明確にするための 2 つのテスト パターンが印刷されます。これにより、現在プリンタに取り付けられているプリントヘッドのパフォーマンスをチェックし、目詰まりや軸合わせの問題を起こしているプリントヘッドがないかどうかを確認できます。

印刷品質レポートを印刷するには、次のように操作します。

1. 問題が検出された時と同じ用紙の種類を使用します。テスト パターンは白い普通紙で評価するのが最も簡単です。
2. 選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください。[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
3. プリンタのフロントパネルで、 を押し、次に [画像品質のメンテナンス] - [診断画像を印刷] を押します。

 **注記：** レポートを内蔵 Web サーバから要求することもできます。

印刷品質レポートを印刷するには、約 2 分かかります。



修正措置

1. テスト パターン 1 の線がまっすぐでなく、つながっていない場合、プリントヘッドの軸合わせを行います ([84 ページの「プリントヘッドの軸合わせ」](#)を参照)。
2. テスト パターン 2 のカラー ブロックに白い線が見えたり、色あせしていたり、完全に欠けていたりする場合は、プリントヘッドのクリーニングを行います ([83 ページの「プリントヘッドをクリーニングする」](#)を参照)。フロントパネルに表示される指示に従って、必要に応じて全部で 3 レベルのクリーニングを実行します。
3. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドをもう一度クリーニングしてください。
4. 問題が解決しない場合は、テスト パターン 2 のカラーブロックの縞模様や、色あせ、欠けに対応するインクカートリッジを交換してください ([79 ページの「インク カートリッジを交換する」](#)を参照)。
5. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドを交換してください ([85 ページの「プリントヘッドを交換する」](#)を参照)。プリントヘッドが保証期間内である場合は、HP サポートに連絡してください ([142 ページの「HP サポートへのお問い合わせ」](#)を参照)。

プリント ヘッドをクリーニングする

印刷に縞模様が見られたり、間違った色や欠けた色がある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

クリーニングは、2 段階で行われます。各段階は 2 分程続き、この間、1 枚の紙とインクを使用します。インクの使用量は段階を追うごとに増えていきます。各段階の後、印刷ページの品質を確認してください。印刷品質が満足できるレベルでなかった場合のみ、クリーニングの次の段階を開始するようにしてください。

全段階のクリーニングを実行しても印刷品質が改善されない場合は、プリントヘッドの軸合わせを行ってください。

 **注記：** クリーニングにはインクが使用されるため、プリントヘッドのクリーニングは必要な場合のみ行ってください。

 **注記：** プリンタの電源を正しくオフにしないと、印刷品質の問題が発生する可能性があります。

フロントパネルを使用してプリントヘッドをクリーニングする

1. 給紙トレイに用紙があり、ロール紙がセットされていることを確認してください。
2. フロントパネルに移動し、 を押し、次に [画像品質のメンテナンス] - [プリントヘッドのクリーニング] を押します。

内蔵 Web サーバからプリントヘッドをクリーニングする

1. 給紙トレイに用紙があり、ロール紙がセットされていることを確認してください。
2. 内蔵 Web サーバの [ツール] タブで、[印刷品質ツールボックス] - [プリントヘッドのクリーニング] を選択し、画面の指示に従います。

HP Utility を使用してプリントヘッドをクリーニングする

1. 給紙トレイに用紙があり、ロール紙がセットされていることを確認してください。
2. ウィンドウ：HP Utility の [サポート] タブで、[プリントヘッドのクリーニング] を選択し、画面の指示に従います。
3. **Mac OS X**：HP Utility の [情報と印刷品質] タブで、[プリントヘッドのクリーニング] を選択し、画面の指示に従います。

プリントヘッドの軸合わせ

プリントヘッドの正確な軸合わせは、高いカラー精度、なめらかなカラーグラデーション、およびグラフィック要素の鮮明なエッジを実現する上で重要です。このプリンタには、プリントヘッドの入手または交換時に、プリントヘッドの軸合わせ処理を自動で行う機能があります。

紙詰まりが発生した後や、印刷品質の問題が生じている場合、プリントヘッドの軸合わせを行う必要があることがあります。

1. 使用する用紙を取り付けます ([33 ページの「用紙の取り扱い」](#)を参照)。ロール紙またはカット紙を使用できます。白い普通紙が推奨されます。

 **注意：** プリントヘッドの軸合わせの際は、透明または半透明な用紙は使用しないでください。

2. ウィンドウが閉じられていることを確認します。プリントヘッドの軸合わせ中に強い光源がプリンタの近くにあると、軸合わせが影響を受けることがあります。
3. フロントパネルで  を押し、[画像品質のメンテナンス] - [プリントヘッドの軸合わせ] を押します。

 **注記：** プリントヘッドの軸合わせは、内蔵 Web サーバ ([ツール] - [印刷品質ツールボックス] - [プリントヘッドの軸合わせ])、または HP Utility (Windows：[サポート] - [プリントヘッドの軸合わせ]、Mac OS X：[情報と印刷品質] - [位置調整]) から開始することもできます。

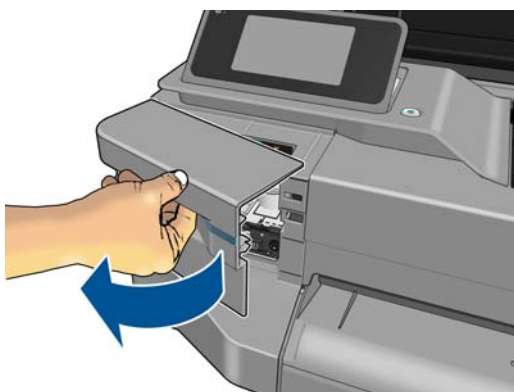
4. 十分な用紙が取り付けられている場合、プリンタによって軸合わせが実行され、軸合わせのパターンが印刷されます。
5. この処理には 5 分ほどかかります。フロントパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを使用します。

プリンタがプリントヘッドの軸合わせを正常に完了できない場合は、プリントヘッドのクリーニングをもう一度行うように求められることがあります。

プリントヘッドを交換する

 **ヒント：** プリントヘッドが交換されると、プリンタは取り付けられた用紙上でプリントヘッドの軸合わせを自動的に行います。別の用紙（おそらくマルチシート トレイ）上でプリントヘッドの軸合わせを行いたい場合は、この手順を始める前に、用紙を変更することができます。白い普通紙が推奨されます。

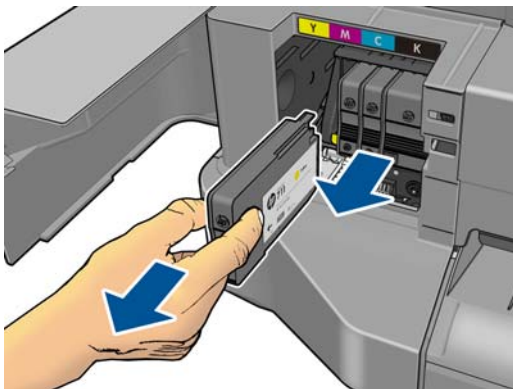
1. プリンタの電源がオンであることを確認します。
2. プリンタにスタンドが付いている場合は、プリンタが動かないようにプリンタのキャスターがロックされていること（ブレーキ レバーが下がっていること）を確認してください。
3. フロントパネルから、 を押し、[画像品質のメンテナンス] - [プリントヘッドの交換] を押します。
4. インクカートリッジ カバーを開きます。



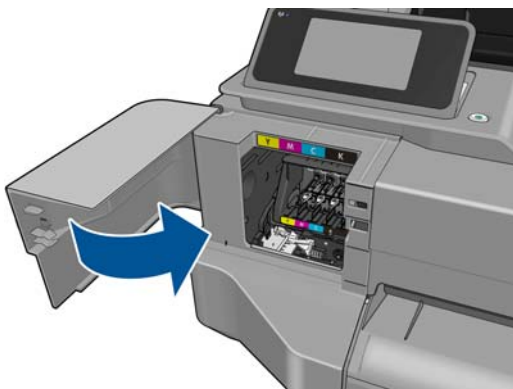
5. キャリッジの動きが止まるまで待ちます。
6. 各インクカートリッジを押して、ロックを解除します。



7. 各インクカートリッジを取り外します。



8. インクカートリッジ カバーを閉じます。

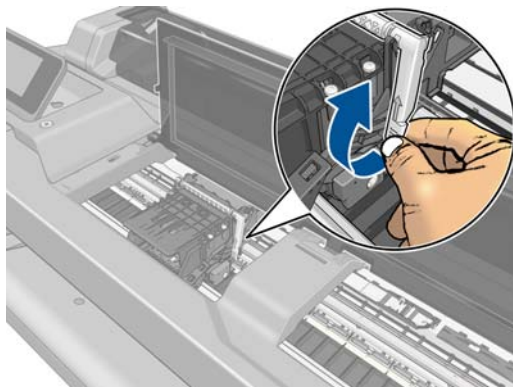


9. フロント パネルで[次へ] を押します。

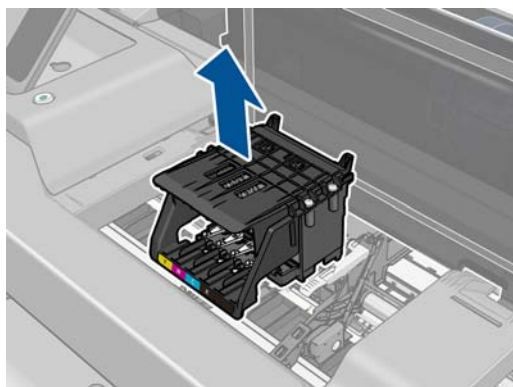
10. 上部カバーを開きます。



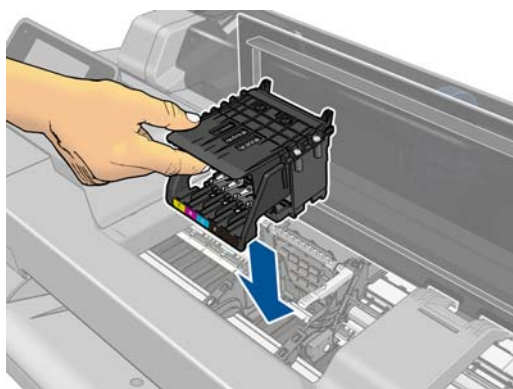
11. キャリッジ レバーを上げます。



12. 接触部分にインクが付かないように垂直状態を保ったままプリントヘッドを取り外します。



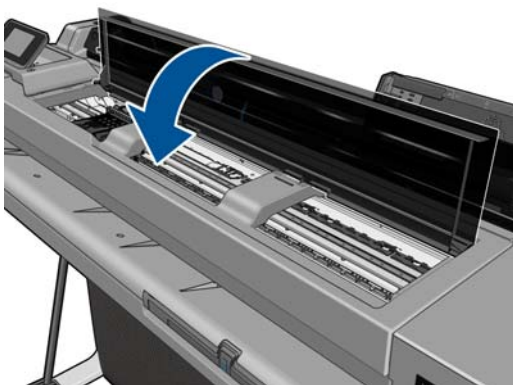
13. 新しいプリントヘッドを取り付けます。



14. キャリッジ レバーを下げます。

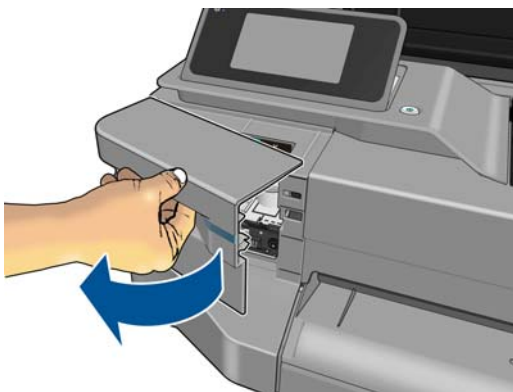


15. 上部カバーを閉じます。



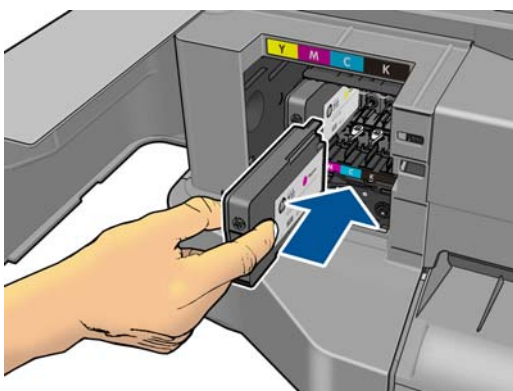
16. フロント パネルで[次へ] を押します。

17. インクカートリッジ カバーを開きます。

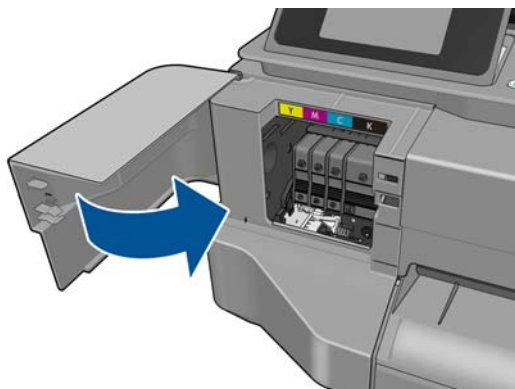


18. @インク カートリッジを挿入します。取り付けるインクカートリッジと同じ色の文字が記載されたスロットに、各インクカートリッジを挿入してください。

 **重要：** プリントヘッドが新しい場合は、**新しいインクカートリッジ**を取り付けてください。新しいインクカートリッジは、プリントヘッドを正常に交換するために必要です。



19. インクカートリッジ カバーを閉じます。



20. フロントパネルで**【完了】**を押します。フロントパネルに、プリントヘッドの軸合わせが推奨されることが表示されます。

エンコーダ ストリップのクリーニング

1. プリンタが印刷中でなく、カートリッジがプリンタ右端のサービス ステーションにあることを確認してください。
2. 水道水とプリンタに繊維を残さない小さいクロスを使用し、クロスを湿らせて余分な水を取り除くことで、クロスが濡れた状態ではなく湿った状態にします。
3. ウィンドウを開きます。
4. エンコーダ ストリップの上からクロスを逆りの字に持ち、インクがクロスに付かなくなるまで丁寧に拭き取ります。指の爪や他の物でエンコーダ ストリップに傷を付けないように十分注意してください。クロスを正しく持っていることを確認してください。

 **注記：** キャリッジをサービス ステーションから移動しないでください。

5. ウィンドウを閉じます。
6. フロントパネルから、 を押し、**【画像品質のメンテナンス】** - **【プリントヘッドの交換】** を押します。キャリッジが左に移動して正しい位置に止まったら、プリントヘッドを取り外します。
7. **電源** キーを押してプリンタの電源をオフにし、電源コードを抜いてください。
8. プリンタ ウィンドウを開いて、キャリッジをさらに左に移動し、サービス ステーションに手が届くようにします。
9. 上で説明したように、サービス ステーション内部のエンコーダ ストリップの部品を拭きます。
10. ウィンドウを閉じます。
11. プリンタを再びオンにします。

この手順の詳細なガイドについては、サービス マニュアルを参照してください。

用紙送りのキャリブレーションを行う

正確な拡張精度は、用紙に対して適切にドットを配置するための制御要素の一つであるため、優れたイメージ品質を得るのに重要です。プリントヘッドが通過する間に用紙が適当な距離で送られない場合、明るいまは暗い帯が印刷に現われ、イメージの粒状感が増える場合があります。

プリンタは、フロントパネルに表示されるすべての用紙で用紙が正しく送られるようにキャリブレーションされます。取り付けられている用紙の種類を選択すると、印刷中に用紙を送る間隔がプリンタにより調整されます。ただし、用紙のデフォルトのキャリブレーションに満足できない場合、用紙を送る間隔を再度キャリブレーションする必要があります。用紙送りの調整によって問題が解決できるかどうかを判断するには、[109 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)を参照してください。

拡張精度のキャリブレーションを再度行う

1. フロントパネルで  を押し、[画像品質のメンテナンス] - [用紙送りの調整] - [準備が完了した用紙を調整] を押します。プリンタにより自動的に拡張精度のキャリブレーションが再度行われ、拡張精度のキャリブレーション イメージが印刷されます。
2. フロントパネルにステータス画面が表示されるのを待ち、再度印刷します。

 **注記：** 再キャリブレーションの処理には、約 3 分間かかります。拡張精度のキャリブレーション イメージの印刷結果は気にする必要はありません。フロントパネルには、処理中のあらゆるエラーが表示されます。

満足できる印刷結果が得られた場合、用紙の種類に合わせて引き続きこのキャリブレーションを使用します。印刷品質に改善が見られる場合、手順 3 に進みます。満足できる再キャリブレーションの結果が得られない場合は、デフォルトのキャリブレーションに戻します ([90 ページの「デフォルトのキャリブレーションに戻す」](#)を参照)。

デフォルトのキャリブレーションに戻す

デフォルトのキャリブレーションに戻すと、拡張精度のキャリブレーションで行ったすべての補正が 0 に設定されます。デフォルトの拡張精度のキャリブレーション値に戻す場合は、キャリブレーションをリセットする必要があります。

1. フロントパネルで  を押し、[画像品質のメンテナンス] - [用紙送りの調整] - [準備が完了した用紙の調整をリセット] を押します。
2. フロントパネルに作業が正常に終了したことが表示されるまで待ちます。

プリンタを移動または保管する

プリンタを移動したり、保管したりする必要がある場合は、損傷を防ぐために適切な準備作業を行ってください。プリンタの準備作業を行うには、以下の手順に従います。

1. インクカートリッジ、プリントヘッドは取り外さないでください。
2. 用紙が取り付けられていないことを確認します。
3. フロントパネルの電源ボタンを押して、電源をオフにします。
4. プリンタの電源コードを抜きます。
5. ネットワークやコンピュータにプリンタを接続しているすべてのケーブルを取り外します。

⚠ **注意：** プリンタを逆さにすると、プリンタ内部にインクが漏れてプリンタに重大な故障が発生することがあります。

プリンタの電源を入れ直すと、プリンタの初期化、およびプリントヘッドの確認と準備に約 3 分かかります。プリントヘッドの準備は、通常、1 分強かかります。ただし、プリンタを 6 週間以上使用していない場合は、プリントヘッドの準備に最大 45 分かかることがあります。

⚠ **注意：** プリンタの電源を 6 週間以上オフのままにしておいた場合、プリントヘッドが使用できなくなる可能性があります。この場合、プリントヘッドを新品に交換する必要があります。

💡 **ヒント：** プrintヘッドの準備と除去では時間とインクが消費されるので、プリントヘッドの状態を良好に保つために、プリンタの電源を常にオン、またはスリープ モードにしておくことを強くお勧めします。どちらの場合も、随時プリンタは自動的に起動し、プリントヘッドが保守されます。そのため、プリンタを使用する前に、準備処理に長い時間をかけずに済みます。

ファームウェアについて

ファームウェアのアップデートをダウンロードおよびインストールするには、下記のようなさまざまな方法があります。最も便利な方法を選択できます。

📋 **注記：** ファームウェア アップデートのパッケージは大きい可能性があります。ネットワーク接続またはインターネット接続に何らかの影響がないかどうかを検討してください。

- ファームウェアのアップデートが入手可能になった時点で自動的にダウンロードできるようにプリンタを設定することができます。[24 ページの「自動ファームウェアのアップデート」](#)を参照してください。

ファームウェアのアップデートを手動で行うように選択する場合は、次のオプションを使用できます。

- フロントパネルで、 を押して、**[Web サービス]** - **[製品の更新]** を押します。**[今すぐ確認]** を押して、新しいファームウェアが入手可能かどうかを確認します。新しいファームウェアが入手可能な場合は、ダウンロードしてインストールできます。
- 内蔵 Web サーバを使用して、**[ファームウェアのアップデート]** を選択します。
- Windows で HP Designjet Utility を使用して使用するプリンタを選択し、**[サポート]** タブ、**[ファームウェアのアップデート]** を選択します。
- Mac OS X で HP Utility を使用して **[サポート]** グループの **[ファームウェアのアップデート]** を選択します。

ファームウェアには、最も一般的に使用される用紙プリセットが含まれています。

ソフトウェア アップデート

Windows または Mac OS X では通常、ソフトウェア アップデートは自動的に行われます。

プリンタのプリンタ ドライバおよび他のソフトウェアを手動でアップデートするには、<http://www.hp.com/go/T120/drivers> または <http://www.hp.com/go/T520/drivers> を参照してください。

プリンタ保守キット

プリンタには 3 種類の保守キットが用意されており、長期間使用したコンポーネントを交換できます。コンポーネントの交換が必要なときは、フロントパネルにメッセージが表示されるか、HP Utility によってメッセージが表示されます。

メッセージが表示されたときは、HP サポート ([142 ページの「HP サポートへのお問い合わせ」](#)を参照) までお問い合わせの上、保守キットを入手してください。キットをインストールできるのは、サービス エンジニアだけです。

11 アクセサリ

- [サプライ品およびアクセサリ](#)
- [アクセサリ](#)

サプライ品およびアクセサリ

プリンタ用のサプライ品およびアクセサリについては、次の 2 つの方法でご確認ください。

- Web で、<http://www.hp.com/go/T120/accessories> または <http://www.hp.com/go/T520/accessories> にアクセスする
- HP サポート (142 ページの「HP サポートへのお問い合わせ」を参照) に問い合わせる

以下は、ご使用いただけるサプライ品およびアクセサリと製品番号のリストです。

インク サプライ品について

このプリンタ対応のインク サプライ品は以下のとおりです。

表 11-1 インクカートリッジ

カートリッジ	製品番号
HP 711 インクカートリッジ 黒 38 ml	CZ129A
HP 711 インクカートリッジシアン 29 ml	CZ130A
HP 711 インクカートリッジマゼンタ 29 ml	CZ131A
HP 711 インクカートリッジイエロー 29ml	CZ132A
HP 711 インクカートリッジ 黒 (80ml)	CZ133A

表 11-2 プリントヘッド

プリントヘッド	製品番号
HP 711 Designjet プリントヘッド交換キット	C1Q10A

用紙について

このプリンタに現在対応している用紙は以下のとおりです。

 **注記：** 以下の表の内容は、将来変更される場合があります。最新情報については、<http://www.hp.com/go/LFPPrintingMaterials> を参照してください。

 **注記：** HP でサポートしていない用紙の種類もプリンタで使用できます。

販売地域を示すコード

- (A) アジア (日本を除く) で販売されている用紙を示します。
- (C) 中国で販売されている用紙を示します。
- (E) ヨーロッパ、中東、およびアフリカで販売されている用紙を示します。
- (J) 日本で販売されている用紙を示します。

- (L) 南米で販売されている用紙を示します。
- (N) 北米で販売されている用紙を示します。

製品番号に括弧が付いていない場合、その用紙はすべての地域で販売されています。

表 11-3 ロール紙

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
HP 普通紙とコート紙				
HP リサイクル普通紙	80	45.7m	420mm (A2)	CG892A (E)
			610mm	CG889A (EN)
			914mm	CG890A (EN)
HP スタンダード普通紙	80	45.7m	594mm (A1)	Q8003A (AJ)
			610mm	Q1396A
			914mm	Q1397A
HP インクジェット紙	90	45.7m	420mm (A2)	Q1446A (EJ)
			594mm (A1)	Q1445A (EJ)
			610mm	C1860A (LN)、 C6035A (AEJ)
			841mm (A0)	Q1444A (EJ)
			914mm	C1861A (LN)、 C6036A (AEJ)
HP スタンダード コート紙	95	45.7m	610mm	Q1404A (AEJN)
			914mm	Q1405A (AEJN)
HP コート紙	90	45.7m	420mm (A2)	Q1443A (J)
			457mm	Q7897A (EJN)
			594mm (A1)	Q1442A (EJ)
			610mm	C6019B
			841mm (A0)	Q1441A (EJ)
			914mm	C6020B
HP スタンダード厚手コート紙	120	30.5m	610mm	Q1412A (AEJN)
			914mm	Q1413A
HP 厚手コート紙	131	30.5m	610mm	C6029C (AEJN)
			914mm	C6030C
HP カラー用紙 (イエロー)	92	45.7m	914mm	Q1760A (EN)
HP テクニカル用紙				
HP モノクロ&カラー トレーシ ングペーパー	90	45.7m	594mm (A1)	Q1439A (J)
			610mm	C3869A
			914mm	C3868A

表 11-3 ロール紙 (続き)

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
HP 半透明ボンド紙	67	45.7m	610mm	C3860A (AJN)
			914mm	C3859A (LN)
HP ベラム紙	75	45.7m	610mm	C3862A (N)
			914mm	C3861A (LN)
HP フィルム (テクニカル&グラフィクス)				
HP クリア フィルム	174	22.9m	610mm	C3876A (AEJN)
			914mm	C3875A
HP マットフィルム	160	38.1m	610mm	51642A (AEJN)
			914mm	51642B
HP フォト用紙				
HP プレミアム光沢フォト用紙	240	15.2m	610mm	CZ984A
		22.9m	914mm	Q8806A
HP プレミアム半光沢フォト用紙	240	15.2m	610mm	CZ987A
		22.9m	914mm	Q8808A
HP ユニバーサル光沢フォト用紙	190	30.5m	610mm	Q1426A (AEJN)
			914mm	Q1427A (AEJN)
HP ユニバーサル半光沢フォト用紙	190	30.5m	610mm	Q1420A (AEJN)
			914mm	Q1421A (AEJN)
HP スタンダード速乾性光沢フォト用紙	200	30.5m	610mm	Q6574A
			914mm	Q6575A
HP ユニバーサル速乾性半光沢フォト用紙	200	30.5m	610mm	Q6579A
			914mm	Q6580A
ヒント： 染料インクを速乾性フォト用紙に印刷すると、短期間で色あせしてしまいます。2 週間以上用紙を保存する場合には、ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます。				
HP 粘着紙				
HP エブリデイ ポリプロピレン粘着マット紙	180	22.9m	610mm	CG843A
			914mm	CG824A
HP サイン&バナー				
HP エブリデイ ポリプロピレン マット紙	120	30.5m	610mm	CH022A
			914mm	CH023A

表 11-4 カット紙

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
HP 普通紙とコート紙				

表 11-4 カット紙（続き）

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
HP コート紙	90	610mm	457mm	Q1961A (AEJN)
		914mm	610mm	Q1962A (AEN)
HP フォト用紙				
HP プレミアム光沢フォト用紙	240	483mm	330mm	CZ985A
		610mm	457mm	CZ986A
HP プレミアム半光沢フォト用紙	240	483mm	330mm	CZ988A
		610mm	457mm	CZ989A

アクセサリについて

お使いのプリンタ用にご使用いただけるアクセサリは以下のとおりです。

商品名	製品番号
HP Designjet T120 24 インチ スタンド	B3Q35A
HP Designjet T120 および T520 24 インチ スピンドル	B3Q36A
HP Designjet T520 36 インチ スピンドル	B3Q37A

アクセサリ

スタンド

スタンドは T520 で提供されています。T120 では提供されていませんが、アクセサリとして購入することができます。

スピンドル

追加のスピンドルがあれば、用紙の種類をすばやく変更できます。

12 用紙に関するトラブルシューティング

- 用紙が正しく取り付けられない
- 用紙の種類がドライバに含まれていない
- プリンタが間違った用紙の種類に印刷した
- 用紙の不一致
- ロール紙が詰まっている
- マルチシート トレイが詰まっている
- 帯が排紙トレイに残り、紙詰まりが発生する
- プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される
- 印刷物が用紙スタッカにきちんと排出されない
- 印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる
- 印刷が完了すると用紙がカットされる
- カッターで正しくカットされない
- ロール紙がスピンドルでたるむ

用紙が正しく取り付けられない

- 用紙が取り付けられていないことを確認します。
- 用紙がプリンタの奥まで取り付けられていることを確認します。プリンタに用紙が固定される感触があるはずです。
- フロントパネルに指示が表示されない限り、位置合わせの処理中に用紙をまっすぐにしないでください。用紙はプリンタによって自動的にまっすぐにされます。
- 用紙がしわになっている、歪んでいる、または曲がっている可能性があります。

ロール紙の取り付けに失敗する

- ロール紙の幅が 280mm 以上であることを確認します。これより狭い幅のロール紙はサポートされていません。
- 用紙の先端を確認します。用紙がまっすぐでない場合や汚れている場合は、用紙の先端をカットする必要があります。ロール紙の先端の 20mm を切り取ってもう一度試してください。新しいロール紙の場合でもこの処理が必要な場合があります。
- 用紙の端がスピンドルの端にしっかりと固定されていることを確認します。
- スピンドルが正しく挿入されていることを確認します。
- 排紙トレイが閉まっていることを確認します。排紙トレイが開いているとロール紙を取り付けられません。
- 用紙がスピンドルに正しく取り付けられていて、ロール紙の向きが正しいことを確認します。
- ロール紙の端の接続部がすべて取り除かれていることを確認します。
- 用紙がロールにしっかりと巻き取られていることを確認します。
- 位置合わせの処理中は、ロール紙または用紙に触れないでください。

用紙がまっすぐ取り付けられていない場合は、フロントパネルに表示される指示に従います。

用紙の取り付けをやり直す場合、フロントパネルで処理をキャンセルし、ロール紙の端がプリンタから外れるまで、スピンドルの端からロール紙を巻き戻します。

 **注記：** ロール紙が芯の周りでゆるくなっていると、プリンタに用紙を取り付けることができません。

カット紙の取り付けに失敗する

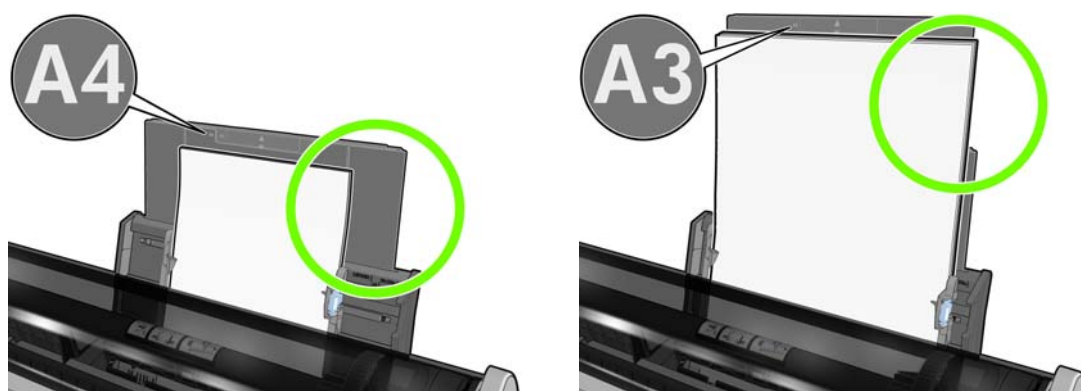
- カット紙の幅が、329mm (A3+) 以上であることを確認します。この幅以下の場合は、マルチシートトレイから取り付けてください。
- 特に厚手の用紙の場合は、プリンタが最初にカット紙を給紙するときにカット紙の位置を揃えます。
- カット紙の位置が、ロールカバー上の基準線に合っていることを確認します。
- フロントパネルに指示が表示されない限り、用紙の取り付けの処理中にカット紙をまっすぐにしないでください。
- はさみなどを使用して切ったカット紙 (形が不揃いである可能性があります) は使用せず、購入したカット紙のみを使用します。

問題が発生した場合は、フロントパネル ディスプレイに表示される指示に従ってください。

用紙の取り付けをやり直す場合は、フロントパネルで処理をキャンセルします。カット紙がプリンタの前面から排紙されます。

マルチシート トレイの取り付けに失敗する

- トレイに収納する用紙が多くなりすぎないように注意してください。用紙の最大数は用紙の厚さによって異なります。普通の標準用紙の場合は、約 50 枚です。
- 用紙がトレイに正しく取り付けられていることを確認します。
- 用紙がトレイで正しく調整され、中央に配置されていることを確認します。
- 入力および出力トレイが正しく延長されていることを確認します。最初に A4 の延長部、次に A3 の延長部を確認します。



下の図に示すように、用紙が入力トレイの背面にかかっている場合には、取り付けに失敗する可能性があります。



 **注記：** 用紙を長時間プリンタに取り付けたままにしないでください。用紙が変形する場合があります。

用紙の取り付けのエラー メッセージ

用紙の取り付けに関連するフロントパネル メッセージと、推奨する処理の一覧を以下に示します。

フロントパネル メッセージ	推奨する処理
取り付けた用紙にスキューが多すぎます	用紙の取り付け中に、用紙にスキュー（歪み）が多すぎることが検出されました。 [OK] を押して、ロール紙を自動的に取り外し、処理を再開します。
用紙が検出されませんでした	用紙の取り付け中に、用紙が検出されませんでした。用紙が完全に取り付けられており、透明ではないことを確認します。
用紙が側面の端から遠すぎる	右端をスピンドル上の黒いストッパに合わせて揃え、カット紙を取り付け直します。
用紙の取り付けに失敗しました。用紙の幅が、選択された給紙トレイでサポートされている最小サイズより小さくなっています。	ISO A3 より小さいカット紙は、マルチシート トレイを使用して取り付ける必要があります。
カット紙が大きすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が広すぎるか、長さが長すぎることが検出されたため、プリンタに正しく取り付けることができません。❌ を押して、用紙の取り付けを中止します。 145 ページの「プリンタ機能の仕様」 を参照してください。
カット紙が小さすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が狭すぎるか、長さが短すぎることが検出されたため、プリンタに取り付けることができません。❌ を押して、用紙の取り付けを中止します。 145 ページの「プリンタ機能の仕様」 を参照してください。

用紙の種類がドライバに含まれていない

ドライバに含まれない用紙に印刷する場合、既にドライバに存在するプリセットの 1 つとして用紙を使用することもできますが、透明か半透明か、フォト用紙か普通紙か、コート紙かテクニカル用紙かを指定する必要があります。

 **注記：** 光沢紙の場合、プリンタが光沢紙のインクの使用を調整するため、光沢紙の種類を選択することが重要です。

透明または半透明のフィルム

透明フィルム（例：OHP フィルム）を使用する場合は、用紙の種類に [フィルム] - [クリア フィルム] を選択します。

透明な用紙またはフィルム（例：テクニカル用紙）を使用する場合は、用紙の種類に [フィルム] - [マット フィルム] を選択します。

フォト用紙

フォト用紙を使用する場合は、[フォト用紙] カテゴリを使用します。光沢のある用紙または非常に光沢のある用紙の場合は、用紙の種類として [光沢フォト用紙] を選択します。半光沢、サテン、パール、または光沢仕上がりの場合は、用紙の種類として [半光沢/サテンフォト用紙] を選択します。

フォト用紙で色域を拡張するには、仕上げに応じて [HP ユニバーサル光沢フォト用紙] または [HP ユニバーサル サテン フォト用紙] を選択します。

普通紙、コート紙、またはテクニカル用紙

一般的な用紙に選択する用紙の種類は、用紙のインク吸収能力によって異なります。

- トレーシング ペーパーの場合は、用紙の重さに応じて用紙の種類に「汎用モノクロ&カラー トレーシングペーパー 薄口」または「汎用モノクロ&カラー トレーシングペーパー 厚口」を選択します。
- 薄い用紙 (<90g/m²) (たとえば、普通紙またはインクジェット普通紙) の場合は、用紙の種類として「普通紙とコート紙」 - 「普通紙」を選択します。「リサイクル普通紙」を選択することもできます。
- 薄いコート紙 (< 110g/m²) を使用する場合は、用紙の種類に、「普通紙とコート紙」 - 「HP コート紙」を選択します。
- 厚手コート紙 (< 200g/m²) を使用する場合は、用紙の種類に、「普通紙とコート紙」 - 「厚手コート紙」を選択します。

触ると、黒インクが簡単に落ちる

これは、使用している用紙にマット ブラック インクとの互換性がない場合に起こります。最適化されたインクの組み合わせを使用するには、用紙の種類として「フォト用紙」 - 「光沢フォト用紙」を選択します。

印刷後、用紙がしわになるか、インクが多すぎる

これはインクの使用量が多すぎるときに発生します。使用されるインクの量を減らすには、より薄いカテゴリを選択します。マット紙のカテゴリを薄いものから順に並べると次のようになります。

- 普通紙
- コート紙
- 厚手コート紙

その他のイメージ品質の問題については、[109 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)を参照してください。

プリンタが間違った用紙の種類に印刷した

意図した用紙を取り付ける前にジョブが印刷されてしまう場合は、プリンタ ドライバで「用紙の種類」に「任意」が選択されていることがあります。「任意」が選択されていると、プリンタではどのような用紙が取り付けられていても、即座に印刷が実行されます。意図した用紙を取り付け ([33 ページの「用紙の取り扱い」](#)を参照)、ドライバで用紙の種類を具体的に選択します。

- **Windows** ドライバのダイアログの場合：「用紙/品質」タブを選択し、「用紙の種類」リストで用紙の種類を選択します。
- **Mac OS X** の「プリント」ダイアログの場合：「用紙/品質」パネルを選択し、「用紙の種類」リストで用紙の種類を選択します。

 **注記：** 「任意」はドライバのデフォルト設定です。

用紙の不一致

プリンタに現在取り付けられている用紙が特定のジョブに適さない場合、プリンタは停止し、処理内容が決定されるまで待機します。取り付けられた用紙が不適切であると考えられるいくつかの状況があります。

- ジョブに対して用紙の種類が指定されていない。
- ジョブに対して給紙方法 (ロール紙、マルチシート トレイ、手差し) が指定されていない。
- 用紙サイズが、ジョブに対して指定したサイズより小さい。

特定のジョブに対してこれらのことを指定しない場合、プリンタはどのような用紙が取り付けられていても印刷します。

用紙が一致しないためプリンタが停止する場合、以下の選択肢の中から決定することができます。

- 正しい用紙を取り付けて印刷を再開する。
- 既に取り付けられている用紙上でジョブを印刷する。用紙が十分な大きさでない場合、一部が印刷されないことがあります。
- ジョブをキャンセルする。

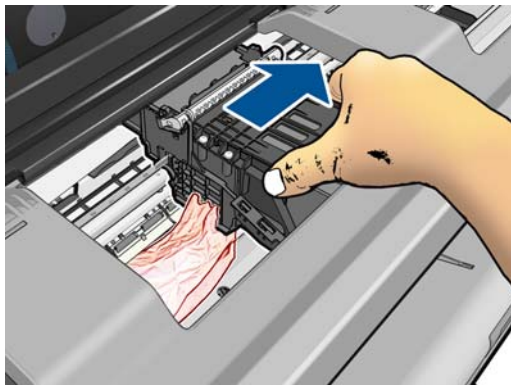
ロール紙が詰まっている

紙詰まりが起こると、通常、それに関するメッセージがフロントパネルに表示されます。

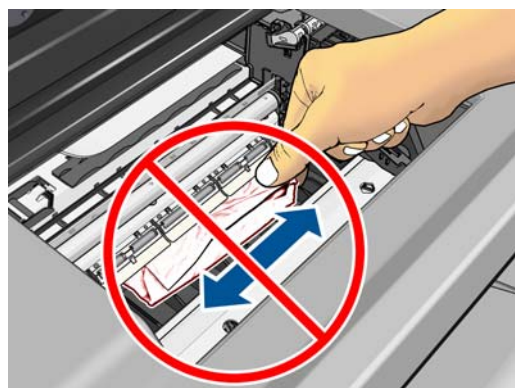
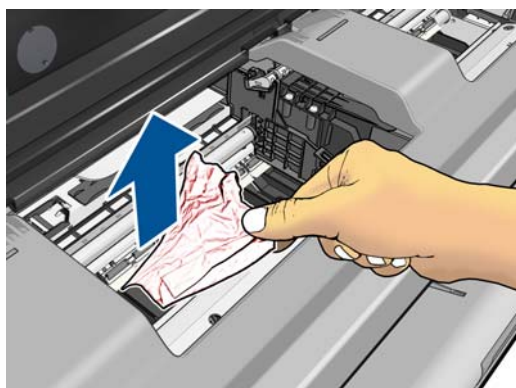
1. 上部カバーを開きます。



2. プリントヘッド キャリッジを邪魔にならない場所に移動します。



3. プリンタの上部から、詰まった用紙を慎重に取り除きます。

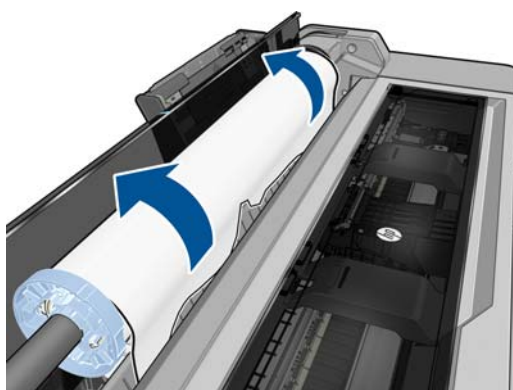


⚠ **注意：** 用紙を横に動かさないでください。横に動かすとプリンタが損傷するおそれがあります。

4. 上部カバーを閉じます。



5. ロール紙カバーを開いて、ロール紙を巻き戻します。用紙が詰まっている場合は、強い抵抗を感じる場合があります。しっかりと引っ張ってください。



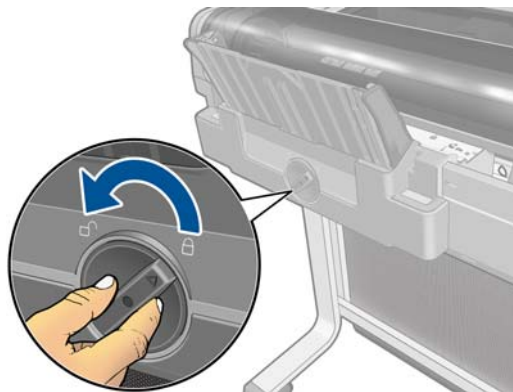
6. ロール紙を取り付け直すか、新しいカット紙を取り付けます。[33 ページの「用紙の取り扱い」](#)を参照してください。

📖 **注記：** プリンタ内に障害の原因となる用紙がまだ残っている場合は、作業をやり直し、用紙の切れ端すべてを慎重に取り除きます。マルチシート トレイを取り外す必要がある場合があります ([105 ページの「マルチシート トレイが詰まっている」](#)を参照)。

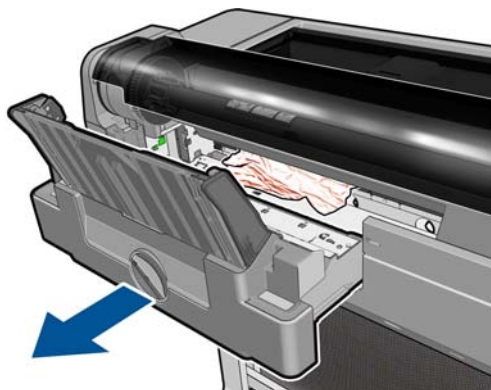
マルチシート トレイが詰まっている

マルチシート トレイの用紙が詰まっている場合は、以下の手順に従います。

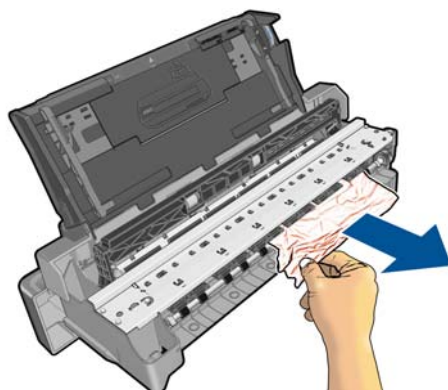
1. マルチシート トレイからできるだけ多くの用紙を取り除きます。
2. マルチシート トレイの延長部を下に押すと、トレイが扱いやすくなります。
3. 後ろの回転式スイッチを使用して、トレイのロックを解除します。



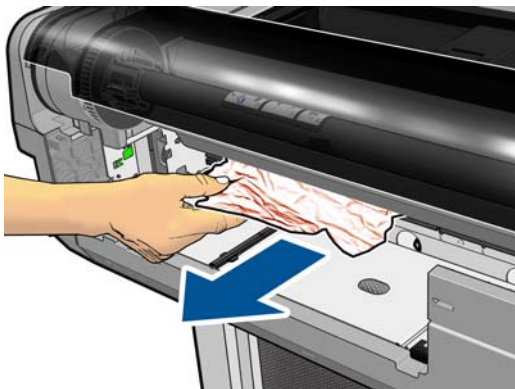
4. トレイを引き出します。



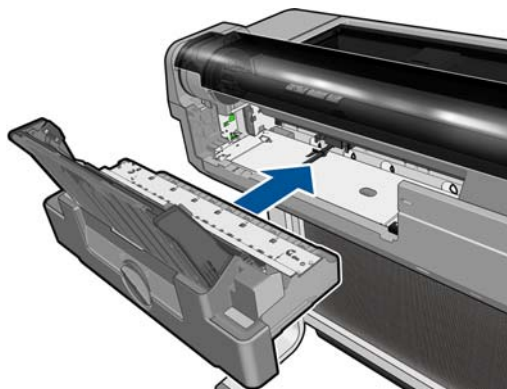
5. トレイからすべての用紙を取り除きます。



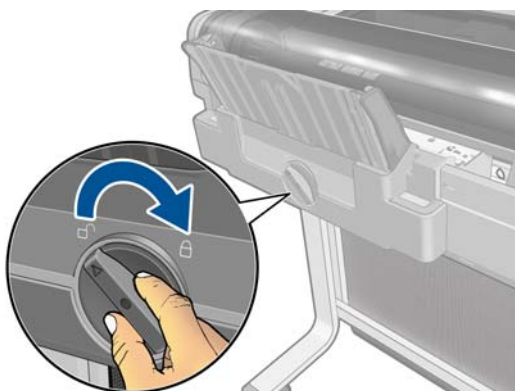
6. プリンタからすべての用紙を取り除きます。



7. トレイを交換します。



8. トレイをロックします。



帯が排紙トレイに残り、紙詰まりが発生する

新しいロール紙の印刷前やフロントパネル オプション【用紙送りと切断】が使用された後などに小さな用紙がカットされる場合は、カットされた帯が排紙トレイに残ることがあります。プリンタが印刷していないときのみ、トレイから帯を取り除いてください。



プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される

ロール紙が芯の周りでゆるくなっている場合、プリンタで正しく給紙されず、用紙が取り付けられません。可能であれば、用紙を芯にしっかりと巻きつけるか、新しいロール紙を取り付けます。

印刷物が用紙スタッカにきちんと排出されない

- 用紙スタッカが正しく取り付けられていることを確認します。
- 用紙スタッカが開いていることを確認します。
- 用紙スタッカが満杯になっていないことを確認します。
- 用紙は最後の部分でカールすることが多いため、出力の問題が発生します。新しいロール紙を取り付けるか、印刷が完了したら手で取り出します。

印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる

印刷物を乾かすため、カット紙は印刷後プリンタに保持されます ([42 ページの「乾燥時間を変更する」](#)を参照)。乾燥時間が過ぎても用紙の一部分しか排出されない場合、用紙をゆっくりとプリンタから引き出します。自動カッターが無効になっている場合、フロントパネルの【用紙送りと切断】オプションを使用します。 [43 ページの「切断ありまたは切断なしの用紙送り」](#)を参照してください。

印刷が完了すると用紙がカットされる

デフォルトでは、乾燥時間が過ぎると用紙はプリンタでカットされます ([42 ページの「乾燥時間を変更する」](#)を参照)。カッターを無効にすることもできます ([42 ページの「自動カッターのオン/オフを切り替える」](#)を参照)。

カッターで正しくカットされない

デフォルトでは、乾燥時間が過ぎると、プリンタは用紙を自動的にカットするよう設定されています。

カッターがオンになっているが、正しくカットできない場合、カッター レールに汚れや障害物がないことを確認します。また、カッターの溝に用紙の切れ端がないことも確認してください。

ロール紙がスピンドルでたるむ

ロール紙を交換するか、取り付け直す必要があります。

13 印刷品質に関するトラブルシューティング

- 印刷に関する一般的なヒント
- イメージに横線 (バンディング) が見られる
- 描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない
- 線画が段状またはギザギザに表示される
- 線画が二重または間違った色で印刷される
- 線が不連続になる
- 線がぼやけている
- 線の長さが不正確
- イメージ全体がぼやけているかざらついている
- 用紙が平らになっていない
- 印刷が擦り切れる、または傷がつく
- 用紙にインクが残る
- 印刷部に触れると黒インクが擦れる
- オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない
- オブジェクトの端が予想したよりも暗い
- 異なる色の縦線が印刷される
- 印刷物に白色の点がある
- 色が正確に再現されない
- カラーの色あせ
- イメージが不完全 (下部の一部が印刷されない)
- イメージの一部が印刷されない
- 一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない
- PDF ファイルの一部やオブジェクトが印刷されない
- 問題が解決されない場合

印刷に関する一般的なヒント

印刷の品質に問題がある場合は、以下の項目を確認してください。

- プリンタで最高のパフォーマンスを実現するために、HP 純正のサプライ品とアクセサリをお使いください。これは、純正品では信頼性とパフォーマンスが十分に検証されており、トラブルなく最高品質の印刷を実現できるためです。推奨する用紙についての詳細は、[94 ページの「用紙について」](#)を参照してください。
- フロントパネルで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください ([41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照)。また、ソフトウェアで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください。

⚠ 注意： 誤った用紙の種類を選択すると、印刷品質の低下やカラーの問題が発生し、プリントヘッドが破損する可能性があります。

- 目的に最も適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します ([44 ページの「印刷」](#)を参照)。印刷品質の低下が起こりやすいのは、[印刷品質] のスライダを [速度] の端に移動させるか、またはカスタムの印刷品質レベルを **【高速】** に設定した場合です。
- 環境状況 (温度、湿度) が推奨する範囲内にあることを確認します。[147 ページの「動作環境の仕様」](#)を参照してください。

イメージに横線 (バンディング) が見られる

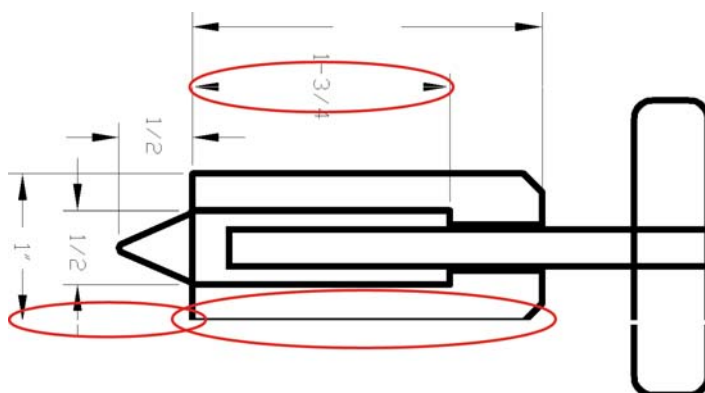
以下のように、印刷イメージに横線が現れる場合 (色は異なる場合があります) は、下の手順に従います。



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します ([44 ページの「印刷」](#)を参照)。場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。たとえば、[印刷品質] のスライダを **【速度】** に設定している場合は、**【品質】** に設定します。
3. 印刷品質レポートを印刷します。[82 ページの「印刷品質レポート」](#)を参照してください。
4. プリントヘッドが正しく機能している場合は、用紙送りの調整を実行します。[90 ページの「用紙送りのキャリブレーションを行う」](#)を参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない

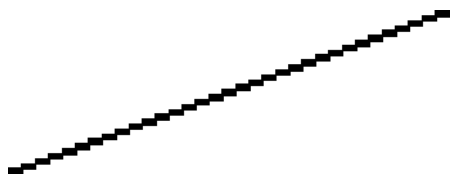


1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します ([44 ページの「印刷」](#)を参照)。ドライバのダイアログでカスタム印刷の品質オプション (使用できる場合) を選択し、**[高精細]** オプションをオンにします。
3. イメージの解像度が印刷解像度よりも高い場合、線品質が低下する場合があります。**[アプリケーションの最大解像度]** オプションは、Windows ドライバのダイアログの **[詳細設定]** タブで、**[ドキュメントのオプション]** - **[プリンタの機能]** の下に表示されます。
4. 線画が細すぎる、または印刷されない場合は、**[印刷品質レポート]** を印刷します。[82 ページの「印刷品質レポート」](#)を参照してください。
5. 問題が解決しない場合は、用紙送りの調整を実行します。[90 ページの「用紙送りのキャリブレーションを行う」](#)を参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

線画が段状またはギザギザに表示される

印刷時にイメージの線が段状になる場合、またはギザギザになる場合は、以下の手順に従ってください。

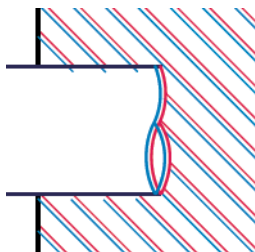


1. イメージ自体に問題がある場合もあります。イメージの編集に使用しているアプリケーションで、イメージの品質を向上させます。
2. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。[44 ページの「印刷」](#)を参照してください。
3. ドライバのダイアログでカスタム印刷の品質オプション (使用できる場合) を選択し、**[高精細]** オプションをオンにします。

線画が二重または間違った色で印刷される

この問題では、以下のようなさまざまな症状が現れる場合があります。

- 色付きの線画が別の色で二重に印刷される。



- 色付きのブロックの境界線の色が間違っている。



この種の問題を修正するには、印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[82 ページの「印刷品質レポート」](#)を参照してください。

線が不連続になる

以下の図のように、線が不連続になる場合は、以下の手順に従います。



1. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。[44 ページの「印刷」](#)を参照してください。
2. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[82 ページの「印刷品質レポート」](#)を参照してください。

線がぼやけている



湿度は、インクのにじみや線がぼやけて不鮮明になる原因となります。以下の操作を行います

1. 環境状況（温度、湿度）が高品質の印刷に適しているかどうかを確認します。[147 ページの「動作環境の仕様」](#)を参照してください。
2. フロントパネルで選択した用紙の種類が、実際に使用している用紙の種類と同じかどうかを確認します。[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
3. HP 厚手コート紙などの厚い紙に変更してみてください。
4. より低いレベルの印刷品質（[速度] など）を選択します。プリンタが使用するインクの量が減ります。
5. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。
6. 光沢紙を使用している場合は、別の種類の用紙に変更してみてください。
7. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[82 ページの「印刷品質レポート」](#)を参照してください。

線の長さが不正確

印刷した線の長さを測定して、長さが正確でなかった場合は、次の方法で長さの正確さを向上できる場合があります。

1. HP マットフィルムに印刷します。この場合、プリンタで印刷する線の長さの精度を指定できます。[145 ページの「プリンタ機能の仕様」](#)を参照してください。

ポリエステル フィルムは、大きさの精度が通常の用紙よりも約 10 倍ほど安定しています。ただし、HP マットフィルムより厚いフィルムや、薄いフィルムでは、線の長さの正確さが低下します。

2. [印刷品質] のスライダを【品質】に合わせます。
3. 室温を常に 10～30°C (50～86°F) に保ちます。
4. フィルムのロールを取り付け、5 分以上経ってから印刷を行います。
5. それでも満足いく結果が得られなかった場合は、拡張精度のキャリブレーションをやり直してください。[90 ページの「用紙送りのキャリブレーションを行う」](#)を参照してください。

イメージ全体がぼやけているかざらついている



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認してください ([44 ページの「印刷」](#)を参照)。場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。たとえば、[印刷品質] のスライダを【速度】に設定している場合は、【品質】に設定します。
4. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[82 ページの「印刷品質レポート」](#)を参照してください。
5. 問題が解決しない場合は、用紙送りの調整を実行します。[90 ページの「用紙送りのキャリブレーションを行う」](#)を参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

用紙が平らになっていない

プリンタから排紙されるときに、用紙が浅く波打って平らになっていない場合に、印刷されたイメージに垂直のすじが現れるなどの問題が起こることがあります。これは、印刷されたインクを吸収しきれないほど薄い用紙を使用した場合に発生することがあります。



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
2. HP 厚手コート紙などの厚い用紙の種類に変更してみてください。
3. より低いレベルの印刷品質（[速度] など）を選択します。プリンタが使用するインクの量が減ります。
4. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。

印刷が擦り切れる、または傷がつく

黒の顔料は、指やペンなどで触れると、擦り切れたり傷がついたりします。これは特に、コート紙の場合にみられます。

使用するインク量や印刷時の環境状況により、光沢紙は用紙スタッカやその他の印刷直後に触れるものに対して非常に敏感な場合があります。

擦り切れや傷のリスクを減らすには、以下のことに従います。

- 印刷物を慎重に取り扱ってください。
- 印刷物が互いに貼り付かないようにしてください。
- 印刷された用紙がカットされたらすぐに取り出し、用紙スタッカに入らないようにしてください。また、カット紙を 1 枚用紙スタッカに入れて、印刷直後の用紙が用紙スタッカに直接触れないようにしてください。
- 乾燥時間を増やします。フロントパネルで、 を押し、[プリンタ基本設定] - [検索を印刷] - [乾燥時間を選択] - [長い] を押します。

用紙にインクが残る

この問題は、いくつかの原因によって発生します。

コート紙の表面に水平方向の汚れがある

普通紙およびコート紙に使用するインクが多すぎると、インクが用紙に吸収され広がります。プリントヘッドは、用紙の上を移動するときに用紙に触れるため、印刷イメージが汚れます。この問題は、通常、カットされた紙でのみ発生します（ロール紙では発生しません）。



この問題に気付いたら、直ちに印刷ジョブをキャンセルしてください。❌を押して、コンピュータアプリケーションのジョブをキャンセルします。インクが付着した用紙によってプリントヘッドが破損することがあります。

これが発生した後で印刷品質の低下に気づいた場合は、プリントヘッドをクリーニングします。[83 ページの「プリントヘッドをクリーニングする」](#)を参照してください。

この問題を解決するには、以下の推奨方法を実行します。

1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
2. 推奨する用紙の種類 ([94 ページの「用紙について」](#)を参照) および正しい印刷設定を使用します。
3. カット紙を使用している場合、用紙を 90 度回転させます。用紙の繊維方向が品質に影響します。
4. HP 厚手コート紙などの厚い用紙の種類に変更してみてください。
5. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。
6. ソフトウェア アプリケーションを使用してイメージをページの中央に移動させ、マージン設定を広くしてみてください。

用紙の裏にインクが付着する

柔らかい布でプラテンのクリーニングを行います。各リブを別々にクリーニングします。

印刷部に触れると黒インクが擦れる

問題の原因として、光沢紙にマットブラック インクで印刷したことが考えられます。このプリンタでは、用紙にマットブラック インクが乗らないことがわかると、マットブラック インクは使用されません。マットブラック インクを使用しないようにするには、用紙の種類で（フォト用紙カテゴリにある）光沢フォト用紙を選択します。

オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない



オブジェクトや線画の端がぼやけている、濃度が明るい、および [印刷品質] のスライダをドライバのダイアログで既に [品質] に設定している場合は、カスタムの印刷品質オプションを選択し、品質レベルを [速度] に設定してみてください。[44 ページの「印刷」](#)を参照してください。

オブジェクトの端が予想したよりも暗い



オブジェクトの端が予想したよりも暗く、[印刷品質] のスライダをドライバのダイアログで既に [品質] に設定している場合は、カスタムの印刷品質オプションを選択し、品質レベルを [速度] に設定してみてください。[44 ページの「印刷」](#)を参照してください。

異なる色の縦線が印刷される

印刷の周囲に異なる色の縦線が帯状に表示される場合は、以下の手順に従います。

1. HP 厚手コート紙など、推奨する用紙の種類から厚手の用紙を選択して使用します。[94 ページの「用紙について」](#)を参照してください。
2. 印刷品質のレベルを上げて使用します ([44 ページの「印刷」](#)を参照)。たとえば、[印刷品質] のスライダを [速度] に設定している場合は、[品質] に設定します。

印刷物に白色の点がある

印刷に白色の点が見られる場合があります。これはおそらく、用紙の繊維やほこりによるものか、用紙のコーティングが落ちやすいことが原因です。この問題を解消するには、以下の手順に従います。

1. 印刷前にブラシを使用して用紙を手動でクリーニングし、繊維や紙粉を取り除きます。
2. プリンタのカバーは常に閉じておきます。
3. ロール紙やカット紙は、袋または箱に保存して保護します。

色が正確に再現されない



印刷物の色が予期したものと一致しない場合、以下の方法を試してください。

1. 取り付けられている用紙の種類が、選択した用紙の種類と一致しているかどうかを確認してください。
2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。最も正確なカラーを表現するには、**【標準】** または **【高品質】** 品質を選択します。
4. 印刷品質レポートを印刷します。[82 ページの「印刷品質レポート」](#)を参照してください。

カラーの色あせ

速乾性フォト用紙に印刷した場合は、短期間で色あせします。2 週間以上用紙を保存する場合には、ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます。

膨張しやすいコート紙に印刷した場合は、色あせしにくくなります。ただし、用紙の種類にかかわらず、ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます (色あせしやすさはラミネートの種類によって異なります)。詳しくは、ラミネートの業者にお問い合わせください。

イメージが不完全 (下部の一部が印刷されない)

- プリンタがすべてのデータを受信する前に、 を押した可能性があります。その場合は、データの転送が終了しているため、ページを再度印刷する必要があります。
- **【I/O タイムアウト】** 設定が短すぎる可能性があります。この設定により、ジョブが終了したとプリンタが判断する前に、コンピュータがデータをさらに送信するまでのプリンタの待ち時間が決まります。この場合、フロントパネルで、**【I/O タイムアウト】** 設定を長くして、データを再度送信して印刷します。 を押し、次に **【接続性】** - **【詳細設定】** - **【I/O タイムアウトを選択】** を押します。
- コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある可能性があります。USB またはネットワーク ケーブル、あるいは Wi-Fi 接続を確認します。
- ソフトウェアの設定が、現在使用しているページ サイズ (長尺印刷など) に対して正しいかどうかを確認してください。
- ネットワーク ソフトウェアを使用している場合は、タイムアウトが発生していないかどうかを確認してください。

イメージの一部が印刷されない

イメージの欠落は通常、取り付けられている用紙の実際の印刷可能な範囲と、ソフトウェアで認識されている印刷可能な範囲が一致していない場合に発生します。

- 取り付けられた用紙サイズの実際の印刷可能領域を確認します。

印刷可能領域 = 用紙サイズ - マージン

- ソフトウェアが認識する印刷可能な領域（「印刷領域」または「印刷可能領域」とも呼ばれます）を確認します。たとえば、ソフトウェア アプリケーションによっては、このプリンタで使用される印刷可能な範囲よりも広い範囲を標準と想定している場合があります。
- マージンがきわめて狭いカスタム ページを定義した場合、プリンタ自体により最小マージンが上書きされ、イメージが少し途切れる場合があります。より大きい用紙サイズを使用する必要があるかもしれません。
- 印刷するイメージ自体にマージンが含まれている場合は、**[内容をマージンでクリップ]** を使用することによって正常に印刷できることがあります（[47 ページの「マージン オプションを選択する」](#)を参照）。
- ロール紙を使用して長いイメージを印刷する場合、ソフトウェアがそのサイズのイメージに対応しているかどうかを確認してください。
- 用紙サイズの幅が足りない場合、用紙の向きを縦から横に変更するように要求されることがあります。
- 必要に応じて、ソフトウェア アプリケーションでイメージやドキュメントのサイズを小さくして、マージン間にぴったり収まるようにします。

イメージの一部が印刷されない場合、別の原因も考えられます。Adobe Photoshop、Adobe Illustrator、CorelDRAW などのアプリケーションは、16 ビットの内部座標系を使用するため、32,768 ピクセルを超えるイメージを処理できません。

 **注記：** ドライバで **[高品質]** または **[品質]** を選択した場合、32,768 ピクセルの長さの画像は 1.39m となり、**[高速]**、**[標準]**、または **[速度]** を選択した場合、2.78m となります。

これらのアプリケーションから、これより大きいイメージを印刷すると、イメージの下部がクリップされる可能性があります。イメージ全体を印刷するには、以下の推奨方法を実行します。

- ドライバのダイアログには、**[アプリケーションの最大解像度]** というオプションがあり、このような状況で正しく印刷することができます。デフォルトの設定は **[自動]** で、通常は変更する必要はありません。ただし、このオプションは、**[詳細設定]** タブで **[ドキュメントのオプション]** - **[プリンタの機能]** の下に表示されます。
- ファイルを TIFF や EPS など別の形式で保存し、別のアプリケーションで開きます。
- RIP を使用してファイルを印刷します。

一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない

高品質で大判の印刷ジョブを印刷するには大量のデータが必要になるため、特定のワークフローでは、一部のオブジェクトが出力されなくなる問題が発生することがあります。この問題を防ぐための推奨方法は、次のとおりです。

- HP-GL/2 ドライバが画像をビットマップとして送信するようにします。
- ドライバまたはフロントパネルで、希望する最終ページ サイズに応じてより小さいページ サイズを選択します。
- ファイルを TIFF や EPS など別の形式で保存し、別のアプリケーションで開きます。
- RIP を使用してファイルを印刷します。
- お使いのアプリケーションでビットマップ イメージの解像度を下げます。
- 印刷されるイメージの解像度を下げるために、より低い印刷品質を選択します。

 **注記：** Mac OS X 上で作業している場合は、上記のどのオプションも使用できません。

上記のオプションはトラブルシューティングのために提案されているものであり、最終的な出力品質や、プリント ジョブを生成するために必要な時間に影響する場合があります。したがって、上記の設定でも問題を解決できなかった場合は、オプションを無効にしてください。

PDF ファイルの一部やオブジェクトが印刷されない

Adobe Acrobat または Adobe Reader の古いバージョンでは、HP-GL/2 および HP RTL ドライバを使用して高解像度で印刷する場合、大きな PDF ファイルの一部が印刷されなかったり、一部のオブジェクトが印刷されないことがあります。このような問題を解決するために、Adobe Acrobat または Adobe Reader ソフトウェアを最新バージョンにアップグレードします。これらの問題は、バージョン 7 以降では解決されています。

問題が解決されない場合

この章のヒントを適用しても印刷品質の問題が解決しない場合は、次のいずれかを実行してください。

- 印刷品質オプションのレベルを上げます。[44 ページの「印刷」](#)を参照してください。
- 印刷に使用しているドライバを確認します。HP 製以外のドライバをご使用の場合、ドライバ ベンダーにお問い合わせの上、問題についてご確認ください。可能であれば、適切な HP ドライバを試します。最新の HP ドライバは <http://www.hp.com/go/T120/drivers> または <http://www.hp.com/go/T520/drivers> からダウンロードできます。
- プリンタのファームウェアが最新のものであるかどうかを確認します。[91 ページの「ファームウェアについて」](#)を参照してください。
- ソフトウェア アプリケーションの設定が正しいかどうかを確認します。

14 インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング

- [インクカートリッジを取り付けられない](#)
- [インクカートリッジのステータス メッセージ](#)
- [プリントヘッドを取り付けられない](#)

インクカートリッジを取り付けられない

1. 正しいカートリッジ (モデル番号) を使用しているかどうかを確認します。
2. カートリッジのラベルの色がスロットのラベルの色と同じであるかどうかを確認します。
3. カートリッジの向きが正しいかどうか、カートリッジのラベルを示す文字や文字列の右側が上になっていて読み取れるかどうかを確認します。

 **注意：** インクカートリッジ スロットの内部はクリーニングしないでください。

インクカートリッジのステータス メッセージ

表示されるインクカートリッジのステータス メッセージには、以下のものがあります。

- **OK** : カートリッジは問題なく正常に動作しています。
- **未装着 または破損している** : カートリッジが装着されていないか、プリンタに正しく接続されていません (ステータス画面に X で表示される)。
- **低** : インクの残量が少なくなっています。
- **インクがありません** : インクがありません。
- **HP 純正品でない** : カートリッジが HP 純正品ではありません。
- **スロットが違います** : カートリッジが間違ったスロットに装着されています。
- **互換性がない** : カートリッジはこのプリンタと互換性がありません。

プリントヘッドを取り付けられない

1. 正しいプリントヘッド (モデル番号) を使用しているかどうかを確認します。
2. プrintヘッドからオレンジ色の保護キャップを取り外したかどうかを確認します。
3. プrintヘッドの向きが正しいことを確認します。
4. プrintヘッドが正しくラッチで固定されているかどうかを確認します ([85 ページの「プリントヘッドを交換する」](#)を参照)。

15 データ通信に関するトラブルシューティング

- [コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある](#)
- [有線ネットワークの問題](#)
- [ワイヤレス ネットワークの問題](#)
- [Web サービスの問題](#)
- [ネットワーク設定ページ](#)

コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある

問題の例を以下に示します。

- プリンタにイメージを送信しても、フロントパネルのディスプレイに**印刷中**というメッセージが表示されない。
- 印刷しようとする、コンピュータにエラー メッセージが表示される。
- 通信が確立された状態で、コンピュータまたはプリンタのいずれかがハングしている (アイドル状態)。
- 印刷結果に不規則なエラーまたは原因不明なエラーが発生する (線が正しく表示されない、グラフィックの一部だけ表示されるなど)。

通信の問題を解決するには、以下の手順に従います。

- アプリケーションで正しいプリンタを選択していることを確認します ([44 ページの「印刷」](#)を参照)。
- 問題が起きているアプリケーションとは別のアプリケーションで印刷した場合に、プリンタが正しく動作することを確認します。
- 大判印刷の場合は、受信、処理、印刷に時間がかかる場合があります。
- プリンタがネットワークに接続されている場合は、プリンタの接続ステータスを確認します。プリンタに IP アドレスが設定され、そのアドレスが印刷するコンピュータに指定されている IP アドレスと一致する必要があります。アドレスが一致しない場合は、正しく設定してください。問題が解決されない場合は、ネットワーク設定を確認するか、USB ケーブルでプリンタに接続してみてください。
- インタフェース ケーブルを別のものに変えて試してみます。
- プリンタが USB ケーブルで接続されている場合、USB ケーブルを取り外してから、再度接続します。さらに、コンピュータの別の USB ポートを使用してみてください。
- プリンタがワイヤレス ネットワークに接続されている場合は、フロントパネルから診断レポートを要求することができます。 を押し、[設定] - [ワイヤレス ネットワーク テストを印刷] を押します。または、プリンタをワイヤレス ルータに近づけるか、有線ネットワークまたは USB ケーブルでプリンタに接続してみてください。

ネットワーク デバイスが、DHCP サービスから IP アドレスを受け取るにより自動的に設定される場合、この IP アドレスは、デバイスの電源をオフにしてから次回電源をオンにするまでに変更されている場合があります。その場合、ドライバ ポート設定が元の IP アドレスで設定される場合にデバイスが「オフライン」と表示されることがあります。これを回避するには、少なくとも、

- DHCP サーバ デバイスのリース時間を増やす。
- DHCP によって変更されないようにプリンタの固定 IP アドレスを設定する。
- 数値の IP アドレスではなく、ホスト名を参照するようにプリンタとドライバを設定する。

プリンタの固定 IP アドレスを設定するには、以下の手順に従います。

1. フロントパネルで、 または  を押します。
2. 画面の一番下にある **【設定】** - **【詳細設定】** - **【IP 設定】** - **【OK】** - **【手動】** を押し、IP アドレス、サブネット マスク、およびゲートウェイを入力します (これらの設定は、ネットワーク管理者により指定されます)。

数字の IP アドレスではなくホスト名を使用するには、以下の手順に従います。

1. フロントパネルで、 または  を押します。
2. IP アドレスとホスト名 (HPXXXXXX 形式) をメモします。
3. コンピュータで Windows が実行されている場合は、**【コントロール パネル】** - **【プリンタ】** に移動し、プリンタを右クリックして **【プロパティ】** - **【ポート】** - **【ポートの構成】** を選択し、**【プリンタ名または IP アドレス】** フィールドにホスト名を入力します。

有線ネットワークの問題

プリンタに同梱されている HP ソフトウェアをインストールできない場合は、以下を確認してください。

- コンピュータとプリンタを接続するすべてのケーブルが確実に接続されている
- ネットワークが使用できる状態で、ネットワーク ハブがオンになっている。
- Windows を実行しているコンピュータで、ウィルス保護プログラム、スパイウェア保護プログラム、ファイアウォールを含むあらゆるアプリケーションが終了しているか、または無効にされている。
- プリンタがプリンタを使用するコンピュータと同じサブネット上にインストールされている。

インストール プログラムがプリンタを検知できない場合は、ネットワーク設定ページを印刷してインストール プログラムに IP アドレスを手動で入力します。詳しくは、[130 ページの「ネットワーク設定ページ」](#)を参照してください。

プリンタに静的 IP アドレスを割り当てることは推奨されていませんが、これを行うことによってインストールの問題 (パーソナル ファイアウォールとの競合など) が解決される場合があります。[124 ページの「コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある」](#)を参照してください。

作成されたネットワーク ポートがプリンタの IP アドレスと一致しない (Windows)

Windows のコンピュータを使用している場合は、プリンタ ドライバに作成されたネットワーク ポートがプリンタの IP アドレスと一致していることを確認します。

1. プリンタのネットワーク設定ページを印刷します。
2. **【スタート】** をクリックして **【設定】** をクリックし、**【プリンタ】** または **【プリンタと FAX】** をクリックします。

または

【スタート】 をクリックして **【コントロール パネル】** をクリックし、**【プリンタ】** をダブルクリックします。

3. プリンタのアイコンを右クリックして【プロパティ】をクリックしてから【ポート】タブをクリックします。
4. プリンタの TCP/IP ポートを選択し、【ポートの構成】をクリックします。
5. ダイアログ ボックスに表示された IP アドレスを比較し、ネットワーク設定ページに表示された IP アドレスと一致することを確認します。IP アドレスが一致しない場合は、ネットワーク設定ページのアドレスと一致するようダイアログ ボックスの IP アドレスを変更します。
6. 【OK】を 2 回クリックして設定を保存し、ダイアログ ボックスを終了します。

ワイヤレス ネットワークの問題

1. フロントパネルの上部左側のワイヤレス (802.11) のランプがオン (📶) になっていることを確認します。

青いランプが点灯していない場合、ワイヤレス機能がオンになっていない可能性があります。ワイヤレスをオンにするには、📶 を押し、【設定】 - 【ワイヤレス】 - 【オン】を押します。

2. Ethernet ケーブルがプリンタに接続されていないことを確認します。Ethernet ケーブルを接続すると、プリンタのワイヤレス機能はオフになります。

3. ワイヤレス ネットワークのコンポーネントを再起動します。

ルータおよびプリンタの電源をオフにしてから、次の順番で再び電源をオンにします。最初にルータ、次にプリンタの順番で電源をオンにします。まだ接続できない場合、ルータ、プリンタ、およびコンピュータをオフにします。電源をオフにしてオンにすることで、ネットワークの問題を解決できることがあります。

4. 【ワイヤレス ネットワーク テスト】を実行します。

ワイヤレス ネットワークの問題に対しては、ワイヤレス ネットワーク テストを実行します。ワイヤレス ネットワーク テスト ページを印刷するには、📶 を押し、【設定】 - 【ワイヤレス ネットワーク テストを印刷】を押します。問題が検出された場合、問題解決に役立つ推奨される解決方法がレポートに記載されます。

高度なワイヤレス ネットワークのトラブルシューティング

上記の提案を試みても、まだプリンタをワイヤレス ネットワークに接続できない場合は、以下を試みてください。

1. コンピュータのワイヤレス ネットワーク機能がオンになっていることを確認します。詳細については、コンピュータ付属のマニュアルを参照してください。
2. 固有のネットワーク名 (SSID) を使用しないと、お使いのコンピュータが、近隣で使われている別のネットワークにつながってしまう可能性があります。次の手順で、コンピュータが自分のネットワークにつながっているかどうかを確認することができます。

Windows

- a. [スタート] をクリックし、[コントロール パネル]、[ネットワーク接続]、[ネットワーク状態とタスクの表示] の順に選択します。

または

[スタート] をクリックし、[設定] を選択し、[コントロール パネル] をクリックして、[ネットワーク接続] をダブルクリックし、[表示] メニューをクリックしてから [詳細] を選択します。

次の手順に進んでもネットワークのダイアログ ボックスは開いておきます。

- b. 電源コードをワイヤレス ルーターから取り外します。コンピュータの接続状態が [未接続] に変わるはずですが。
- c. 電源コードをワイヤレス ルーターに再び差し込みます。コンピュータの接続状態が [接続] に変わるはずですが。

Mac OS X

- ▲ 画面上部のメニュー バーの AirPort アイコンをクリックします。続いて表示されるメニューから、AirPort が起動しているかどうか、コンピュータがどのワイヤレス ネットワークに接続されているかを判断できます。

 **ヒント：** AirPort 接続に関する詳細については、Dock の [システム環境設定] をクリックし、[ネットワーク] をクリックします。ワイヤレス接続が正しく機能している場合、接続リストの AirPort の横に緑色の点が表示されます。詳細については、画面の [ヘルプ] ボタンをクリックします。

お使いのコンピュータをネットワークに接続できない場合、ネットワークを設定した担当者またはルータの製造元に問い合わせてください。ルータまたはコンピュータのハードウェアに問題がある可能性があります。

インターネットにアクセスできず、Windows を実行しているコンピュータを使用している場合は、HP ネットワーク アシスタントに連絡して、ネットワーク設定の支援を受けることもできます。 http://www.hp.com/sbso/wireless/tools-setup.html?jumpid=reg_R1002_USEN (この Web サイトは英語でのみ利用できます)。

3. ワイヤレス設定ページ (130 ページの「ネットワーク設定ページ」を印刷) を選択してください。ページが印刷されたら、ネットワークの状態と URL を確認します。プリンタがネットワークにアクティブに接続されている場合は、ネットワークの状態は、[準備完了] で、接続されていない場合は、[オフライン] です (後者の場合は、ワイヤレス ネットワーク テストを実行します)。ここで表示される URL はルータによってプリンタに割り当てられたネットワーク アドレスです。プリンタの内蔵 Web サーバに接続する必要があります。
4. コンピュータとプリンタの両方のネットワーク接続が確立すると、これらが同一のネットワーク上にあるかどうかをプリンタの内蔵 Web サーバにアクセスして確認することができます (28 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」を参照)。
5. 内蔵 Web サーバにアクセスできず、コンピュータとプリンタの両方が同一ネットワークに正しく接続されていることが確認されている場合、ファイアウォール セキュリティ ソフトウェアが通信をブロックしている可能性があります。コンピュータで実行中のすべてのファイアウォール

ル セキュリティ ソフトウェアを一時的にオフにしてから、内蔵 Web サーバに再度アクセスしてください。アクセスできる場合は、印刷用のプリンタを使用してください。

内蔵 Web サーバにアクセスでき、ファイアウォールをオフにした状態でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタがネットワーク上で互いに通信できるように、ファイアウォール設定を再構成する必要があります。

内蔵 Web サーバにはアクセスできるが、ファイアウォールをオフにした状態でもプリンタをまだ使用できない場合、プリンタを検出させるためファイアウォール ソフトウェアを有効にします。

6. HP ソフトウェアをインストールしている場合、プリンタが一時停止またはオフラインのため使用不可になっていないかどうか、コンピュータからプリンタの状態を確認することができます。

Windows

- a. **【スタート】** をクリックして **【設定】** をクリックし、**【プリンタ】** または **【プリンタと FAX】** をクリックします。

または

【スタート】 をクリックして **【コントロール パネル】** をクリックし、**【プリンタ】** をダブルクリックします。

- b. コンピュータにプリンタが表示されていない場合、**【表示】** メニュー、**【詳細】** の順にクリックします。
- c. プリンタの状態に応じて、次のいずれかの操作を行います。
 - プリンタが **【オフライン】** の場合、プリンタを右クリックし **【プリンタをオンラインで使用する】** を選択します。
 - プリンタが **【一時停止】** の場合、プリンタを右クリックし **【印刷の再開】** を選択します。
- d. ネットワーク上でプリンタを使ってみます。

Mac OS X

- a. Dock で **【システム基本設定】** をクリックし、**【プリントとファクス】** をクリックします。
 - b. プリンタを選択し、**【印刷キュー】** をクリックします。
 - c. 続いて表示される画面に **【ジョブは停止されました】** が表示されている場合、**【ジョブを開始】** をクリックします。
7. HP ソフトウェアを再インストールすると、インストーラにより 2 つめのプリンタ ドライバが **【プリンタ】** または **【プリンタと FAX】** フォルダに作成される場合があります (Windows のみ)。

プリンタに印刷または接続できない場合、正しいバージョンのプリンタ ドライバがデフォルトとして設定されていることを確認します。

- a. **【スタート】** をクリックして **【設定】** をクリックし、**【プリンタ】** または **【プリンタと FAX】** をクリックします。

または

【スタート】 をクリックして **【コントロール パネル】** をクリックし、**【プリンタ】** をダブルクリックします。

- b. プリンタ アイコンを右クリックし、**【プロパティ】**、**【文書デフォルト】**、または **【詳細設定】** を選択します。
 - c. **【ポート】** タブのリストで、チェックマークが付いたポートを探します。ワイヤレス接続しているプリンタ ドライバには、チェックマークの横にポートの説明として **【標準 TCP/IP ポート】** と表示されます。
 - d. ワイヤレスで接続されているプリンタ ドライバのバージョンのプリンタ アイコンを右クリックし、**【通常使うプリンタに設定】** を選択します。
- 8. HP ネットワーク デバイス サポート サービス (Windows のみ) を再起動します。**
- a. 印刷待ちのすべての印刷ジョブを削除します。
 - b. デスクトップで、**【マイ コンピュータ】** または **【コンピュータ】** を右クリックし、**【管理】** をクリックします。
 - c. **【サービスとアプリケーション】** をダブルクリックし、**【サービス】** をクリックします。
 - d. サービス一覧を下にスクロールし、**【HP ネットワーク デバイス サポート】** を右クリックし、**【再起動】** をクリックします。
 - e. サービスが再起動したら、ネットワーク上でもう一度プリンタを使ってみます。

ネットワークを介してプリンタを使用できる場合、ネットワーク セットアップは正しく行われています。

ネットワークを介してプリンタを依然として使用できない場合、またはこれを行うことで断続的に問題が発生する場合は、ファイアウォールが干渉しているか、ネットワーク構成またはルータに問題がある可能性があります。ネットワークをセットアップした担当者またはルータの製造元にお問い合わせください。

ハードウェア アドレスを **Wireless Access Point (WAP)** に追加する

MAC フィルタリングはセキュリティ機能で、WAP を通じてネットワークにアクセスできるデバイスの MAC アドレス (ハードウェア アドレスとも呼ばれる) のリストを WAP で構成します。ネットワークにアクセスしようとしているデバイスのハードウェア アドレスが WAP にない場合、WAP はネットワークへのデバイスのアクセスを拒否します。WAP によって、MAC アドレスがフィルタされている場合、プリンタの MAC アドレスを WAP の許可される MAC アドレス一覧に追加する必要があります。

- 1.** ネットワーク設定ページを印刷します。詳しくは、[130 ページの「ネットワーク設定ページ」](#) を参照してください。
- 2.** WAP の構成ユーティリティを開き、プリンタのハードウェア アドレスを、容認された MAC アドレスのリストに追加します。

Web サービスの問題

HP ePrint の問題については、HP ePrint Center を参照してください [🔗](#)

HP Designjet ePrint & Share の問題については、HP Designjet ePrint & Share Web サイトを参照してください [🔗](#)

ネットワーク設定ページ

プリンタがネットワークに接続されている場合、ネットワーク設定ページでプリンタのネットワーク設定を表示することができます。ネットワーク設定ページを使用すると、ネットワーク接続の問題をトラブルシューティングするのに役立ちます。HP に問い合わせるとき、事前にこのページを印刷しておく、問題の解決に役立ちます。

フロントパネルからネットワーク設定ページを印刷するには、 を押し、[印刷メニュー] - [ユーザー情報の印刷] - [ネットワーク構成ページ] を押します。



- 1. 一般情報:** ネットワークの現在の状態とアクティブな接続タイプに関する情報と、内蔵 Web サーバの URL などのそれ以外の情報が表示されます。
- 2. 802.3 有線 LAN:** IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイなどのアクティブな有線ネットワーク接続に関する情報と、プリンタのハードウェア アドレスが表示されます。
- 3. 802.11 ワイヤレス:** ホスト名、IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイ、サーバなどのワイヤレス ネットワーク接続に関する情報が表示されます。
- 4. その他:** 詳細なネットワーク設定に関する情報が表示されます。

- ポート 9100:** 本プリンタは TCP ポート 9100 を介した Raw IP 印刷をサポートしています。プリンタ上のこの HP 専用の TCP/IP ポートは印刷用のデフォルト ポートです。このポートは HP ソフトウェア (HP 標準ポートなど) によってアクセスできます。
- LPD:** Line Printer Daemon (LPD) は、各種 TCP/IP システムにインストールされているライン プリンタ スプーリング サービスに関連するプロトコルやプログラムを示します。

 **注記:** LPD 機能は、RFC 1179 文書に準拠する LPD のホストを実装して使用することができます。ただし、プリンタのスプーラを構成するプロセスは異なる場合があります。これらのシステムの構成については、システム文書を参照してください。

- Bonjour (ボンジュール):** Bonjour サービス (Multicast Domain Name System (mDNS)) は主に、従来の DNS サーバが使用されていない小規模なネットワークで (UDP ポート 5353 を介した) IP アドレスと名前の解決に使用されます。

- **SLP** : Service Location Protocol (SLP) はインターネット標準ネットワーク プロトコルの 1 つで、ネットワーク アプリケーションがエンタープライズ ネットワークにおけるネットワーク サービスの存在、ロケーション、設定を検出できるようにするフレームワークを提供します。このプロトコルはプリンタ、Web サーバ、Fax マシン、ビデオ カメラ、ファイル システム、バックアップ デバイス (テープ ドライブ)、データベース、ディレクトリ、メール サーバ、カレンダーなどのネットワーク リソースの検出と使用を簡素化します。
- **Microsoft Web サービス** : プリンタでサポートされている Microsoft Web Services Dynamic Discovery (WS Discovery) プロトコルまたは Microsoft Web Services for Devices (WSD) Print サービスを有効または無効にします。未使用の印刷サービスを無効にして、これらのサービスを介してアクセスできないようにします。



注記 : WS Discovery および WSD Print の詳細については、<http://www.microsoft.com/> を参照してください。

- **SNMP** : SNMP (Simple Network Management Protocol) は、デバイス管理用にネットワーク管理アプリケーションによって使用されます。プリンタは IP ネットワーク上での SNMPv1 プロトコルをサポートしています。
 - **WINS** : ネットワーク上に Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) サーバがある場合、プリンタはそのサーバから IP アドレスを自動的に取得して、WINS サーバ IP アドレスが指定されている限り、RFC 1001 および 1002 準拠の動的名前サービスを使用してその名前を登録します。
- 5. 接続されている PC** : このプリンタに接続されているコンピュータ、およびこれらのコンピュータがプリンタに最後にアクセスした日時をリストします。

16 一般的なプリンタに関するトラブルシューティング

- [プリンタが起動しない](#)
- [プリンタで印刷ができない](#)
- [プリンタの印刷が遅い](#)
- [フロントパネルがフリーズする](#)
- [内蔵 Web サーバにアクセスできない](#)
- [アラート](#)

プリンタが起動しない

プリンタが起動しない (フロントパネルが空白である) 場合、数秒間電源ボタンを押したままにして、電源 LED がオレンジ色に変わるかどうかを確認します。

- オレンジ色のランプが確認されない場合、電力がプリンタに来ていません。電源コードが正しく接続されていることを確認します。問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡し ([139 ページの「HP カスタマー・ケア」](#))、電源に問題があることを説明してください。
- オレンジ色のランプが確認される場合は、プリンタのブープ音が鳴るまで待ちます。
 - ブープ音が 3 回鳴る場合、またはブープ音が鳴らない場合は、フロントパネルが破損していることを意味します。HP サポートに連絡して説明してください。
 - 1 回長いブープ音が鳴る場合は、電氣的な問題を意味します。HP サポートに連絡して説明してください。

プリンタで印刷ができない

すべてが正常な状態であっても (用紙およびインクを正しく装着し、ファイルのエラーがない状態)、コンピュータから送信されたファイルが正しく印刷されない場合があります。

- 電源に問題がある可能性があります。プリンタが動作せず、フロントパネルに何も表示されない場合は、電源コードが正しく接続され、ソケットに電源が供給されているかどうかを確認してください。
- 強力な電磁場や重大な電気障害など、異常な電磁現象が発生している場合、プリンタが異常な動作をしたり、動作を停止することがあります。このような場合は、フロントパネルの電源ボタンを押してプリンタの電源を切り、電源コードを抜き、電磁的な環境が正常に戻るまで待機してから、電源を入れ直してください。問題が解決しない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせください。
- プリンタに適したドライバがコンピュータにインストールされていない可能性があります。セットアップ手順を参照してください。
- 用紙に印刷する場合、プリンタの給紙方法として [プリンタ自動選択]、[カット紙]、[マルチシートトレイ] を指定する必要があります。

プリンタの印刷が遅い

次のような原因が考えられます。

- 印刷品質を **【高品質】** または **【高精細】** に設定している場合。[高品質] および [高精細] での印刷は時間がかかります。
- 用紙を取り付けたときに、正しい用紙の種類を指定しなかった場合。用紙の種類によっては、さらに印刷に時間がかかります。たとえば、フォト用紙およびコート紙では、パス間の乾燥時間が長くなる場合があります。プリンタに現在設定されている用紙の種類を確認するには、[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
- プリンタがネットワーク経由で接続されている場合、ネットワーク上のすべてのコンポーネント (ネットワーク インタフェース カード、ハブ、ルータ、スイッチ、およびケーブル) が高速動作に対応しているかどうかを確認します。ネットワーク上の他のデバイスのトラフィック量も確認してください。

- プリンタが USB 経由で接続されている場合、使用されている USB ホスト コントローラと USB ハブ (存在する場合) が USB 2.0 であることと、USB ケーブルが USB 2.0 対応であることを確認してください。
- プリンタがワイヤレス ネットワーク接続を使用している場合は、有線ネットワーク接続または USB 接続を使用してみてください。
- フロントパネルで乾燥時間を **【長い】** に設定している場合。乾燥時間を **【最適】** に変更してみてください。

フロントパネルがフリーズする

フロントパネルの画像が固定され、使用することができない場合は、HP サポートに連絡してください ([139 ページの「HP カスタマー・ケア」](#)を参照)。

内蔵 Web サーバにアクセスできない

まだお読みでない場合は、まず [28 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)をお読みください。

 **注記：** USB ケーブルでプリンタに直接接続する場合は、内蔵 Web サーバにアクセスできません。

プロキシ サーバを使用している場合は、プロキシ サーバを経由せずに内蔵 Web サーバに直接アクセスします。

- Windows 版の Internet Explorer 6 を使用している場合は、**【ツール】** - **【インターネット オプション】** - **【接続】** - **【LAN の設定】** をクリックし、**【ローカル アドレスにはプロキシ サーバを使用しない】** ボックスをオンにします。さらに高度な設定を行うには、**【詳細設定】** タブをクリックし、プロキシ サーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスを **【例外】** の一覧に追加します。
- Mac OS X の Safari を使用している場合は、**【Safari】** - **【環境設定】** - **【詳細】** をクリックし、**【プロキシ：設定の変更】** ボタンをクリックします。プロキシ サーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスまたはドメイン名を **【プロキシ設定を使用しないホストとドメイン】** の一覧に追加します。

まだ接続できない場合は、フロント パネル上の **電源** キーを使ってプリンタの電源を入れ直します。

アラート

このプリンタは、次の 2 種類のアラートを発信します。

- **エラー：** 主に、プリンタが正常に動作できないことを警告します。ただしプリンタ ドライバでは、プリンタで印刷が可能な場合でも、イメージの途切れなど、印刷結果を損なう状態についても警告します。
- **警告** キャリブレーションなどの調整、または予防保守やインク残量が少なくなったなど、要注意の状態である場合に警告します。

プリンタのシステム内には、4つの異なる警告装置があります。

- **フロントパネル ディスプレイ**：フロントパネルには、関連性が最も高い警告のみが表示されます。警告の場合は時間が経過すると表示されなくなります。プリンタがアイドル状態になる場合や、より重大な警告がない場合は、「カートリッジのインク残量が少なくなっています」など、常時表示される警告が再表示されます。
- **内蔵 Web サーバ**：内蔵 Web サーバのウィンドウの右上隅には、プリンタのステータスが表示されます。プリンタ内に警告がある場合、警告内容がステータスに表示されます。
- **ドライバ**：ドライバからアラートが表示されます。最終出力で問題を発生させる可能性のあるジョブ設定について警告します。プリンタで印刷の準備ができていない場合は、警告が表示されます。
- **HP Utility**：HP Utility がインストールされている場合は、Windows および Mac OS X の下にアラートが自動的に表示されます。各プリンタのアラートのリストが表示された新しいパネルが画面に開きます。このアラートの表示は、Mac OS X では HP Printer Monitor を介して有効にすることができ、Windows では、HP Designjet Utility で **[アラート設定]** を使用して有効にすることができます。HP Designjet Utility (Windows) の **[概要]** タブにアクティブなアラートのリストを表示することもできます。

デフォルトでは、エラー アラート (重要なアラート) は常に表示され、警告アラート (重要でないアラート) は印刷している場合にのみ表示されます。アラートが有効になっている状態でジョブの完了を妨げる問題が発生すると、ポップアップ ウィンドウが表示され、問題の理由が説明されます。必要な結果を得るには、指示に従って操作します。

 **注記**： 双方向通信をサポートしない環境があります。そのような場合は、ジョブを実行したユーザにアラートが到着しません。

17 フロントパネル エラー メッセージ

フロントパネルの画面に、以下のメッセージのいずれかが表示される場合があります。その場合は、[推奨] 列のヒントに従ってください。

ここに示されていないエラー メッセージが表示され、適切な対応が不明な場合、または推奨された解決方法で問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。[142 ページの「HP サポートへのお問い合わせ」](#)を参照してください。

表 17-1 テキスト メッセージ

メッセージ	推奨
[カラー] カートリッジの使用期限が切れています	カートリッジを交換してください。 79 ページの「インク カートリッジを交換する」 を参照してください。
[カラー] カートリッジのインク残量が少なくなっています	同じカラーの新しいカートリッジの準備ができているかどうかを確認します。
[カラー] カートリッジのインク残量が僅かです	同じカラーの新しいカートリッジの準備ができているかどうかを確認します。
印刷を再開するにはインクがなくなったカートリッジを交換する必要があります。	必要に応じてカートリッジを交換してください。 79 ページの「インク カートリッジを交換する」 を参照してください。
インク システム エラー	HP サポートへお問い合わせください。 142 ページの「HP サポートへのお問い合わせ」 を参照してください。
保守 1 を行ってください	HP サポートへお問い合わせください。 142 ページの「HP サポートへのお問い合わせ」 を参照してください。
保守 2 を行ってください	HP サポートへお問い合わせください。 142 ページの「HP サポートへのお問い合わせ」 を参照してください。
保守 3 を行ってください	HP サポートへお問い合わせください。 142 ページの「HP サポートへのお問い合わせ」 を参照してください。
1 つまたは複数のカートリッジが未装着か、または損傷しています。	必要に応じて適切な色のカートリッジを取り付けてください。 79 ページの「インク カートリッジを交換する」 を参照してください。
紙詰まりです	103 ページの「ロール紙が詰まっている」 または 105 ページの「マルチシート トレイが詰まっている」 を参照してください。
用紙の幅が、選択された給紙トレイでサポートされている最小サイズより小さくなっています。取り付けはキャンセルされました。	用紙を取り外して、適切なサイズの用紙を取り付けてください。
取り付けた用紙の幅が大きすぎます。手動での取り外しが必要です。	用紙を手動で取り外して、適切なサイズの用紙を取り付けてください。

表 17-1 テキスト メッセージ (続き)

メッセージ	推奨
用紙が側面の取り付けラインから離れすぎています。再試行してください。	カット紙を取り外し、セットし直します。
ロール紙を手動で取り外し、やり直してください。	ロール紙を手動で巻き戻してください。
単一シートのセットがかなり斜めです。[取り出し] を押して用紙を取り出してください。	カット紙を取り外し、セットし直します。
ロールに用紙がないため、現在のジョブがキャンセルされました。ロールをセットし、ジョブを再度送信してください。	新しいロール紙を取り付けます。
複数ページのジョブを印刷しています。別のシートをセットして印刷を続行するか、ジョブをキャンセルしてください。	別のカット紙を取り付けてください。
マルチシート トレイに用紙がありません。用紙をマルチシート トレイにセットしてから、[OK] を押して印刷を続行するか、ジョブをキャンセルします。	マルチシート トレイに用紙を取り付けます。
ロールの終わりに達しました。ロールをセットできません。	新しいロール紙を取り付けます。
プリントヘッドの未装着または故障	プリントヘッドを取り外してから同じプリントヘッドを取り付け直すか、電極部分のクリーニングを行います。必要に応じて、新しいプリントヘッドを取り付けます。85 ページの「プリントヘッドを交換する」を参照してください。 注記： エラー メッセージからホーム画面に戻って、プリントヘッドの交換を開始することはできません。代わりに、[デモの表示] を押してください。
インクの詰め替え/残量なしを検出	カートリッジを確認してください。
使用済みのカートリッジでは、十分なインクがないため起動が完了しない可能性があります。インク ドアを開けてカートリッジを交換します。	新しいインク カートリッジのセットを取り付けずに新しいプリントヘッドが挿入されました。新品と示されていないカートリッジを交換してください。 79 ページの「インク カートリッジを交換する」 を参照してください。
ファイル フォーマットが間違っています。	ファイル形式が間違っているか、サポートされていません。プリンタがジョブを処理できないため、破棄されます。
メモリ不足です。	プリンタがジョブを完了できません。ドライバで [ジョブをビットマップとして送信] を選択してジョブを再送信します。[詳細設定] タブに移動し、[ドキュメントのオプション] - [プリンタの機能] を押します。

表 17-2 数値エラー コード

エラー コード	推奨
01.1:10	プリンタを再起動してください。
02:10	紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いてください。
03.0:10	リアルタイム クロックのバッテリーが切れています。HP サポートへお問い合わせください。 142 ページの「HP サポートへのお問い合わせ」 を参照してください。
08:10、11:10、17:10	プリンタを再起動してください。
21:10	紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いてください。
21.1:10	プリンタを再起動してください。

表 17-2 数値エラー コード (続き)

エラー コード	推奨
41:10、41.1:10、42:10、42.1:10、45:10	紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いてください。
51.1:10、55:10	プリンタを再起動してください。
79:04	プリンタを再起動してください。問題が解決されない場合は、ファームウェアのアップデートを行ってください。 91 ページの「ファームウェアについて」 を参照してください。
85.1:10、85.2:10	プリンタを再起動してください。
87:10	紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いてください。カートリッジのエンコーダ ストリップもクリーニングしてください。 89 ページの「エンコーダ ストリップのクリーニング」 を参照してください。

18 HP カスタマー・ケア

- [はじめに](#)
- [HP プロフェッショナル サービス](#)
- [HP Proactive Support](#)
- [Customer Self Repair](#)
- [HP サポートへのお問い合わせ](#)

はじめに

HP カスタマー・ケアは、その優れたサポート内容が評価され、受賞経験もあります。お使いの HP Designjet から常に最高の結果を得られるようなサポートをご提供します。弊社は、サポートに関する幅広く信頼性の高い専門知識を有し、常に新しい技術を効果的に使用することで、細かなサポートをご提供します。サービスには、セットアップおよびインストールのサポート、トラブル解決のための情報提供、アップグレード保証、修理および交換サービス、電話と Web によるサポート、ソフトウェアのアップデート、自己保守サービスなどがあります。HP カスタマー・ケアの詳細については、<http://www.hp.com/go/graphic-arts> をご覧ください。または電話でお問い合わせください (142 ページの「HP サポートへのお問い合わせ」を参照)。

 **ヒント：** ほんの数分間のご登録時間をいただければ、HP を使用した作業が改善され、より効果的なサポートを受けることができます。開始するには、<http://register.hp.com/> をクリックしてください。また、製品の修正プログラムおよび拡張を含む、Designjet アップデートに接続するには、<http://www.hp.com/go/alerts> をクリックしてください。

HP プロフェッショナル サービス

HP サポートセンター

専用のサービスとリソースを十分にご活用いただくことで、HP Designjet プリンタおよびソリューションに関して最高のパフォーマンスを実現することができます。

HP サポート センターの HP コミュニティにご登録ください。大判印刷に携わる方々のコミュニティでは以下のリソースをいつでもご利用になれます。

- マルチメディア チュートリアル
- 使用方法に関する手順書
- ダウンロード：最新のプリンタ ファームウェア、ドライバ、ソフトウェアなど。
- テクニカル サポート：オンラインのトラブルシューティング、HP カスタマー・ケアへのご連絡など
- 特定のソフトウェア アプリケーションからさまざまな印刷作業を完了させるためのワークフローおよび詳細なヒント
- HP の専門技術者や他の上級ユーザと直接連絡することのできるフォーラム
- オンラインでの保証の確認。いつでも確認できるので安心です。
- 最新製品情報：プリンタ、サプライ品、アクセサリ、ソフトウェアなど。
- インクと用紙に関するすべての情報を確認できるサプライ センター

HP サポート センターは、次の場所にあります。 <http://www.hp.com/go/T120/support> または <http://www.hp.com/go/T520/support>

購入製品とビジネス分野に合わせて登録内容をカスタマイズし、ご希望の連絡方法を設定することができます。

HP スタートアップ キット

HP スタートアップ キットは、プリンタに同梱されている DVD です。プリンタのソフトウェアとマニュアルが含まれています。

HP Care Pack および保証期間の延長

HP Care Pack および保証期間の延長により、標準期間を超えてプリンタの保証を延長できます。

HP Care Pack および保証期間の延長には、リモート サポートが含まれます。必要に応じて、2 つの対応時間のオプションをお選びいただけるオンサイト サービスもご提供します。

- 翌営業日
- 同日営業日の 4 時間以内 (一部の国ではご利用いただけません)

HP Care Pack の詳細は、弊社 Web サイト (<http://www.hp.com/go/printservices>) をご覧ください。

HP インストレーション

HP インストレーション サービスでは、プリンタを箱から取り出してセットアップし、接続します。

これは、HP Care Pack サービスの一部です。詳しくは、<http://www.hp.com/go/printservices> を参照してください。

HP Proactive Support

HP Proactive Support によってプリンタの問題が顕在化する前に問題の識別、診断、および解決ができ、プリンタの休止時間がもたらす損失を低減します。HP プロアクティブ サポート ツールは、サポートにかかるコストを削減しながら生産性を最大限発揮できるよう、あらゆる規模のビジネスをお手伝いします。すべての操作はマウスのクリックだけで行えます。

HP イメージング & プリンティング サービス スイートのコンポーネントのひとつであるプロアクティブ サポートは、投資価値の最大化、プリンタ稼働時間の拡大、およびプリンタ管理コストの削減に明確に焦点を当てた、印刷環境の管理を支援するサービスです。

HP では、プロアクティブ サポートを今すぐ有効化して時間を節約し、問題を未然に防ぐようお勧めしています。これによってプリンタの休止時間がもたらす損失を低減します。またプロアクティブ サポートは、診断を実行してソフトウェアとファームウェアのアップデートをチェックします。

Windows では HP Designjet Utility を、Mac OS X では HP プリンタ モニタをそれぞれ有効化でき、コンピュータと HP の Web サーバとの接続の頻度、および診断チェックの頻度を指定できます。また、診断チェックは手動で実行することもできます。これらの設定を変更するには、以下の手順に従います。

- HP Designjet Utility (Windows) では、[ツール] メニュー、[HP プロアクティブ サポート] (HP Designjet Utility 1.0 では利用不可) を選択します。
- Mac OS X の HP プリンタ モニタで [環境設定] - [監視] - [HP プロアクティブ サポートの有効化] を選択します。

プロアクティブ サポートによって潜在的な問題が発見された場合は、アラートで通知され、問題の説明と共に解決方法が推奨されます。解決方法が自動的に適用される場合があります。問題を解決するための手順を実行するように求められる場合もあります。

Customer Self Repair

HP の Customer Self Repair プログラムは、お客様に保証または契約に基づく最も迅速なサービスを提供します。このプログラムでは、HP が交換部品をお客様 (エンド ユーザ) に直接お送りし、お客様が部品を交換できます。このプログラムを使用すれば、お客様が都合のよいときに部品を交換できます。

便利、簡単に使用できる

- HP のサポート担当者は、不具合のあるハードウェア コンポーネントに対処するために交換部品が必要であるかどうかを判断します。
- 交換部品は速達で送られ、多くの在庫部品は HP に連絡したその日に発送されます。
- 現在保証期間中または契約対象になっているほとんどの HP 製品にご利用いただけます。
- ほとんどの国でご利用いただけます。

Customer Self Repair の詳細については、<http://www.hp.com/go/selfrepair> を参照してください。

HP サポートへのお問い合わせ

HP サポートはお電話でご利用いただけます。お問い合わせになる前に、以下を行ってください。

- 本書で紹介されているトラブルの解決手段を再度確認してください。
- 関連ドライバのマニュアルを参照してください。
- サードパーティ製のソフトウェア ドライバおよび RIP をインストールしている場合は、それぞれのマニュアルを参照してください。
- 弊社にお問い合わせの際は、お客様のご質問により迅速にお答えできるよう、下記の事項をご確認ください。
 - お使いの製品の情報 (製品の背面のラベルに記載されている、製品番号とシリアル番号)
 - フロントパネルにエラー コードが表示される場合は、エラー コードをメモに取り、[136 ページの「フロントパネル エラー メッセージ」](#)を参照してください
 - お使いのコンピュータ
 - お使いの特別な機器やソフトウェア (スプーラ、ネットワーク、スイッチボックス、モデム、特別なソフトウェア ドライバなど)
 - お使いのケーブル (製品番号) とケーブルの購入場所
 - 製品でお使いのインターフェースの種類 (USB、またはネットワーク、または Wi-Fi)

- 現在使用中のソフトウェアの名前とバージョン
- できでしたら、下の項目を出力してください。サポート センターまで FAX を送信するように求められる場合があります。サポート センターからこれらのページの FAX 送信をお願いする場合があります (詳細は、[12 ページの「プリンタの印刷メニュー」](#)を参照)。

電話番号

HP サポートの電話番号は、Web で提供しています。 http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html をご覧ください。

19 プリンタ仕様

- [プリンタ機能の仕様](#)
- [物理的仕様](#)
- [メモリの仕様](#)
- [電源の仕様](#)
- [エコロジーに関する仕様](#)
- [動作環境の仕様](#)
- [動作音に関する仕様](#)

プリンタ機能の仕様

表 19-1 HP No.72 インク サプライ品

プリントヘッド	プリントヘッド 1 個
インクカートリッジ	29ml のインクが入っているカートリッジ：イエロー、マゼンタ、シアン 38ml のインクが入っているカートリッジ：黒 80ml のインクが入っているカートリッジ：黒

表 19-2 用紙サイズ

	最小	最大
ロール紙の幅	279mm	610mm または 914mm
ロール紙の長さ		46m
ロールの直径		100mm
610mm のロール紙の重さ		4.1kg
914mm のロール紙の重さ		6.2kg
カット紙の幅	210mm	610mm または 914mm
カット紙の長さ	279mm	1676mm
用紙の厚さ		0.3mm
用紙の重さ	60g/m ²	280 g/m ² (マルチシート トレイの場合は 220 g/m ²)

表 19-3 印刷解像度 (T120)

印刷品質	高精細	レンダリング解像度 (ppi)	印刷解像度 (dpi)
高画質 (光沢紙*)	オン	600 × 600	1200 × 1200
	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高画質 (その他の用紙)	オフ	600 × 600	1200 × 1200
標準	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高速	オフ	300 × 300	1200 × 1200
高速エコノ	オフ	300 × 300	1200 × 1200

表 19-4 印刷解像度 (T520)

印刷品質	高精細	レンダリング解像度 (ppi)	印刷解像度 (dpi)
高画質 (光沢紙*)	オン	1200 × 1200	2400 × 1200
	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高画質 (その他の用紙)	オフ	600 × 600	1200 × 1200
標準	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高速	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高速エコノ	オフ	600 × 600	1200 × 1200

*サポートされている光沢紙については、[94 ページの「用紙について」](#)を参照してください。

表 19-5 マージン設定

上左右のマージン	5mm
下マージン (用紙の下端)	5mm (ロール紙)
	17mm (カット紙)

表 19-6 機構的な精度

指定ベクトル長 $\pm 0.1\%$ または $\pm 0.2\text{mm}$ (いずれか大きい方)、気温 23°C、相対湿度50~60%、E/A0 サイズの印刷物に [高品質]または [標準] で HP 厚手コート紙ロール フィードを使用して印刷。

表 19-7 サポートされているグラフィック言語

HP Designjet	言語
T120	HP PCL3GUI
T520	HP PCL3GUI (Mac OS X)、HP-GL/2 および HP RTL (Windows)

物理的仕様

表 19-8 プリンタの物理的仕様

	HP Designjet T120	HP Designjet T520 24 インチ	HP Designjet T520 36 インチ
重量	25.5kg	35kg	39kg
幅	987.2mm	987.2mm	1,287mm

表 19-8 プリンタの物理的仕様（続き）

	HP Designjet T120	HP Designjet T520 24 インチ	HP Designjet T520 36 インチ
奥行き	最小 : 527mm 最大 : 896mm	最小 : 527mm 最大 : 896mm	最小 : 527mm 最大 : 896mm
高さ	最小 : 275mm 最大 : 502mm	最小 : 936mm (スタンドを含む) 最大 : 1155mm (スタンドとマルチシート トレイ延長部を含む)	最小 : 936mm (スタンドを含む) 最大 : 1155mm (スタンドとマルチシート トレイ延長部を含む)

メモリの仕様

表 19-9 メモリの仕様

HP Designjet	メモリ
T120	256MB
T520	1GB

電源の仕様

表 19-10 プリンタの電源の仕様

ソース	100~240V AC $\pm 10\%$ 、自動判別
周波数	50/60 Hz
最大電流	1,200mA
平均消費	35 W

エコロジーに関する仕様

この製品は、WEEE Directive 2002/96/EC および RoHS Directive 2002/95/EC に準拠しています。これらの製品モデルの ENERGY STAR 準拠状況を確認するには、<http://www.hp.com/go/energystar> を参照してください。

動作環境の仕様

表 19-11 プリンタの動作環境の仕様

動作温度	5~40°C
推奨動作温度	15~35°C (用紙の種類により変動)
保管温度	-25~55°C
推奨動作湿度	20~80% RH (用紙の種類により変動)
保管湿度	0~95% RH

動作音に関する仕様

プリンタの動作音に関する仕様 (ISO 9296 に準拠)

表 19-12 プリンタの動作音に関する仕様

アイドル状態の騒音出力レベル	< 3.4B (A)
動作時の騒音出力レベル	6.5B (A)
アイドル状態のバイスタンダ位置での音圧	< 16dB (A)
動作時のバイスタンダ位置での音圧	48dB (A)

用語集

Bonjour

IETF のゼロコンフィギュレーション仕様フレームワークの実装に関する Apple Computer 株式会社の商標で、Apple の Mac OS X バージョン 10.2 以降で使用されているコンピュータ ネットワーク技術。ローカルエリア ネットワークで使用可能なサービスを検索するために使用され、当初は Rendezvous と呼ばれていました。

カラー精度

元のイメージにできるだけ忠実な色あいを印刷する機能。色域はすべてのデバイスで限定されているため、特定のカラーについて色を完全に一致させることができない場合があります。

カラーの一貫性

大量の出力でも、またプリンタを変えても、特定の印刷ジョブの同じカラーを印刷する機能。

カラー モデル

RGB または CMYK など、数値でカラーを想定したシステム。

カラー スペース

各カラーが一連の固有の数値で表されるカラー モデル。また、複数のカラー スペースで同じカラー モデルを使用することもできます。たとえば、通常、モニタは RGB カラー モデルを使用しますが、特定の RGB 数値セットがさまざまなモニタ上でさまざまなカラーとなるので、モニタはさまざまなカラー スペースを持ちます。

カッター

プラテン上を前後にスライドし、用紙をカットするプリンタのコンポーネント。

ESD

静電気の放電。静電気は、日常的に頻繁に発生します。自動車ドアに触れるとスパークしたり、衣服を張り付かせたりします。制御された静電気には役に立つ用途がありますが、未制御の静電気の放電は電子製品の主な障害の 1 つとなります。したがって、破損を防ぐには、プリンタを設定したり、静電気放電に敏感なデバイスを扱う際に、いくつかの手順が必要です。このような損傷によって、デバイスの耐用年数が短くなることがあります。未制御の静電気放電を最小限にして、このような破損を減らす方法の 1 つは、静電気放電に敏感なデバイス (プリントヘッドまたはインクカートリッジなど) を扱う前に、プリンタの接地した箇所 (主に金属部分) に触れることです。また、身体での帯電の発生を減らすには、カーペットを敷いた場所での作業を避け、静電気放電に敏感なデバイスを扱う際に身体の移動を最小限に抑えます。さらに、湿度の低い環境での作業を避けます。

イーサネット

ローカル エリア ネットワーク用の一般的なコンピュータ ネットワーク技術。

ファストイーサネット

最大 1 ギガビット/秒でデータを転送できるイーサネット ネットワーク。ファスト イーサネット インタフェースは、より古いイーサネット デバイスとの互換性のために必要に応じて、より低速なネゴシエートが可能です。

ファームウェア

プリンタの機能を管理し、プリンタに半永久的に保存されます (アップデート可能)。

ガモット

プリンタまたはモニタなど、出力デバイス上で再現可能なカラーおよび濃度値の範囲。

高速 USB

USB のバージョンの 1 つで、USB 2.0 と呼ばれる場合があります。元の USB よりも 40 倍高速に実行できますが、元の USB と互換性があります。ほとんどのパーソナル コンピュータは現在、高速 USB を使用しています。

HP-GL/2

Hewlett-Packard Graphics Language 2 : HP 社が定義するベクトル グラフィック描画用の言語。

HP RTL

Hewlett-Packard Raster Transfer Language : HP 社が定義するラスタ (ビットマップ) グラフィック描画用の言語。

I/O

入出力 : デバイス間におけるデータのやり取りを説明する用語です。

ICC

International Color Consortium (国際カラーコンソーシアム) の略語。カラー プロファイルの標準化に同意している企業の団体です。

インクカートリッジ

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。特定カラーのインクが収められておりプリントヘッドに提供します。

IP アドレス

IPv4 アドレス (最も一般的) または IPv6 アドレスを指します。

IPSec

ネットワーク上でノード間に送信される IP パケットを認証し、暗号化することによって、ネットワーク セキュリティを提供する高度なメカニズム。各ネットワーク ノード (コンピュータまたはデバイス) には IPSec が設定されています。アプリケーションは通常、IPSec が使用されているか否かを認識しません。

IPv4 アドレス

IPv4 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv4 アドレスは、4 組の整数から構成され、各組はピリオドで区切られています。世界中のほとんどのネットワークは、IPv4 アドレスを使用しています。

IPv6 アドレス

IPv6 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv6 アドレスは最大 8 グループの 16 進数字で構成され、それぞれがコロンで区切られています。各グループには最大 4 つの 16 進数字が含まれます。世界中のごく少数の新たなネットワークで、IPv6 アドレスを使用しています。

LED

発光ダイオード : 電気的な刺激が与えられると発光する半導体機器です。

MAC アドレス

Media Access Control address (メディア アクセス コントロール アドレス) の略 : ネットワーク上で、特定のデバイスを識別するために使用される固有の識別子です。IP アドレスよりも下位レベルの識別子であり、デバイスは MAC アドレスおよび IP アドレスの両方を持つ場合があります。

ネットワーク

ネットワークはコンピュータとデバイス間でデータのやり取りをする接続セットです。あらゆるデバイスは、同じネットワークの他のすべてのデバイスと通信できます。これにより、データがコンピュータとデバイス間を移動することができ、プリンタのようなデバイスを多くのコンピュータ間で共有することができます。

ノズル

プリントヘッドにある多数の小さな穴の一つ。印刷に使用するインクが通過します。

用紙

書くため、または印刷用に作られた薄くて平らな物質。通常は繊維をパルプ化し、乾燥させ、プレスして作られます。

プラテン

プリンタ内にある平らな面。印刷中に用紙がプラテン上を通過します。

プリンタ ドライバ

生成フォーマットされた印刷ジョブを、特定のプリンタに適したデータに変換するソフトウェア。

プリントヘッド

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。対応するインクカートリッジから 1 つまたは複数のインクを吸収し、ノズルの集合体を通して用紙に付着させます。

スピンドル

印刷に使用されるロール紙を支えるための棒。

TCP/IP

Transmission Control Protocol/Internet Protocol: インターネットのベースとなる通信プロトコルです。

USB デバイス ポート

USB デバイス上にある四角い USB ソケット。それを介してコンピュータがデバイスを制御することができます。コンピュータが USB 接続を使用してプリンタに印刷するには、コンピュータがプリンタの USB デバイスポートに接続されている必要があります。

USB ホスト ポート

コンピュータ上のソケットのような長方形の USB ソケット。プリンタはこのようなポートに接続される USB デバイスを制御できます。プリンタには 2 つの USB ホスト ポートがあり、アクセサリや USB フラッシュ デバイスを制御するために使用します。

USB

Universal Serial Bus (ユニバーサル シリアル バス) の略。コンピュータに接続するために設計された標準シリアル バスです。このプリンタは高速 USB をサポートしています (USB 2.0 と呼ばれる場合があります)。

WiFi

この用語は、米国電子電気学会 (Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE)) 802.11 規格に基づくすべてのワイヤレス ローカル エリア ネットワーク製品に使用されます。

索引

- A**
 - アクセス制御 26
 - アクセサリ
 - 注文する 97
 - 動作音に関する仕様 148
 - Acrobat、印刷元 61
 - アラート
 - エラー 134
 - オン/オフにする 24
 - 警告 134
 - AutoCAD、印刷元 64
 - 自動ファームウェアのアップデート、設定 24
 - 自動オフ 29
 - B**
 - バンディングの問題 90
 - 用紙スタッカ
 - 排出の問題 107
 - 白黒 52
 - ぼやけた線 113
 - フロントパネルの明るさ 30
 - C**
 - 用紙を取り付けられない 99
 - プリンタの取り扱い 82
 - プラテンのクリーニングを行う 116
 - プリンタをクリーニングする 82
 - 下部の一部が印刷されない 118
 - 一部のイメージ 119
 - カラー
 - 色あせ 118
 - 色
 - 正確に再現されない 118
 - 通信ポート 8
 - プリンタのコンポーネント 6
 - コンピュータの通信
 - コンピュータとプリンタ間の通信 124
 - プリンタを接続する
 - 方法を選択する 15
 - 一般的 15
 - Mac OS X ネットワーク 18
 - Mac OS X USB 20
 - Windows ネットワーク 16
 - Windows USB 17
 - カスタマー・ケア 140
 - Customer Self Repair 142
 - カッター
 - オン/オフ 42
 - D**
 - 試し印刷 49
 - ドライバの環境設定 26
 - 乾燥時間
 - 変更する 42
 - E**
 - エコロジーに関する仕様 147
 - 節約
 - インク 50
 - 用紙 50
 - 電子メール通知 24
 - 電子メール印刷 54
 - 内蔵 Web サーバ
 - アクセス 28
 - アクセスできない 134
 - 言語 28
 - エンコーダ ストリップ
 - クリーニング 89
 - 動作環境の仕様 147
 - ePrinter セキュリティ 32
 - エラー メッセージ
 - フロントパネル 136
 - F**
 - カラーの色あせ 118
 - プリンタの機能 4
 - ファームウェアノアップデート 91
 - ファームウェアノアップデート
 - 自動設定 24
 - フロントパネル オプション
 - プリントヘッドの軸合わせ 84
 - 自動オフ 29
 - 準備が完了した用紙を調整 90
 - プリントヘッドのクリーニング 84
 - ディスプレイの明度 30
 - カッターの有効化 42
 - ファームウェアのアップデート 91
 - 排紙カッター 43
 - 用紙送り 43
 - イメージ診断の印刷 82
 - プリントヘッドの交換 85
 - 準備が完了した用紙の調整をリセット 90
 - 乾燥時間の選択 42
 - I/O タイムアウトノセンタク 118
 - 言語の選択 28
 - スリープ 29
 - ロール紙を取り外す 38
 - フロントパネル 8
 - 明るさ 30
 - 言語 28
 - 前面図 T520 6
 - プリンタ機能の仕様 145
- G**
 - 粒状感 114
 - グラフィック言語 146
 - グレースケール 52
 - グレー階調 52
 - H**
 - ハードディスクの仕様 147
 - HP Care Pack 141

HP カスタマー・ケア 140
HP Designjet ePrint & Share
はじめに 11
印刷 53
セキュリティ 58
HP インストール 141
HP Proactive Support 141
HP スタートアップ キット DVD
2
HP スタートアップ キット 141
HP サポートセンター 140
HP サポート 142
HP Utility
アクセス 29
言語 29

I

イメージの問題
下部の一部が印刷されない
118
一部のイメージ 119
印刷されないオブジェクト
120
PDF の問題 120
インク カートリッジ; 使用状況に
関する情報 78
インクカートリッジ
詳細 78
取り付けられない 122
メモリチップ 78
注文する 94
交換する 79
仕様 145
ステータスメッセージ 122
ステータス 78
インク
セツヤクシテシヨウ 50
印刷メニュー 12
IP アドレス 28
静的 125
ホスト名を使用 125
iPad 54
iPhone 54
iPod Touch 54

L

言語 28
線の長さの正確さ 114
線の太さ 111
用紙の取り付けの問題 99

用紙の取り付け
取り付けられない 99
一般的なヒント 34
マルチシートトレイ 40
ドライバに含まれない用紙
101
ロール紙が取り付けられない
99
プリンタへの取り付け 36
スピンドルへの取り付け 35
用紙をトレイに取り付けられな
い 100
カット紙が取り付けられない
99
カット紙 38

M

保守キット 92
マージン 47
仕様 146
機構的な精度 146
メモリの仕様 147
Microsoft Office、印刷元 70
色がずれる 112
モデル、プリンタ 4
プリンタを移動する 90

N

ネットワーク設定ページ 130
ネットワーク設定 30
ネットワークのトラブルシューテ
ィング、有線 125
ネットワアクノトラブルシュウテ
ィング、ワイヤレス 126

O

注文する
アクセサリ 97
インクカートリッジ 94
用紙 94
プリントヘッド 94

P

ページ サイズ 46
ドライバに含まれない用紙 101
用紙の種類 94
用紙
送り 43
用紙送りのキャリブレーション 90
取り付けられない 99
印刷後カット 107

節約して使用 50
排紙カット 43
用紙送り 43
用紙がない 107
カットされた帯で詰まる 106
取り付けのエラー メッセー
ジ 100
保守 42
不一致 103
正しくカットされない 107
平らになっていない 115
用紙スタッカへの排出の問題
107
ドライバに含まれない用紙
101
間違った用紙への印刷 102
取り付けられている用紙への印
刷 48, 102
プリンタ別に保持 107
ロール紙が詰まっている 103
スピンドルでロール紙がたる
む 108
種類の選択 48
サイズ (最大と最小) 145
サイズ 46
詰まったトレイ 105
情報の表示 41
PDF の一部が印刷されない 120
PDF 内のオブジェクトが印刷され
ない 120
Photoshop、印刷元 68
物理的仕様 146
プラテンのクリーニング 116
コネクタ 8
電源の仕様 147
電源
オンオフ 11
環境設定、Windows ドライバ 26
電子メールから印刷する 54
プリンタの主なコンポーネント
6
プリンタの主な機能 4
プリンタで印刷されない 133
プリンタが起動しない 133
プリンタ エミュレーション 51
プリンタ モデル 4
プリンタ ソフトウェア 10
Mac OS X のアンインストール 22
Windows のアンインストール 18

プリンタ ステータス 82
HP ePrint & Share カライン
サツスル 53
印刷元
プリンタドライバ 45
プリントヘッド クリーナ
仕様 145
プリントヘッド
詳細 80
軸合わせ 84
取り付けられない 122
クリーニング; ページ 83
注文する 94
交換する 85
仕様 145
印刷解像度 145
印刷 44
印刷品質レポート 82
印刷品質の問題
バンディング 110
黒インクが擦れる 116
ぼやけた線 113
連続していない線 112
端が予期したよりも暗い 117
ハシガダンジョウニナッテイル
カマタハセンメイデハナイ
117
一般的 110
粒状感 114
横線 110
不正確な線の長さ 114
インクが残る 115
線の太さ 111
色がずれる 112
用紙が平らになっていない
115
傷がつく 115
擦り切れる 115
段状になった線 111
異なる色の縦線が印刷される
117
白色の点 117
印刷品質
選択 45
Proactive Support 141

Q

品質、高い 49

R

背面図 T120 7

背面図 T520 7
印刷を拡大縮小する 48
ロール紙
挿入する 36
スピンドルの取り付け 35
取り外す 38

S

安全に関する注意事項 2
印刷を拡大縮小する 48
傷がついた印刷 115
擦り切れた印刷 115
セキュリティ 26
ePrint & Share 58
カット紙
挿入する 38
取り外す 40
マルチシットトレイヨシヨウ
40
スリープ モード待ち時間 29
印刷が遅い 133
スマートフォン 54
ソフトウェア アップデート 91
ソフトウェア 10
仕様
動作音 148
エコロジー 147
動作環境 147
機能 145
グラフィック言語 146
ハードディスク 147
インクサプライ品 145
マージン 146
機構的な精度 146
メモリ 147
用紙サイズ 145
物理的 146
電源 147
印刷解像度 145
スピンドル 97
ロール紙の取り付け 35
スタンド 97
情報
インクカートリッジ 78
段状になった線 111
プリンタを保管する 90
サポート サービス
HP Care Pack 141
HP カスタマー・ケア 140
HP Proactive Support 141

HP スタートアップ キット
141
HP サポートセンター 140
HP サポート 142
プリンタのインストール 141
保証期間の延長 141

T

タブレットコンピュータ 54
電話番号 143

U

用紙の取り外し
ロール紙 38
カット紙 40
カートリッジに格納される使用状
況に関する情報 78
このガイドの使用方法 2

W

保証期間の延長 141
Web サービスのトラブルシューテ
ィング 130
Web サービス
はじめに 11
セットアップ 26